

広島市結核・感染症発生動向調査
事業報告書

第 26 号
(平成 19 年)

広島市

目 次

第 1 章	広島市感染症発生動向調査事業	
第 1 節	広島市感染症発生動向調査事業の概要	1
第 2 節	広島市感染症発生動向調査事業実施要綱	5
第 3 節	広島市感染症対策協議会設置要領	1 6
第 2 章	感染症の概要	
第 1 節	感染症の発生概要	1 8
第 2 節	感染症の発生状況	2 0
第 3 章	感染症別患者発生状況	
第 1 節	インフルエンザ定点	3 7
第 2 節	小児科定点	3 8
第 3 節	眼科定点	5 1
第 4 節	性感染症定点	5 3
第 5 節	基幹定点	5 8
第 6 節	各感染症の推移（平成 8 年～平成 1 9 年）	6 6
第 4 章	検査情報	
第 1 節	検査の概要	8 2
第 2 節	検査方法及び検体採取状況	8 2
第 3 節	病原体検出状況	8 5
第 4 節	参考資料	9 3
第 5 章	結核	
第 1 節	結核の概要	9 8
第 2 節	結核による死亡者	9 8
第 3 節	新登録患者の状況	9 9
第 4 節	結核登録者の状況（平成 1 9 年末現在）	1 0 1

第1章 広島市感染症発生動向調査事業

第1節 広島市感染症発生動向調査事業の概要

1 現況及び目的

患者の発生状況や病原体の検索など流行の実態を早期に把握し、その情報をインターネット等を通じて一般市民から専門家にいたるまで幅広く提供することにより、社会的影響の大きい感染症の蔓延を未然に防止することを目的とする。

2 内容及び方法

(1) 調査対象疾病

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に規定する1類感染症（エボラ出血熱等7疾病）、2類感染症（結核、ジフテリア等4疾病）、3類感染症（コレラ、細菌性赤痢等5疾病）、4類感染症（41疾病）、5類感染症（42疾病）及び指定感染症（インフルエンザ（H5N1））

(2) 実施体制及び実施方法

1～4類感染症、指定感染症及び全数対象の5類感染症（14疾病）は全医療機関からの届出、定点対象の5類感染症（28疾病）は指定した医療機関からの届出により情報収集を行う。

結核については、保健センターに集積された医療機関からの届出等の情報のうち、必要なデータを結核情報センター（保健所保健医療課）が収集して国に報告する。

なお、本事業の総括及び関係機関との連絡調整は保健所（保健医療課）が行う。

感染症発生動向調査の実施体制

① 感染症情報センター（広島市衛生研究所内に設置）

医療機関から保健センターに報告された患者情報を収集し、国へ報告する。また、検査情報や全国患者情報と併せて「感染症週報」に掲載し、速やかに市のホームページで公開する。定点及び関係機関等へはファクシミリで送信する。

② 指定届出機関（定点） ⇒ 実施要綱の別表3参照

（定点数は各区人口比による。定点は所属医師会の選定により指定する。）

【患者定点】小児科定点（24）、インフルエンザ定点（37：小児科定点24と内科定点13）、眼科定点（8）、性感染症定点（9）、基幹定点（300床以上の病院7）の合計61定点を指定している。

【病原体定点】患者定点の中から12定点を指定している。

（対象疾病の患者から採取した検体を衛生研究所に送付する）

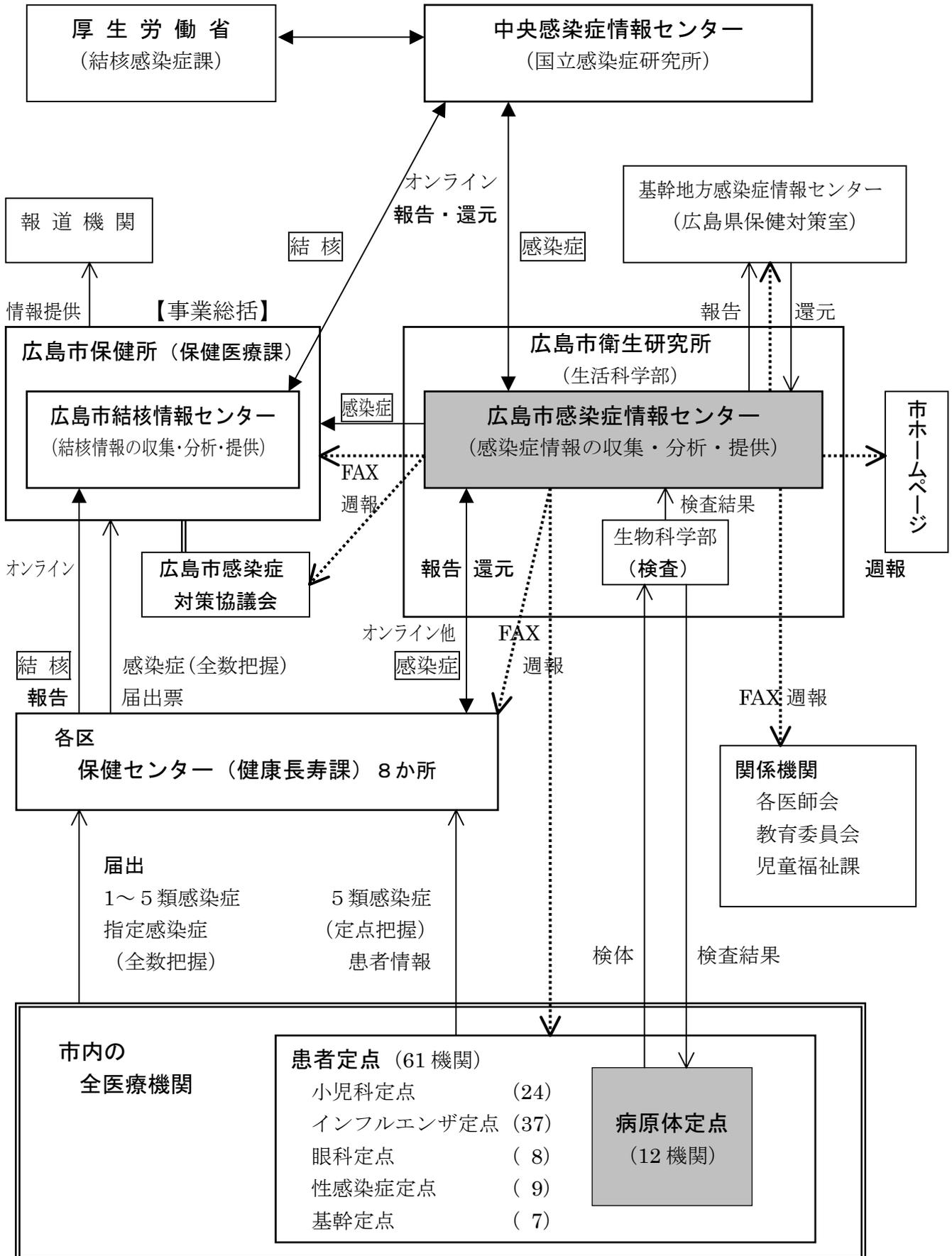
患者定点は、対象疾患の患者情報を、原則として調査単位が週（月曜日から日曜日）の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に管轄の保健センター（健康長寿課）に報告する。安佐医師会所属の一部の定点は安佐医師会を經由して報告する。

③ 広島市感染症対策協議会（事務局：保健所保健医療課内）

収集・分析された感染症情報を基に、感染症の予防対策、緊急対応策を協議するため、学識経験者や医師会代表からなる協議会（公開）を原則として月1回開催する。

協議内容は「広島市感染症対策協議会コメント」にまとめ、関係機関に提供する。

広島市感染症発生動向調査事業における情報フロー図



広島市感染症発生動向調査定点医療機関

平成19年4月1日現在

区	医療機関名	所在地	患者定点					病原体 定点
			小児科	インフル	眼科	性感染症	基幹	
中	海田小児科医院	中区千田町2-11-6						
	こばたけ小児科医院	中区西白島町7-4						
	はらだ小児科医院	中区堺町2-6-22						
	清水内科・消化器科	中区富士見町12-17						
	はしもと胃腸科内科	中区吉島東1-27-20						
	山代眼科医院	中区舟入本町7-15						
	こけはら泌尿器科クリニック	中区八丁堀4-24						
	広島赤十字原爆病院	中区千田町1-9-6						
	広島市民病院	中区基町7-33						
	広島市立舟入病院	中区舟入幸町14-11						
	広島通信病院	中区東白島町19-16						
東	広島鉄道病院(小児科)	東区二葉の里3-1-36						
	ねじはし小児科	東区牛田旭1-13-18						
	かごさき小児科医院	東区戸坂千足2-9-13						
	渡部内科医院	東区牛田新町1-6-36						
	井上眼科医院	東区牛田本町2-3-1						
	大野皮膚泌尿科医院	東区中山南1-8-22						
	広島鉄道病院	東区二葉の里3-1-36						
南	さかたに小児科	南区宇品神田5-26-17						
	ありた小児科・アレルギー科クリニック	南区東雲本町2-6-32						
	おかはた小児科クリニック	南区段原南1-1-22						
	古川医院	南区東雲本町1-1-2						
	上綱内科医院	南区宇品東2-2-12						
	田中眼科医院	南区翠1-3-15						
	戸田眼科的場医院	南区的場町2-3-25						
	森皮膚泌尿器科医院	南区宇品神田3-7-15						
広島大学病院	南区霞1-2-3							
西	川本小児科医院	西区東観音町5-6						
	新田小児科	西区横川町3-9-14						
	有廣医院	西区古江西7-20						
	大芝診療所	西区大芝1-19-2						
	内科胃腸科石田医院	西区庚午中3-1-1						
	山田眼科医院	西区己斐本町1-6-16						
	梶川病院	西区天満町8-7						
	坪倉クリニック産婦人科	西区古江新町4-18						
安 佐 南	藤井小児科医院	安佐南区高取北3-1-45						
	桑原医院	安佐南区八木2-13-27						
	堀江医院	安佐南区祇園2-22-28						
	池上内科胃腸科小児科医院	安佐南区西原8-39-12						
	さとう内科循環器科	安佐南区緑井5-9-9						
	みやたけ医院	安佐南区東野3-7-17						
	馬場眼科	安佐南区相田1-10-17						
かわした泌尿器科クリニック	安佐南区東原1-1-2							
安 佐 北	浅岡内科小児科医院	安佐北区真亀3-3-12						
	あすなる生協診療所	安佐北区口田1-10-1						
	土井クリニック	安佐北区可部2-40-22						
	沖野内科医院	安佐北区可部6-4-5						
	木ノ原内科小児科医院	安佐北区亀崎1-2-30						
	竹田眼科医院	安佐北区可部5-11-23						
	井口皮膚泌尿器科医院	安佐北区可部7-6-30-4						
広島市安佐市民病院	安佐北区可部南2-1-1							
安 芸	畑川小児科医院	安芸区船越南3-5-3						
	だて子どもクリニック	安芸区矢野東5-7-13						
	津丸内科医院	安芸区矢野西4-1-17						
佐 伯	赤尾ファミリークリニック	佐伯区海老園1-4-19						
	ながたこどもクリニック	佐伯区海老園1-6-22						
	谷本小児科	佐伯区五日市4-3-1						
	大江内科医院	佐伯区楽々園3-5-27						
	五日市中野眼科医院	佐伯区海老園1-5-40						
	北野皮膚科医院	佐伯区五日市駅前3-9-14						
河田産婦人科医院	佐伯区海老園1-2-13							
計 61 定点			24	37	8	9	7	12

広島市感染症対策協議会委員名簿

(平成19年4月)

氏 名	所 属	備 考
*吉田 哲也	広島大学大学院 医歯薬学総合研究科	教授（創生医科学専攻探索医科学講座ウイルス学）
小林 正夫	広島大学大学院 医歯薬学総合研究科	教授（展開医科学専攻病態情報医科学講座小児科学）
倉岡 敏彦	国家公務員等共済組合連合会 吉島病院	院長（結核）
角井 徹	広島市泌尿器科医会	すみいクリニック院長（泌尿器科）
森 美喜夫	広島市小児科医会	もり小児科院長
瀬戸 真理子	広島市産婦人科医会	瀬戸産婦人科医院院長
桑原 正雄	広島市医師会	副会長、広島県立病院呼吸器内科部長
多幾山 渉	安佐医師会	理事 安佐市民病院副院長
小泊 好幸	安芸地区医師会	理事、広島市医師会運営・安芸市民病院副院長
伊豫田 邦昭	広島市立広島市民病院	小児科主任部長
岡野 里香	広島市立舟入病院	小児科部長
福本 幸夫	広島市立安佐動物公園	園長 （動物由来感染症）

* 委員長

第2節 広島市感染症発生動向調査事業実施要綱

第1 目的

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(平成10年法律第114号。以下「法」という。)に規定する感染症の発生動向に関する情報を迅速に収集、分析及び提供・公開していくことにより、予防、医療、研究等において的確な感染症対策を確立することを目的とする。

第2 定義

- 1 「中央感染症情報センター」とは、都道府県、保健所を設置する市及び特別区(以下「都道府県等」という。)から伝送又は報告された患者情報及び病原体情報を収集、分析し、その結果を全国情報として速やかに都道府県等に提供・公開するための中心的役割を果たすもので、国立感染症研究所感染症情報センターに設置されている。
- 2 「患者情報」とは、患者の年齢(生年月日)、性別、病名、診断、症状及び原因等に関することをいう。
- 3 「病原体情報」とは、病原体の分離等の検査に供するために患者から採取した検査材料又は分離株、当該患者の年齢、性別、診断名及び臨床経過等に関することをいう。
- 4 「指定届出機関(定点)」とは、法第14条第1項により指定された病院又は診療所で、5類感染症のうち定められたものの発生状況の届出を行う。

第3 対象感染症

本事業の対象とする感染症は、別表1及び別表2に示す感染症とする。

第4 実施主体

実施主体は、広島市とする。

第5 実施体制

事業の総合的かつ円滑な推進を図るため、次の体制により実施する。

- 1 保健所(保健医療課)(以下「保健所」という。)
 - (1) この要綱に定める事業を総括する。
 - (2) 広島市感染症対策協議会の運営に関する業務を行う。
 - (3) 広島市結核情報センター(以下「結核情報センター」という。)を設置する。
- 2 保健センター(健康長寿課)(以下「保健センター」という。)
この要綱に定める業務を分担し、情報の収集、還元、管理を行う。
- 3 衛生研究所
 - (1) この要綱に定める業務を分担し、検体の検査等を実施し、結果を通知する。
 - (2) 広島市感染症情報センター(以下「感染症情報センター」という。)を設置する。
- 4 指定届出機関(定点)
定点把握対象の5類感染症の発生状況を把握するため、患者定点及び病原体定点を、各医師会の協力のもとに広島市内の医療機関の中から選定する。

(1) 患者定点

患者情報を収集するため、次により選定する。各定点数及び区別の内訳は別表3のとおりとする。

ア 小児科定点

小児科を標榜する医療機関から選定する。

イ インフルエンザ定点

アの小児科定点に加え、内科を標榜する医療機関から内科定点を選定し、両者を合わせてインフルエンザ定点とする。

ウ 眼科定点

眼科を標榜する医療機関から選定する。

エ 性感染症定点

産婦人科又は産科若しくは婦人科(産婦人科系)、性病科又は泌尿器科若しくは皮膚科若しくは皮膚泌尿器科(泌尿器科・皮膚科系)を標榜する医療機関から選定する。

オ 基幹定点

患者300人以上収容する病院(小児科医療と内科医療を提供しているもの)から選定する。

(2) 病原体定点

病原体情報を収集するため、患者定点の中から選定する。定点数及び区別の内訳は別表3のとおりとする。

5 広島市感染症対策協議会

(1) 事業の適切な運用を図るため、「広島市感染症対策協議会」(以下「協議会」という。)を設置し、必要な情報の解析評価等を行う。

(2) 協議会の構成、組織及び運営に関し必要な事項は別に定める。

第6 事業の実施

1 結核

(1) 保健センター

届出等に基づく結核患者等の情報のうち別記に掲げる事項を、新登録者については月報として、年末現在の登録者及び年間の登録除外者については年報として、別に定める期日までにコンピュータ・オンラインシステムにより結核情報センターへ報告する。

なお、結核の患者または登録者に関する個人情報のコンピュータ処理にあたっては、患者等のプライバシー保護に十分な配慮を払うものとする。

(2) 結核情報センター

保健センターから伝送された情報のうち、結核の新登録患者については月報として、結核の年末現在の登録者及び年間の登録除外者については年報として、国の定める日程に基づき(年報は翌年1月末日までに)、コンピュータ・オンラインシステム又はフロッピー・ディスクにより国立感染症研究所へ伝送又は送付する。

市域の各情報は、公表される都道府県情報、全国情報と併せて、保健センター、医師会等の関係機関に提供する。

2 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症及び5類感染症の共通事項

(1) 感染症情報センター

市域の全ての患者情報及び病原体情報（病原体の分離等の検査情報を含む）を収集・分析するとともに、その結果を、中央感染症情報センターから週報（月単位の場合は月報）等として公表される全国情報と併せて、定点医療機関、協議会委員、医師会、保健センター、保健所、教育委員会等の関係機関にファクシミリ等により速やかに提供するとともに、インターネット等を通じて市民に公開する。

(2) 保健所及び保健センター

感染症情報センターから提供された各情報を、市民、関係機関等へ提供する。

3 1類感染症、2類感染症、3類感染症及び4類感染症

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表1に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

上記(1)に該当する患者等を診断した医師は、国の定める様式を用いて、直ちに最寄りの保健センターに届出を行う。また保健センターから当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合は、協力可能な範囲において、保健センターの協力を得て所定の検査票を添付して提供する。

イ 保健センター

届出を受けた保健センターは、直ちに保健所へ連絡するとともに、感染症情報センターへ伝送する。また、当該患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生研究所への提供について、所定の検査票を添付して依頼するものとする。

必要と認める時には適切な方法を用いて、届出があった事実（個人情報に関する事項を除く）を指定医療機関、その他の医療機関及び各区医師会等の関係機関に連絡する。

ウ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

4 全数把握対象の5類感染症

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表1に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

上記(1)に該当する患者を診断した医師は、国の定める様式を用いて、7日以内に最寄りの保健センターに届出を行う。また、保健センターから当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合は、協力可能な範囲において、検体又は病原体情報について、保健センターの協力を得て所定の検査票を添付して衛生研究所に送付する。

イ 保健センター

当該届出を受けた保健センターは、直ちに患者情報を保健所へ提供するとともに、感染症情報センターへ伝送する。また、別表1のうち病原体検査の対象

とする感染症の患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生研究所への提供について、所定の検査票を添付して依頼するものとする。

ウ 感染症情報センター

患者情報については、保健センターが診断した医師から届出を受けてから7日以内に、病原体情報(検査情報を含む)については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

5 定点把握対象の5類感染症

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表2に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 各定点の対象感染症

別表2のとおりとする。

(3) 調査単位等

ア 患者情報の調査単位は1週間(月曜日から日曜日)又は各月とし、別表2のとおりとする。

イ 病原体情報については、原則として結果がまとまり次第、報告することとする。

(4) 実施方法

ア 患者定点

患者定点として選定された医療機関は、速やかな情報提供を図る趣旨から、調査単位の期間の診療時における国の定める届出基準により、患者発生状況の把握を行うものとする。

各定点は所定の様式により、それぞれ調査単位の患者発生状況等を記載する。

所定の様式による患者情報については、原則として、調査単位が週の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に保健センターへの発送を行うものとする。

イ 病原体定点

別に定める検体採取要領により、微生物学的検査のために検体を採取し、所定の検査票を添えて、速やかに衛生研究所へ送付する。

なお、検体の採取は、別表2に示す対象の感染症について患者の診療上必要な場合に限り実施するものとする。

ウ 保健センター

患者定点から得られた患者情報を、調査単位が週単位の場合は調査対象の週の翌週の火曜日までに、月単位の場合は翌月の3日までに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。また、対象感染症についての集団発生、その他特記すべき情報についても保健所及び感染症情報センターへ報告する。

エ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、病原体情報(検査情報を含む)については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

6 病原体の検査

- (1) 衛生研究所は、検査票及び検体が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を次のとおり通知する。
 - ア 1類感染症、2類感染症、3類感染症及び4類感染症の場合は、保健センターを経由して診断した医師に通知するとともに、保健センター及び保健所に通知する。
 - イ 全数把握対象の5類感染症の場合は、診断した医師に通知するとともに、保健センター及び保健所に通知する。
 - ウ 定点把握対象の5類感染症の場合は、病原体定点に通知する。
- (2) 検査のうち、衛生研究所において実施することが困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。
- (3) 衛生研究所は、患者が1類感染症と診断されている場合、市域を超えた集団発生があった場合等の緊急の場合にあっては、厚生労働省健康局結核感染症課からの依頼に基づき、検体を国立感染症研究所に送付する。

7 積極的疫学調査

積極的疫学調査が行われる場合としては、1類感染症、2類感染症、3類感染症又は4類感染症が発生した場合、5類感染症等に係る感染症発生動向調査において通常と異なる傾向が認められた場合等が考えられるが、個別の事例に応じ、適切な判断に基づき調査を行うものとする。また、積極的疫学調査を行う場合にあっては、関係者の理解と協力を得つつ、関係機関と密接な連携を図ることにより、地域における詳細な流行状況や原因不明の感染症等の迅速な把握を進めていく。

附 則

- 1 この要綱は、昭和62年1月1日から施行する。
- 2 この要綱の施行に伴い、広島市感染症サ・ベイランス事業実施要綱（昭和56年11月29日施行）は廃止する。

附 則

この要綱は、平成2年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成4年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成9年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成10年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成11年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成12年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成14年11月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 1 5 年 1 1 月 5 日から施行する。

附 則

この要綱は、平成 1 9 年 4 月 1 日から施行する。

別記

結核の患者情報の項目

- 1 新登録患者（月報）
 - （1）患者の生年月日及び性別
 - （2）登録までの状況
 - （3）病状及び治療状況

- 2 登録者（年報）
 - （1）登録者の生年月及び性別
 - （2）登録当時の状況
 - （3）現在の病状及び治療状況
 - （4）病状等の経過

- 3 登録除外者（年報）
 - （1）登録除外者の生年月及び性別
 - （2）登録時以降の経過の概要
 - （3）除外年月日及び除外理由

別表 1

全数把握の対象

類型	対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)
		患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	
1類	*(1) エボラ出血熱				診断後 直ちに
	*(2) クリミア・コンゴ出血熱				
	*(3) 痘そう				
	*(4) 南米出血熱				
	*(5) ベスト				
	*(6) マールブルグ病				
	*(7) ラッサ熱				
2類	*(8) 急性灰白髄炎		×		診断後 直ちに
	*(9) 結核				
	*(10) ジフテリア		×		
	*(11) 重症急性呼吸器症候群(病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)				
3類	*(12) コレラ		×		診断後 直ちに
	*(13) 細菌性赤痢		×		
	*(14) 腸管出血性大腸菌感染症		×		
	*(15) 腸チフス		×		
	*(16) パラチフス		×		
4類	*(17) E型肝炎		×		診断後 直ちに
	*(18) ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)		×		
	*(19) A型肝炎		×		
	*(20) エキノコックス症		×		
	*(21) 黄熱		×		
	*(22) オウム病		×		
	*(23) オムスク出血熱		×		
	*(24) 回帰熱		×		
	*(25) キャサナル森林熱		×		
	*(26) Q熱		×		
	*(27) 狂犬病		×		
	*(28) コクシジオイデス症		×		
	*(29) サル痘		×		
	*(30) 腎症候性出血熱(HFRS)		×		
	*(31) 西部ウマ脳炎		×		
	*(32) タニ媒介脳炎		×		
	*(33) 炭疽		×		
	*(34) つつが虫病		×		
	*(35) デング熱		×		
	*(36) 東部ウマ脳炎		×		
	*(37) 鳥インフルエンザ		×		
	*(38) ニバウイルス感染症		×		
	*(39) 日本紅斑熱		×		
	*(40) 日本脳炎		×		
	*(41) ハンタウイルス肺症候群(HPS)		×		
	*(42) Bウイルス病		×		
	*(43) 鼻疽		×		
	*(44) ブルセラ症		×		
	*(45) ベネズエラウマ脳炎		×		
	*(46) ヘンドラウイルス感染症		×		
	*(47) 発しんチフス		×		
*(48) ボツリヌス症		×			
*(49) マラリア		×			
*(50) 野兔病		×			
*(51) ライム病		×			
*(52) リッサウイルス感染症		×			
*(53) リフトバレー熱		×			
*(54) 類鼻疽		×			
*(55) レジオネラ症		×			
*(56) レプトスピラ症		×			
*(57) ロッキー山紅斑熱		×			

類型	対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)
		患者	疑似症患者	無症状病原体保有者	
5類	* (58) アメーバ赤痢		×	×	診断から 7日以内
	(59) ウイルス性肝炎(A型肝炎及びE型肝炎を除く)		×	×	
	* (60) 急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)		×	×	
	(61) クリプトスポリジウム症		×	×	
	* (62) クロイツフェルト・ヤコブ病		×	×	
	* (63) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症		×	×	
	* (64) 後天性免疫不全症候群		×		
	(65) ジアルジア症		×	×	
	* (66) 髄膜炎菌性髄膜炎		×	×	
	* (67) 先天性風しん症候群		×	×	
	(68) 梅毒		×		
	* (69) 破傷風		×	×	
	* (70) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		×	×	
	* (71) バンコマイシン耐性腸球菌感染症		×	×	
指定	* (100) インフルエンザ(H5N1)			×	診断後直ちに

* 必要に応じて病原体検査を行うもの

(注) 国の届出基準により診断されたもの

別表 2

定点把握の対象(5類感染症)

対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)	報告 (届出)
	患者	疑似症 患者	無症状病原 体保有者		
(72) RSウイルス感染症		×	×	週 (次の月曜)	小児科定点
(73) 咽頭結膜熱		×	×		
(74) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		×	×		
(75) 感染性胃腸炎		×	×		
(76) 水痘		×	×		
(77) 手足口病		×	×		
(78) 伝染性紅斑		×	×		
(79) 突発性発しん		×	×		
(80) 百日咳		×	×		
(81) 風しん		×	×		
(82) ヘルパンギーナ		×	×		
(83) 麻しん(成人麻しんを除く)		×	×		
(84) 流行性耳下腺炎		×	×		
(85) インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)		×	×		
(86) 急性出血性結膜炎		×	×	週 (次の月曜)	眼科定点
(87) 流行性角結膜炎		×	×		
(88) 性器クラミジア感染症		×	×	月 (翌月初日)	性感染症定点
(89) 性器ヘルペスウイルス感染症		×	×		
(90) 尖圭コンジローマ		×	×		
(91) 淋菌感染症		×	×	週 (次の月曜)	基幹定点
(92) クラミジア肺炎(オウム病を除く)		×	×		
(93) 細菌性髄膜炎		×	×		
(94) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		×	×		
(95) マイコプラズマ肺炎		×	×		
(96) 成人麻しん		×	×		
(97) 無菌性髄膜炎		×	×		
(98) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		×	×		
(99) 薬剤耐性緑膿菌感染症		×	×		

病原体定点の対象

(注) 国の届出基準により診断されたもの

別表 3

定点数と区別の内訳

定 点	定点数	中区	東区	南区	西区	安佐南区	安佐北区	安芸区	佐伯区
小児科定点	24	3	3	3	3	4	3	2	3
インフルエンザ定点 (小児科定点を含む)	37	5	4	5	5	6	5	3	4
眼科定点	8	1	1	2	1	1	1		1
性感染症定点	9	1	1	1	2	1	1		2
基幹定点	7	4	1	1			1		
病原体定点	12	6	1	2	1	1	1		

第3節 広島市感染症対策協議会設置要領

(趣旨)

第1 この要領は、広島市感染症対策実施要領第3の1の(3)及び広島市感染症発生動向調査事業実施要綱第5の5の規定に基づき、広島市感染症対策協議会(以下「協議会」という。)の所掌事務、組織及び委員並びにその運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2 協議会は、防疫対策の的確かつ効果的な推進及び結核・感染症発生動向調査事業の適切な運用を図るため、次に掲げる事項について審議する。

- (1) 感染症の予防対策及び緊急対策に関すること。
- (2) 情報の解析評価等に関すること。
- (3) その他必要な事項に関すること。

(組織)

第3 協議会は、委員16人以内をもって組織する。

(委員)

第4 委員は、次の各号に掲げる者のうちから市長が依頼し、又は指定する。

- (1) 学識経験者
- (2) 各疾病の専門医
- (3) 本市の区域内の各医師会の代表者
- (4) その他市長が必要と認める者

2 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

3 委員は、再任することができる。

(委員長及び副委員長)

第5 協議会に委員長及び副委員長各1人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 委員長は、会務を総理する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第6 協議会は、委員長が必要に応じ招集し、委員長が議長となる。

(部会)

第7 協議会は、必要に応じ、専門部会を設ける。

- (1) 結核部会

(2) その他必要に応じた専門部会

(部会の運営)

- 第8 部会に属する委員は、委員長が指名する。
- 2 部会に部会長を置き、委員の互選によって定める。
 - 3 部会長は、会務を総理する。
 - 4 部会長に事故あるときは、部会長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(庶務)

- 第9 協議会の庶務は、保健所保健医療課において処理する。

(委任規定)

- 第10 この要領に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、委員長が協議会に諮って定める。

附 則

- 1 この要領は、平成12年4月1日から施行する。
- 2 この要領の施行に伴い、広島市結核・感染症発生動向調査委員会設置要領(昭和62年1月1日施行)は廃止する。

附 則

この要領は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成14年6月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成19年4月1日から施行する。

第2章 感染症の概要

第1節 感染症の発生概要

1 全数把握対象感染症の概要

(1) 1類感染症

届出はなかった。

(2) 2類感染症

結核の届出が173人あり、うち無症状病原体保有者は41人であった。

(3) 3類感染症

細菌性赤痢の届出が12人あり、うち8人が集団事例であった。菌型は11人がソルネ 相、1人がフレキシネル 2a であった。腸管出血性大腸菌感染症の届出は21人で、すべて散発事例であった。血清型別は、O157 が14人と最も多く、次いでO121 が3人、O111 が2人、その他が2人であった。

(4) 4類感染症

届出があった疾患は、つつが虫病が10人、レジオネラ症が8人、マラリアが2人、日本脳炎が1人であった。

つつが虫病患者のうち、4人は発病時期が前年の11月であった。マラリアの患者は、いずれも海外が推定感染地域であった。日本脳炎の患者は、県外が推定感染地域であった。

(5) 5類感染症

届出のあった疾患は、アメーバ赤痢ほか6疾患で、全患者数は37人であった。特に多かったのは、後天性免疫不全症候群の18人、アメーバ赤痢の8人であった。後天性免疫不全症候群の患者はすべて男性で、うち3人がエイズ患者であった。

2 定点把握対象5類感染症の概要

インフルエンザ定点、小児科定点、眼科定点から報告される疾患で、年間定点当り累積報告数の上位5疾患は、多い順に感染性胃腸炎、インフルエンザ、水痘、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナであった。

また、過去5年の年間定点当り累積報告数の平均値と比較して多かった疾患は、麻しん（成人麻しんを除く）、咽頭結膜熱、ヘルパンギーナ等であった。

各感染症の定点当り年間累積報告数について、広島市と全国の比較を週報対象の疾患は図1-1に、月報対象の疾患は図1-2に示す。

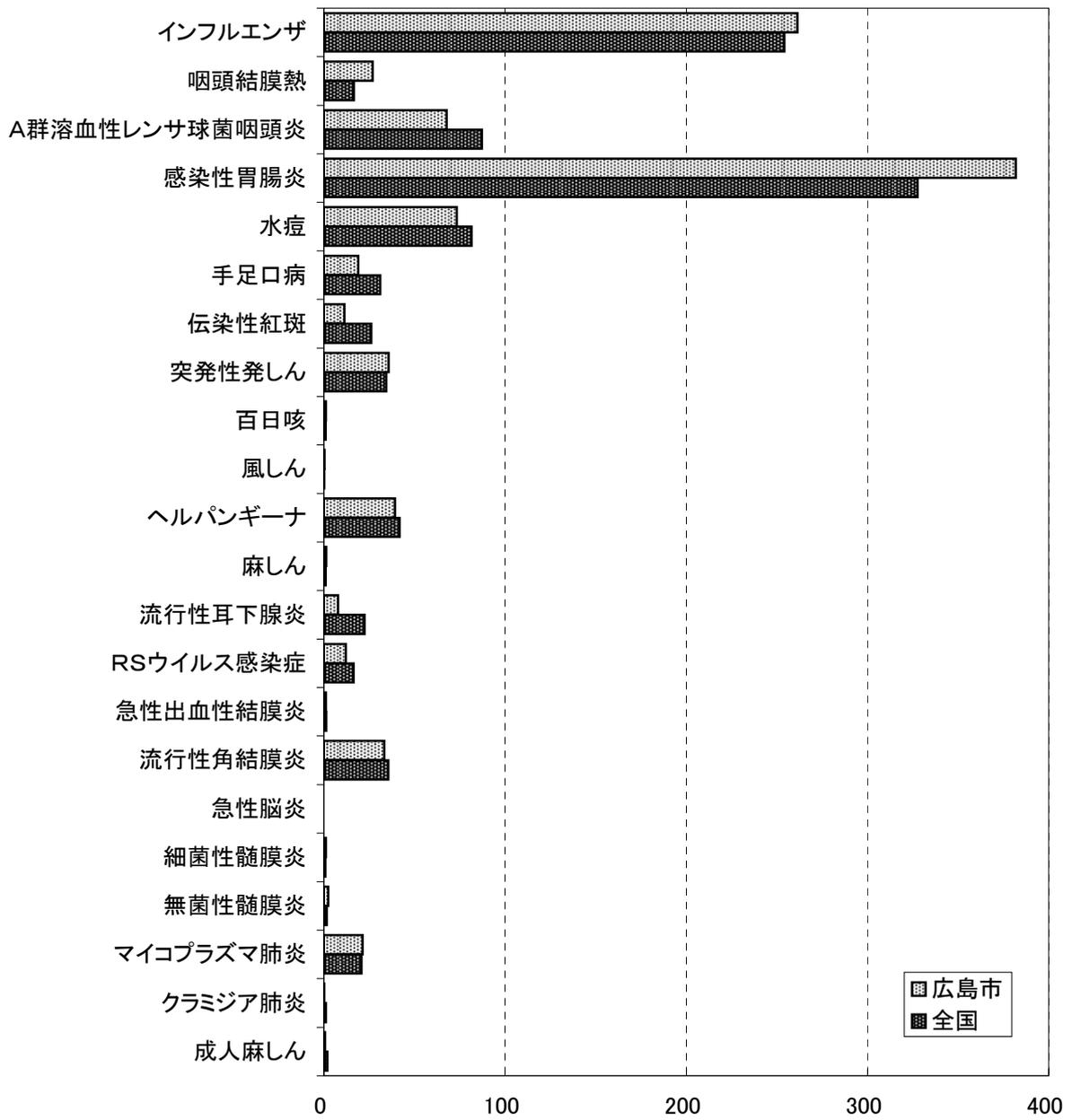


図1-1 広島市及び全国の週報対象疾患定点当り累積報告数

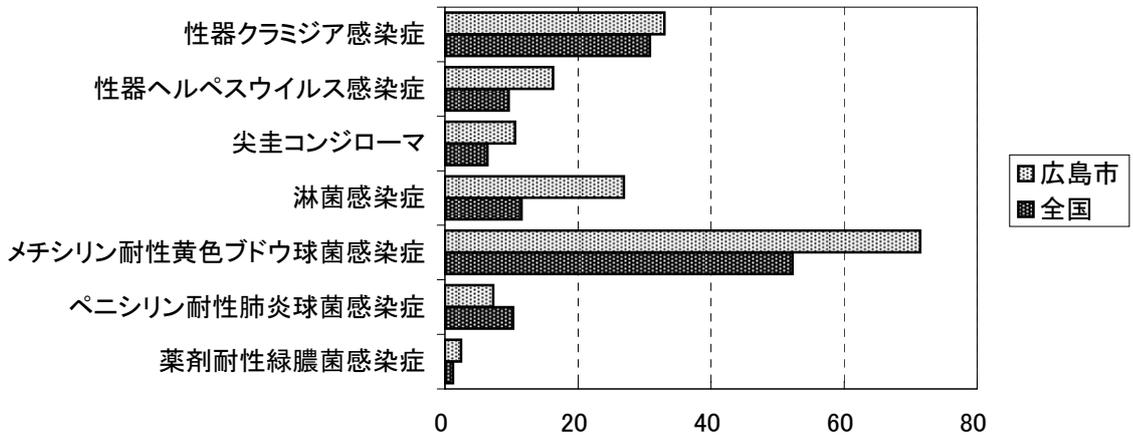


図1-2 広島市及び全国の月報対象疾患定点当り累積報告数

第2節 感染症の発生状況

1 全数把握対象感染症

(1) 全数把握感染症届出数

広島市と全国における全数把握対象感染症届出数を表 1 - 1 に、広島市における過去5年間の全数把握対象感染症届出数を表 1 - 2 に示す。

(2) 2類感染症患者発生状況（結核を除く。）

発生なし

(3) 3類感染症患者発生状況

3類感染症患者発生状況を表 2 に示す。

(4) 4類感染症患者発生状況

4類感染症患者発生状況を表 3 に示す。

(5) 5類感染症発生状況

5類感染症患者発生状況を表 4 に示す。

2 定点把握対象5類感染症

(1) 広島市の定点把握対象5類感染症発生状況

週報対象の疾患について、週別報告状況を表 5-1 及び表 5-2 に示す。また、月別報告状況を、週報対象の疾患については表 6-1 に、月報対象の疾患については表 6-2 に示す。

年齢階層別報告状況を、週報対象の疾患については表 7-1 に、月報対象の疾患については表 7-2 に示す。

(2) 全国の定点把握対象5類感染症発生状況

週報対象の疾患について、週別報告状況を表 8-1、表 8-2 及び表 8-3 に示す。また、月別報告状況を、週報対象の疾患については表 9-1 に、月報対象の疾患については表 9-2 に示す。

表1-1 全数把握感染症報告数

平成19年

類型	疾患名	広島市	全国
1類	(1) エボラ出血熱	-	-
	(2) クリミア・コンゴ出血熱	-	-
	(3) 痘そう	-	-
	(4) 南米出血熱	-	-
	(5) ベスト	-	-
	(6) マールブルグ病	-	-
	(7) ラッサ熱	-	-
2類	(8) 急性灰白髄炎	-	-
	(9) 結核	173	20,151
	(10) ジフテリア	-	-
	(11) 重症急性呼吸器症候群(病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)	-	-
3類	(12) コレラ	-	12
	(13) 細菌性赤痢	12	450
	(14) 腸管出血性大腸菌感染症	21	4,586
	(15) 腸チフス	-	47
	(16) パラチフス	-	22
	4類	(17) E型肝炎	-
(18) ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)		-	-
(19) A型肝炎		-	154
(20) エキノコックス症		-	16
(21) 黄熱		-	-
(22) オウム病		-	30
(23) オムスク出血熱		-	-
(24) 回帰熱		-	-
(25) キャサヌル森林熱		-	-
(26) Q熱		-	7
(27) 狂犬病		-	-
(28) コクシジオイデス症		-	3
(29) サル痘		-	-
(30) 腎症候性出血熱		-	-
(31) 西部ウマ脳炎		-	-
(32) ダニ媒介脳炎		-	-
(33) 炭疽		-	-
(34) つつが虫病		10	370
(35) デング熱		-	89
(36) 東部ウマ脳炎		-	-
(37) 鳥インフルエンザ		-	-
(38) ニバウイルス感染症		-	-
(39) 日本紅斑熱		-	98
(40) 日本脳炎		1	10
(41) ハンタウイルス肺症候群		-	-
(42) Bウイルス病		-	-
(43) 鼻疽		-	-
(44) ブルセラ症		-	1
(45) ベネズエラウマ脳炎		-	-
(46) ヘンドラウイルス感染症		-	-
(47) 発疹チフス		-	-
(48) ボツリヌス症(乳児ボツリヌス症を含む)		-	3
(49) マラリア		2	52
(50) 野兔病		-	-
(51) ライム病	-	12	
(52) リッサウイルス感染症	-	-	
(53) リフトバレー熱	-	-	
(54) 類鼻疽	-	-	
(55) レジオネラ症	8	655	
(56) レプトスピラ症	-	34	
(57) ロッキー山紅斑熱	-	-	
5類	(58) アメーバ赤痢	8	781
	(59) ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	3	231
	(60) 急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	1	216
	(61) クリプトスポリジウム症	-	6
	(62) クロイツフェルト・ヤコブ病	3	148
	(63) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	96
	(64) 後天性免疫不全症候群	18	1,449
	(65) ジアルジア症	2	56
	(66) 髄膜炎菌性髄膜炎	-	17
	(67) 先天性風疹症候群	-	-
	(68) 梅毒	-	714
	(69) 破傷風	-	88
	(70) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-
	(71) バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	80

表1-1 全数把握感染症報告数

類型	疾患名	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年
1類	(1) エボラ出血熱	-	-	-	-	-	-
	(2) クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-	-
	(3) 痘そう	-	-	-	-	-	-
	(4) 南米出血熱	-	-	-	-	-	-
	(5) ベスト	-	-	-	-	-	-
	(6) マールブルグ病	-	-	-	-	-	-
	(7) ラッサ熱	-	-	-	-	-	-
2類	(8) 急性灰白髄炎	-	-	-	-	-	-
	(9) 結核	239	163	166	213	168	173
	(10) ジフテリア	-	-	-	-	-	-
	(11) 重症急性呼吸器症候群(病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る)	-	-	-	-	-	-
3類	(12) コレラ	-	-	3	2	1	-
	(13) 細菌性赤痢	5	3	8	2	2	12
	(14) 腸管出血性大腸菌感染症	17	24	47	15	30	21
	(15) 腸チフス	-	1	1	-	-	-
	(16) パラチフス	-	-	-	-	-	-
	(17) E型肝炎	-	-	-	-	-	-
4類	(18) ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	-	-	-	-	-	-
	(19) A型肝炎	-	-	1	8	7	-
	(20) エキノコックス症	-	-	-	-	-	-
	(21) 黄熱	-	-	-	-	-	-
	(22) オウム病	1	1	-	1	-	-
	(23) オムスク出血熱	-	-	-	-	-	-
	(24) 回帰熱	-	-	-	-	-	-
	(25) キャサヌル森林熱	-	-	-	-	-	-
	(26) Q熱	-	-	-	-	-	-
	(27) 狂犬病	-	-	-	-	-	-
	(28) コクシジオイデス症	-	-	-	-	-	-
	(29) サル痘	-	-	-	-	-	-
	(30) 腎症候性出血熱	-	-	-	-	-	-
	(31) 西部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-
	(32) ダニ媒介脳炎	-	-	-	-	-	-
	(33) 炭疽	-	-	-	-	-	-
	(34) つつが虫病	9	7	6	4	2	10
	(35) デング熱	-	-	1	-	-	-
	(36) 東部ウマ脳炎	-	-	-	-	-	-
	(37) 鳥インフルエンザ	-	-	-	-	-	-
	(38) ニパウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
	(39) 日本紅斑熱	-	-	-	-	-	-
	(40) 日本脳炎	-	-	-	-	-	1
	(41) ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-	-
	(42) Bウイルス病	-	-	-	-	-	-
	(43) 鼻疽	-	-	-	-	-	-
	(44) ブルセラ症	-	-	-	-	-	-
	(45) ベネズエラウマ脳炎	-	-	-	-	-	-
	(46) ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	-	-	-
	(47) 発疹チフス	-	-	-	-	-	-
	(48) ボツリヌス症(乳児ボツリヌス症を含む)	-	-	-	-	-	-
	(49) マラリア	-	-	-	1	-	2
	(50) 野兔病	-	-	-	-	-	-
	(51) ライム病	-	-	-	-	-	-
(52) リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	
(53) リフトバレー熱	-	-	-	-	-	-	
(54) 類鼻疽	-	-	-	-	-	-	
(55) レジオネラ症	-	2	2	3	3	8	
(56) レプトスピラ症	-	-	-	-	-	-	
(57) ロッキー山紅斑熱	-	-	-	-	-	-	
5類	(58) アメーバ赤痢	1	1	8	7	4	8
	(59) ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	11	11	7	4	3	3
	(60) 急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	-	-	2	1	10	1
	(61) クリプトスポリジウム症	-	-	-	-	-	-
	(62) クロイツフェルト・ヤコブ病	-	1	2	2	3	3
	(63) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	-	2	-	-	-	2
	(64) 後天性免疫不全症候群	2	5	20	12	8	18
	(65) ジアルジア症	2	-	-	1	1	2
	(66) 髄膜炎菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
	(67) 先天性風疹症候群	-	1	-	-	-	-
	(68) 梅毒	6	5	7	4	4	-
	(69) 破傷風	1	1	-	1	1	-
	(70) パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	-	-	-
	(71) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	-	-	-	-	-

表2 3類感染症患者発生状況一覧表

細菌性赤痢

番号	届出月日	年代	性別	発生区	菌型	渡航歴
1	3/31	10	男	安佐北	ゾンネ 相	インドネシア(バリ島)
2	4/8	50	男	安佐北	ゾンネ 相	インドネシア(バリ島)
3	5/10	10	女	安佐北	フレキシネル2a	フィリピン
4	7/18	10歳未満	女	安佐南	ゾンネ 相	なし
5	7/18	10歳未満	男	安佐南	ゾンネ 相	なし
6	7/18	10歳未満	男	安佐北	ゾンネ 相	なし
7	7/22	10歳未満	女	安佐南	ゾンネ 相	なし
8	7/22	10歳未満	女	安佐南	ゾンネ 相	なし
9	7/22	10歳未満	女	安佐南	ゾンネ 相	なし
10	7/22	10歳未満	女	安佐南	ゾンネ 相	なし
11	7/22	10歳未満	女	安佐南	ゾンネ 相	なし
12	8/8	10	男	中	ゾンネ 相	フィリピン(セブ島)

腸管出血性大腸菌感染症

番号	届出月日	年代	性別	発生区	血清型	毒素型
1	5/11	50	女	西区	O157:H7	VT2
2	5/12	10	男	南区	O157:H7	VT2
3	5/24	60	女	西区	O111:H-	VT1VT2
4	7/23	10	男	安佐北区	O157:H7	VT1VT2
5	7/28	10	男	安佐北区	O157:H7	VT1VT2
6	8/22	10歳未満	女	安佐北区	O121:H19	VT2
7	8/23	10歳未満	男	安佐南区	O121:H19	VT2
8	8/24	10歳未満	女	安佐南区	O121:H19	VT2
9	8/27	10	女	西区	O165:H-	VT2
10	9/7	20	女	東区	O157:H7	VT2
11	9/12	30	男	西区	O157:H7	VT1VT2
12	9/15	60	女	西区	O157:H7	VT1VT2
13	9/21	10	男	安佐南区	O111:H-	VT1
14	9/29	10歳未満	男	東区	O157:H7	VT2
15	9/30	10歳未満	女	南区	O157:H7	VT2
16	10/5	10歳未満	女	南区	O157:H7	VT2
17	10/11	30	男	南区	O157:H7	VT2
18	10/23	10歳未満	女	安佐南区	O157:H7	VT2
19	10/25	30	女	安佐南区	O157:H7	VT2
20	11/17	20	女	西区	O157:H7	VT2
21	12/21	10歳未満	男	佐伯区	O26:H11	VT1

表3 4類感染症患者発生状況一覧表

つつが虫病

番号	届出月日	年代	性別	区
1	1/17	60	男	安佐北
2	1/17	60	女	安佐北
3	1/18	40	男	安佐北
4	1/30	60	男	安佐北
5	11/15	80	女	中
6	11/19	60	男	安佐北
7	11/22	70	男	中
8	11/26	70	女	中
9	11/27	10	女	安芸
10	12/18	70	女	安芸

区は、届出医療機関の所在地

日本脳炎

番号	届出月日	年代	性別	区
1	3/16	10	男	南

区は届出医療機関の所在地

マラリア

番号	届出月日	年代	性別	区
1	4/4	30	女	中
2	12/12	20	男	中

区は届出医療機関の所在地

レジオネラ症

番号	届出月日	年代	性別	区
1	1/23	64	男	中
2	5/2	75	男	中
3	5/30	57	男	中
4	6/5	35	男	南
5	6/27	60	男	南
6	9/21	75	女	中
7	9/27	77	女	安佐南
8	12/10	68	男	中

区は届出医療機関の所在地

表4 5類感染症患者発生状況一覧表 (区は届出医療機関の所在地)

アメーバ赤痢

番号	届出月日	年代	性別	区
1	3/14	60	男	西
2	3/14	60	男	南
3	6/14	50	男	南
4	6/20	30	男	中
5	7/27	50	男	南
6	8/30	50	男	安佐北
7	11/20	30	男	安佐北
8	12/25	60	男	中

ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)

番号	届出月日	年代	性別	区	病型
1	7/20	20	女	中	B型
2	8/27	50	男	中	B型
3	9/13	20	男	中	B型

急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)

番号	届出月日	年代	性別	区	病原体
1	1/17	10歳未満	女	南	不明

クロイツフェルト・ヤコブ病

番号	届出月日	年代	性別	区	病型
1	2/5	70	女	南	孤発性
2	3/12	70	女	中	家族性
3	12/21	70	女	中	孤発性

劇症型溶血性レンサ球菌感染症

番号	届出月日	年代	性別	区
1	4/26	30	女	南
2	7/12	80	男	南

後天性免疫不全症候群

番号	届出月日	年代	性別	区	病名
1	1/31	20	男	中	AIDS
2	3/5	30	男	中	無症候性キャリア
3	3/6	50	男	南	無症候性キャリア
4	4/2	30	男	東	無症候性キャリア
5	6/1	30	男	南	無症候性キャリア
6	7/3	30	男	南	その他
7	7/19	20	男	中	AIDS
8	8/7	20	男	中	その他
9	8/7	20	男	南	無症候性キャリア
10	8/16	10	男	南	無症候性キャリア
11	8/21	30	男	南	その他
12	8/23	20	男	南	無症候性キャリア
13	8/27	30	男	南	AIDS
14	9/14	30	男	南	無症候性キャリア
15	11/2	30	男	中	その他
16	11/20	20	男	南	無症候性キャリア
17	12/4	40	男	中	その他
18	12/10	20	男	中	無症候性キャリア

ジアルジア症

番号	届出月日	年代	性別	区
1	6/29	45	男	南
2	10/19	28	男	南

表5 - 1 広島市週別報告状況(週報対象)

疾病名	1月				2月				3月					4月				5月					6月				
	1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週	18週	19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	
インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	報告数	18	12	49	121	252	461	465	737	869	921	1,074	997	607	365	270	300	226	81	40	19	7	3	-	1	-	-
	定点当り	0.49	0.32	1.32	3.27	6.81	12.46	12.57	19.92	23.49	24.89	29.03	26.95	16.41	9.86	7.30	8.11	6.11	2.19	1.08	0.51	0.19	0.08	-	0.03	-	-
咽頭結膜熱	報告数	19	21	14	8	19	17	11	9	17	16	16	5	18	15	7	9	13	5	10	8	5	7	14	16	11	12
	定点当り	0.79	0.88	0.58	0.33	0.79	0.71	0.46	0.38	0.71	0.67	0.67	0.21	0.75	0.63	0.29	0.38	0.54	0.21	0.42	0.33	0.21	0.29	0.58	0.67	0.46	0.50
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	17	22	44	41	58	64	46	29	46	28	41	46	32	34	24	41	36	14	36	32	62	48	31	54	42	31
	定点当り	0.71	0.92	1.83	1.71	2.42	2.67	1.92	1.21	1.92	1.17	1.71	1.92	1.33	1.42	1.00	1.71	1.50	0.58	1.50	1.33	2.58	2.00	1.29	2.25	1.75	1.29
感染性胃腸炎	報告数	162	185	190	227	258	287	219	173	236	227	199	168	169	194	162	169	179	96	170	140	162	135	124	129	122	95
	定点当り	6.75	7.71	7.92	9.46	10.75	11.96	9.13	7.21	9.83	9.46	8.29	7.00	7.04	8.08	6.75	7.04	7.46	4.00	7.08	5.83	6.75	5.63	5.17	5.38	5.08	3.96
水痘	報告数	31	51	36	47	38	48	40	25	44	31	39	29	44	34	55	28	45	36	66	60	60	58	41	50	30	26
	定点当り	1.29	2.13	1.50	1.96	1.58	2.00	1.67	1.04	1.83	1.29	1.63	1.21	1.83	1.42	2.29	1.17	1.88	1.50	2.75	2.50	2.50	2.42	1.71	2.08	1.25	1.08
手足口病	報告数	-	6	7	2	3	5	2	2	-	1	4	2	1	4	3	2	3	5	8	11	6	9	11	12	23	36
	定点当り	-	0.25	0.29	0.08	0.13	0.21	0.08	0.08	-	0.04	0.17	0.08	0.04	0.17	0.13	0.08	0.13	0.21	0.33	0.46	0.25	0.38	0.46	0.50	0.96	1.50
伝染性紅斑	報告数	2	9	9	6	9	12	4	5	7	10	4	5	5	3	5	6	4	5	9	10	10	1	7	7	9	10
	定点当り	0.08	0.38	0.38	0.25	0.38	0.50	0.17	0.21	0.29	0.42	0.17	0.21	0.21	0.13	0.21	0.25	0.17	0.21	0.38	0.42	0.42	0.04	0.29	0.29	0.38	0.42
突発性発しん	報告数	7	12	14	7	10	14	14	13	17	13	7	11	13	10	17	14	12	4	18	19	19	14	23	22	26	24
	定点当り	0.29	0.50	0.58	0.29	0.42	0.58	0.58	0.54	0.71	0.54	0.29	0.46	0.54	0.42	0.71	0.58	0.50	0.17	0.75	0.79	0.79	0.58	0.96	0.92	1.08	1.00
百日咳	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04	-	-	-	0.04	-	-	-	0.04	-	-	-	-	-	-	-	0.04
風しん	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
	定点当り	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04	-	0.04	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	-	2	2	-	-	2	1	3	4	1	1	-	-	6	3	5	-	6	6	9	27	34	43	77	88	88
	定点当り	-	0.08	0.08	-	-	0.08	0.04	0.13	0.17	0.04	0.04	-	-	0.25	0.13	0.21	-	0.25	0.25	0.38	1.13	1.42	1.79	3.21	3.67	3.67
麻しん(成人麻しんを除く)	報告数	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	6	3	3	2	2	2	-
	定点当り	-	-	-	-	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.08	-	0.04	0.25	0.13	0.13	0.08	0.08	0.08	-
流行性耳下腺炎	報告数	3	4	7	1	1	1	3	1	4	8	2	2	4	8	-	5	2	1	1	6	5	8	8	5	4	3
	定点当り	0.13	0.17	0.29	0.04	0.04	0.04	0.13	0.04	0.17	0.33	0.08	0.08	0.17	0.33	-	0.21	0.08	0.04	0.04	0.25	0.21	0.33	0.33	0.21	0.17	0.13
RSウイルス感染症	報告数	28	19	18	14	9	6	11	12	5	6	3	4	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	1.17	0.79	0.75	0.58	0.38	0.25	0.46	0.50	0.21	0.25	0.13	0.17	0.04	-	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1
	定点当り	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	0.13	-	0.13	-	-	-	-	0.13
流行性角結膜炎	報告数	9	6	3	7	4	3	1	3	1	4	8	6	4	10	6	9	2	6	4	1	11	7	8	3	4	3
	定点当り	1.13	0.75	0.38	0.88	0.50	0.38	0.13	0.38	0.13	0.50	1.00	0.75	0.50	1.25	0.75	1.13	0.25	0.75	0.50	0.13	1.38	0.88	1.00	0.38	0.50	0.38
細菌性髄膜炎	報告数	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	定点当り	-	0.14	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.29	-	0.14	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	5	3	3	-	3	3	4	8	2	5	1	6	-	3	7	6	1	2	4	8	5	5	2	3	1
	定点当り	0.14	0.71	0.43	0.43	-	0.43	0.43	0.57	1.14	0.29	0.71	0.14	0.86	-	0.43	1.00	1.00	0.14	0.29	0.57	1.14	0.71	0.71	0.29	0.43	0.14
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
成人麻しん	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	1	1	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	0.29	-	0.14	0.14	-
計		299	355	396	484	663	923	820	1,016	1,258	1,270	1,403	1,277	904	684	556	596	530	261	372	326	386	335	320	381	367	331

表5-2 広島市週別報告状況(週報対象)

疾病名	7月				8月					9月				10月				11月				12月					
	27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週	36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週	
インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	6	9	26	45	127	236	448	522	348	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	0.16	0.24	0.70	1.22	3.43	6.38	12.11	14.11	9.41	
咽頭結膜熱	報告数	24	9	8	9	9	17	5	7	10	4	13	9	10	2	6	2	3	6	21	18	26	29	18	21	26	11
	定点当り	1.00	0.38	0.33	0.38	0.38	0.77	0.21	0.29	0.42	0.17	0.54	0.38	0.42	0.08	0.25	0.08	0.13	0.25	0.88	0.75	1.08	1.21	0.75	0.88	1.08	0.46
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	30	45	26	25	26	16	10	18	16	22	18	20	25	19	13	16	21	23	34	26	26	37	36	26	31	20
	定点当り	1.25	1.88	1.08	1.04	1.08	0.73	0.42	0.75	0.67	0.92	0.75	0.83	1.04	0.79	0.54	0.67	0.88	0.96	1.42	1.08	1.08	1.54	1.50	1.08	1.29	0.83
感染性胃腸炎	報告数	99	73	77	83	70	96	69	92	103	90	88	90	102	142	100	124	118	168	172	228	255	355	453	460	491	377
	定点当り	4.13	3.04	3.21	3.46	2.92	4.36	2.88	3.83	4.29	3.75	3.67	3.75	4.25	5.92	4.17	5.17	4.92	7.00	7.17	9.50	10.63	14.79	18.88	19.17	20.46	15.71
水痘	報告数	25	22	18	9	11	12	3	10	15	11	17	8	9	12	17	14	17	19	24	45	25	64	53	73	64	68
	定点当り	1.04	0.92	0.75	0.38	0.46	0.55	0.13	0.42	0.63	0.46	0.71	0.33	0.38	0.50	0.71	0.58	0.71	0.79	1.00	1.88	1.04	2.67	2.21	3.04	2.67	2.83
手足口病	報告数	53	24	23	15	14	19	4	10	13	5	6	7	5	11	4	5	3	1	4	5	4	2	12	9	15	11
	定点当り	2.21	1.00	0.96	0.63	0.58	0.86	0.17	0.42	0.54	0.21	0.25	0.29	0.21	0.46	0.17	0.21	0.13	0.04	0.17	0.21	0.17	0.08	0.50	0.38	0.63	0.46
伝染性紅斑	報告数	6	4	11	9	5	7	2	6	3	4	4	5	5	1	4	2	4	1	1	-	2	2	1	1	1	4
	定点当り	0.25	0.17	0.46	0.38	0.21	0.32	0.08	0.25	0.13	0.17	0.17	0.21	0.21	0.04	0.17	0.08	0.17	0.04	0.04	-	0.08	0.08	0.04	0.04	0.04	0.17
突発性発しん	報告数	25	24	18	20	15	21	7	25	24	26	22	18	16	28	16	13	20	15	13	15	13	12	14	18	27	17
	定点当り	1.04	1.00	0.75	0.83	0.63	0.95	0.29	1.04	1.00	1.08	0.92	0.75	0.67	1.17	0.67	0.54	0.83	0.63	0.54	0.63	0.54	0.50	0.58	0.75	1.13	0.71
百日咳	報告数	-	1	-	1	-	1	-	1	2	2	2	3	-	2	-	-	-	-	-	1	2	2	-	1	1	1
	定点当り	-	0.04	-	0.04	-	0.05	-	0.04	0.08	0.08	0.08	0.13	-	0.08	-	-	-	-	-	0.04	0.08	0.08	-	0.04	0.04	0.04
風しん	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	103	83	84	65	41	35	10	17	12	17	15	14	13	3	5	3	-	5	2	3	-	-	-	-	-	-
	定点当り	4.29	3.46	3.50	2.71	1.71	1.59	0.42	0.71	0.50	0.71	0.63	0.58	0.54	0.13	0.21	0.13	-	0.21	0.08	0.13	-	-	-	-	-	-
麻しん(成人麻しんを除く)	報告数	2	-	-	2	1	-	1	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.08	-	-	0.08	0.04	-	0.04	0.04	-	-	-	0.04	-	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告数	2	7	5	5	7	3	-	2	3	5	3	4	2	6	5	3	6	7	1	2	-	4	1	2	3	1
	定点当り	0.08	0.29	0.21	0.21	0.29	0.14	-	0.08	0.13	0.21	0.13	0.17	0.08	0.25	0.21	0.13	0.25	0.29	0.04	0.08	-	0.17	0.04	0.08	0.13	0.04
RSウイルス感染症	報告数	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	2	-	2	-	-	2	1	9	18	16	56	44
	定点当り	-	0.04	0.04	-	-	-	-	0.04	-	-	-	0.04	-	0.04	0.08	-	0.08	-	-	0.08	0.04	0.38	0.75	0.67	2.33	1.83
急性出血性結膜炎	報告数	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.13	0.13	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	7	3	5	6	7	2	9	15	8	7	6	1	7	9	6	3	3	2	2	7	1	3	4	2	4	2
	定点当り	0.88	0.38	0.63	0.75	0.88	0.40	1.13	1.88	1.00	0.88	0.75	0.13	0.88	1.13	0.75	0.38	0.38	0.25	0.25	0.88	0.13	0.38	0.50	0.25	0.50	0.25
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	0.14	0.14	-	-	-	0.14	-
無菌性髄膜炎	報告数	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	2	2	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-
	定点当り	0.14	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	0.57	0.29	0.29	-	0.14	-	-	-	-	-	0.29	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	2	2	7	3	1	3	-	1	1	1	2	-	2	2	2	2	2	3	-	3	3	1	3	2	6	3
	定点当り	0.29	0.29	1.00	0.43	0.14	0.43	-	0.14	0.14	0.14	0.29	-	0.29	0.29	0.29	0.29	0.29	0.43	-	0.43	0.43	0.14	0.43	0.29	0.86	0.43
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
成人麻しん	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計		380	300	283	252	207	232	121	206	210	196	197	182	200	241	182	187	205	256	285	383	404	647	851	1,079	1,248	907

表6-1 広島市月別報告状況(週報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		4週	4週	5週	4週	5週	4週	4週	5週	4週	4週	5週	4週	52週
インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	報告数	200	1,915	4,468	1,161	150	1	-	-	-	5	213	1,554	9,667
	定点当り	5.40	51.76	120.77	31.38	4.05	0.03	-	-	-	0.14	5.75	42.01	261.29
咽頭結膜熱	報告数	62	56	72	44	35	53	50	48	36	13	100	76	645
	定点当り	2.58	2.34	3.01	1.84	1.46	2.21	2.09	2.07	1.51	0.54	4.17	3.17	26.99
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	124	197	193	135	192	158	126	86	85	69	146	113	1,624
	定点当り	5.17	8.22	8.05	5.63	7.99	6.58	5.25	3.65	3.54	2.88	6.08	4.70	67.74
感染性胃腸炎	報告数	764	937	999	704	703	470	332	430	370	484	1,178	1,781	9,152
	定点当り	31.84	39.05	41.62	29.33	29.29	19.59	13.84	18.28	15.42	20.18	49.09	74.22	381.75
水痘	報告数	165	151	187	162	280	147	74	51	45	60	177	258	1,757
	定点当り	6.88	6.29	7.79	6.76	11.67	6.12	3.09	2.19	1.88	2.50	7.38	10.75	73.30
手足口病	報告数	15	12	8	12	39	82	115	60	23	23	16	47	452
	定点当り	0.62	0.50	0.33	0.51	1.63	3.42	4.80	2.57	0.96	0.97	0.67	1.97	18.95
伝染性紅斑	報告数	26	30	31	18	35	33	30	23	18	11	6	7	268
	定点当り	1.09	1.26	1.30	0.76	1.47	1.38	1.26	0.99	0.76	0.46	0.24	0.29	11.26
突発性発しん	報告数	40	51	61	53	74	95	87	92	82	77	68	76	856
	定点当り	1.66	2.12	2.54	2.21	3.08	3.96	3.62	3.91	3.42	3.21	2.84	3.17	35.74
百日咳	報告数	-	-	1	1	1	2	2	4	7	2	5	3	28
	定点当り	-	-	0.04	0.04	0.04	0.08	0.08	0.17	0.29	0.08	0.20	0.12	1.14
風しん	報告数	1	-	-	-	2	-	1	-	2	-	1	-	7
	定点当り	0.04	-	-	-	0.08	-	0.04	-	0.08	-	0.04	-	0.28
ヘルパンギーナ	報告数	4	6	6	14	82	296	335	115	59	11	10	-	938
	定点当り	0.16	0.25	0.25	0.59	3.43	12.34	13.96	4.93	2.46	0.47	0.42	-	39.26
麻しん(成人麻しんを除く)	報告数	-	1	-	2	13	6	4	3	1	1	-	-	31
	定点当り	-	0.04	-	0.08	0.55	0.24	0.16	0.12	0.04	0.04	-	-	1.27
流行性耳下腺炎	報告数	15	6	20	15	21	20	19	15	14	20	14	7	186
	定点当り	0.63	0.25	0.83	0.62	0.87	0.84	0.79	0.64	0.59	0.84	0.58	0.29	7.77
RSウイルス感染症	報告数	79	38	19	1	-	-	2	1	1	5	12	134	292
	定点当り	3.29	1.59	0.80	0.04	-	-	0.08	0.04	0.04	0.20	0.50	5.58	12.16
急性出血性結膜炎	報告数	1	-	1	-	2	1	1	-	-	-	2	-	8
	定点当り	0.13	-	0.13	-	0.26	0.13	0.13	-	-	-	0.26	-	1.04
流行性角結膜炎	報告数	25	11	23	27	29	18	21	41	21	21	15	12	264
	定点当り	3.14	1.39	2.88	3.38	3.64	2.26	2.64	5.29	2.64	2.64	1.89	1.50	33.29
細菌性髄膜炎	報告数	1	1	-	-	-	1	-	1	1	-	2	1	8
	定点当り	0.14	0.14	-	-	-	0.14	-	0.14	0.14	-	0.28	0.14	1.12
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	3	2	-	5	5	-	2	17
	定点当り	-	-	-	-	-	0.43	0.28	-	0.71	0.72	-	0.29	2.43
マイコプラズマ肺炎	報告数	12	10	22	16	20	11	14	6	5	8	10	14	148
	定点当り	1.71	1.43	3.14	2.43	2.85	1.57	2.01	0.85	0.72	1.16	1.43	2.01	21.31
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	報告数	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	定点当り	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14
成人麻しん	報告数	-	-	-	1	2	2	-	-	-	-	-	-	5
	定点当り	-	-	-	0.14	0.29	0.28	-	-	-	-	-	-	0.71
計		1,534	3,422	6,112	2,366	1,680	1,399	1,215	976	775	815	1,975	4,085	26,354
内科小児科系疾患月報報告分		53	43	45	62	50	50	42	46	46	48	46	37	568
総計		1,587	3,465	6,157	2,428	1,730	1,449	1,257	1,022	821	863	2,021	4,122	26,922

表6 - 2 広島市月別報告状況(月報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
性器クラミジア感染症	報告数	20	27	33	26	21	28	24	24	29	21	25	19	297
	定点当り	2.22	3.00	3.67	2.89	2.33	3.11	2.67	2.67	3.22	2.33	2.78	2.11	33.00
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	11	14	16	9	18	6	7	17	12	18	11	7	146
	定点当り	1.22	1.56	1.78	1.00	2.00	0.67	0.78	1.89	1.33	2.00	1.22	0.78	16.23
尖圭コンジローマ	報告数	7	8	8	10	12	10	11	7	6	7	5	4	95
	定点当り	0.78	0.89	0.89	1.11	1.33	1.11	1.22	0.78	0.67	0.78	0.56	0.44	10.56
淋菌感染症	報告数	28	14	17	21	24	16	21	24	23	26	17	11	242
	定点当り	3.11	1.56	1.89	2.33	2.67	1.78	2.33	2.67	2.56	2.89	1.89	1.22	26.90
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	49	41	39	52	43	43	40	45	38	42	35	33	500
	定点当り	7.00	5.86	5.57	7.43	6.14	6.14	5.71	6.43	5.43	6.00	5.00	4.71	71.42
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	報告数	4	-	5	10	4	5	1	-	5	4	9	4	51
	定点当り	0.57	-	0.71	1.43	0.57	0.71	0.14	-	0.71	0.57	1.29	0.57	7.27
薬剤耐性 緑膿菌感染症	報告数	-	2	1	-	3	2	1	1	3	2	2	-	17
	定点当り	-	0.29	0.14	-	0.43	0.29	0.14	0.14	0.43	0.29	0.29	-	2.44

表7-1 広島市年齢階級別報告状況(週報対象)

疾病名		0~6か月	7~12か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	男	女	合計		
インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	報告数	16	94	314	357	493	657	729	833	906	887	688	1,979	394	378	478	250	111	62	29	12	4,882	4,785	9,667		
	割合(%)	0.2	1.0	3.2	3.7	5.1	6.8	7.5	8.6	9.4	9.2	7.1	20.5	4.1	3.9	4.9	2.6	1.1	0.6	0.3	0.1	50.5	49.5	100.0		
疾病名		0~6か月	7~12か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上							男	女	合計		
咽頭結膜熱	報告数	10	36	119	77	90	93	83	52	33	19	11	13	1	8							355	290	645		
	割合(%)	1.6	5.6	18.4	11.9	14.0	14.4	12.9	8.1	5.1	2.9	1.7	2.0	0.2	1.2							55.0	45.0	100.0		
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	-	3	19	53	150	218	258	237	167	149	118	163	10	79							889	735	1,624		
	割合(%)	-	0.2	1.2	3.3	9.2	13.4	15.9	14.6	10.3	9.2	7.3	10.0	0.6	4.9							54.7	45.3	100.0		
感染性胃腸炎	報告数	128	560	1,182	904	901	798	682	567	451	443	342	896	227	1,071							4,812	4,340	9,152		
	割合(%)	1.4	6.1	12.9	9.9	9.8	8.7	7.5	6.2	4.9	4.8	3.7	9.8	2.5	11.7							52.6	47.4	100.0		
水痘	報告数	30	112	345	298	323	275	184	78	25	19	22	33	2	11							930	827	1,757		
	割合(%)	1.7	6.4	19.6	17.0	18.4	15.7	10.5	4.4	1.4	1.1	1.3	1.9	0.1	0.6							52.9	47.1	100.0		
手足口病	報告数	4	37	131	94	70	38	28	14	11	5	4	5	-	11							245	207	452		
	割合(%)	0.9	8.2	29.0	20.8	15.5	8.4	6.2	3.1	2.4	1.1	0.9	1.1	-	2.4							54.2	45.8	100.0		
伝染性紅斑	報告数	-	11	22	12	34	31	47	32	29	20	9	19	-	2							123	145	268		
	割合(%)	-	4.1	8.2	4.5	12.7	11.6	17.5	11.9	10.8	7.5	3.4	7.1	-	0.7							45.9	54.1	100.0		
突発性発しん	報告数	81	446	302	22	3	-	-	-	2	-	-	-	-	-							454	402	856		
	割合(%)	9.5	52.1	35.3	2.6	0.4	-	-	-	0.2	-	-	-	-	-							53.0	47.0	100.0		
百日咳	報告数	-	1	3	2	2	3	1	-	1	-	2	6	-	7							15	13	28		
	割合(%)	-	3.6	10.7	7.1	7.1	10.7	3.6	-	3.6	-	7.1	21.4	-	25.0							53.6	46.4	100.0		
風しん	報告数	-	-	2	-	1	1	2	-	1	-	-	-	-	-							4	3	7		
	割合(%)	-	-	28.6	-	14.3	14.3	28.6	-	14.3	-	-	-	-	-							57.1	42.9	100.0		
ヘルパンギーナ	報告数	14	66	183	178	158	124	78	49	37	10	8	25	-	8							470	468	938		
	割合(%)	1.5	7.0	19.5	19.0	16.8	13.2	8.3	5.2	3.9	1.1	0.9	2.7	-	0.9							50.1	49.9	100.0		
麻しん(成人麻しんを除く)	報告数	-	5	3	2	-	-	-	1	1	-	1	10	4	4							18	13	31		
	割合(%)	-	16.1	9.7	6.5	-	-	-	3.2	3.2	-	3.2	32.3	12.9	12.9							58.1	41.9	100.0		
流行性耳下腺炎	報告数	-	1	5	10	25	41	27	10	23	11	6	16	3	8							110	76	186		
	割合(%)	-	0.5	2.7	5.4	13.4	22.0	14.5	5.4	12.4	5.9	3.2	8.6	1.6	4.3							59.1	40.9	100.0		
RSウイルス感染症	報告数	59	74	92	32	15	12	3	3	1	-	-	1	-	-							178	114	292		
	割合(%)	20.2	25.3	31.5	11.0	5.1	4.1	1.0	1.0	0.3	-	-	0.3	-	-							61.0	39.0	100.0		
疾病名		0~6か月	7~12か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上				男	女	合計
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	3	-	-	1	1				3	5	8
	割合(%)	-	-	12.5	-	-	-	-	-	-	-	12.5	-	-	12.5	37.5	-	-	12.5	12.5				37.5	62.5	100.0
流行性角結膜炎	報告数	1	4	6	6	5	5	7	5	4	1	4	9	11	52	74	21	21	18	10				134	130	264
	割合(%)	0.4	1.5	2.3	2.3	1.9	1.9	2.7	1.9	1.5	0.4	1.5	3.4	4.2	19.7	28.0	8.0	8.0	6.8	3.8				50.8	49.2	100.0
疾病名		0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上							男	女	合計
細菌性髄膜炎	報告数	3	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							3	5	8
	割合(%)	37.5	37.5	12.5	12.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							37.5	62.5	100.0
無菌性髄膜炎	報告数	1	1	6	6	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-							12	5	17
	割合(%)	5.9	5.9	35.3	35.3	5.9	5.9	-	-	5.9	-	-	-	-	-	-	-							70.6	29.4	100.0
マイコプラズマ肺炎	報告数	3	67	51	26	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							75	73	148
	割合(%)	2.0	45.3	34.5	17.6	0.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							50.7	49.3	100.0
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-							1	-	1
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100.0	-							100.0	-	100.0
成人麻しん	報告数	-	-	-	-	3	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-							3	2	5
	割合(%)	-	-	-	-	60.0	20.0	-	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-							60.0	40.0	100.0

表7-2 広島市年齢階級別報告状況(月報対象)

疾病名			0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上	男女別	合計	
性器クラミジア感染症	男	報告数 割合(%)	-	-	-	-	5 2.2	52 22.5	43 18.6	53 22.9	29 12.6	14 6.1	14 6.1	11 4.8	6 2.6	-	3 1.3	1 0.4	231 77.8	297 100.0	
	女	報告数 割合(%)	-	-	-	1 1.5	12 18.2	20 30.3	17 25.8	6 9.1	6 9.1	2 3.0	-	-	2 3.0	-	-	-	66 22.2		
性器ヘルペスウイルス感染症	男	報告数 割合(%)	-	-	-	-	12 12.0	13 13.0	12 12.0	8 8.0	6 6.0	6 6.0	8 8.0	3 3.0	5 5.0	1 1.0	2 2.0	-	76 52.1	146 100.0	
	女	報告数 割合(%)	-	-	1 1.4	-	8 11.4	9 12.9	7 10.0	7 10.0	9 12.9	6 8.6	7 10.0	3 4.3	3 4.3	1 1.4	5 7.1	4 5.7	70 47.9		
尖圭コンジローマ	男	報告数 割合(%)	-	-	-	-	3 3.9	13 17.1	11 14.5	14 18.4	14 18.4	11 14.5	6 7.9	-	1 1.3	3 3.9	-	-	76 80.0	95 100.0	
	女	報告数 割合(%)	-	-	-	1 5.3	1 5.3	7 36.8	5 26.3	1 5.3	1 5.3	2 10.5	1 5.3	-	-	-	-	-	19 20.0		
淋菌感染症	男	報告数 割合(%)	-	-	-	-	18 7.8	49 21.3	35 15.2	47 20.4	38 16.5	13 5.7	11 4.8	10 4.3	4 1.7	3 1.3	1 0.4	1 0.4	230 95.0	242 100.0	
	女	報告数 割合(%)	-	-	-	1 8.3	3 25.0	1 8.3	3 25.0	2 16.7	1 8.3	-	1 8.3	-	-	-	-	-	12 5.0		
疾病名			0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上	男	女	合計
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数	30	1	2	2	3	2	7	7	15	7	15	9	24	32	49	55	255	335	165	500
	割合(%)	6.0	0.2	0.4	0.4	0.6	0.4	1.4	1.4	3.0	1.4	1.8	4.8	6.4	9.8	11.0	51.0	-	67.0	33.0	100.0
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数	8	25	1	-	-	1	1	-	1	1	-	-	2	2	-	9	-	34	17	51
	割合(%)	15.7	49.0	2.0	-	-	2.0	2.0	-	2.0	2.0	-	-	3.9	3.9	-	17.6	-	66.7	33.3	100.0
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	1	13	-	11	6	17
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	5.9	-	-	-	-	11.8	5.9	76.5	-	64.7	35.3	100.0

表8 - 1 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名	1月				2月				3月					4月				
	1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週	
インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	報告数	1,010	1,700	4,960	12,185	25,190	47,188	56,852	87,833	112,057	132,147	157,567	155,045	102,402	44,813	33,617	29,372	25,487
	定点当り	0.22	0.37	1.06	2.58	5.31	9.95	11.91	18.36	23.37	27.57	32.94	32.46	21.48	9.44	7.10	6.22	5.53
咽頭結膜熱	報告数	871	887	934	1,007	1,022	1,143	880	993	964	962	878	758	784	702	766	844	1,114
	定点当り	0.29	0.29	0.31	0.33	0.34	0.38	0.29	0.33	0.32	0.32	0.29	0.25	0.26	0.23	0.25	0.28	0.38
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	2,386	4,040	6,722	7,590	7,899	7,890	6,467	7,450	7,590	7,623	7,558	6,311	5,242	4,023	4,832	6,309	7,009
	定点当り	0.81	1.34	2.23	2.51	2.62	2.62	2.14	2.46	2.51	2.52	2.50	2.09	1.74	1.33	1.60	2.10	2.36
感染性胃腸炎	報告数	14,774	18,744	20,375	20,204	20,210	21,114	18,393	20,326	21,250	22,054	23,483	20,935	20,525	18,458	20,360	22,105	22,053
	定点当り	4.99	6.21	6.76	6.68	6.69	7.02	6.09	6.72	7.03	7.29	7.77	6.94	6.80	6.12	6.75	7.34	7.44
水痘	報告数	7,232	8,116	6,252	6,961	6,165	7,318	6,940	7,158	7,026	6,682	6,703	6,482	6,443	5,832	5,843	4,987	5,939
	定点当り	2.44	2.69	2.07	2.30	2.04	2.43	2.30	2.37	2.32	2.21	2.22	2.15	2.13	1.93	1.94	1.66	2.00
手足口病	報告数	470	600	1,061	1,151	1,099	1,188	893	1,123	952	862	868	652	585	486	542	555	740
	定点当り	0.16	0.20	0.35	0.38	0.36	0.40	0.30	0.37	0.31	0.28	0.29	0.22	0.19	0.16	0.18	0.18	0.25
伝染性紅斑	報告数	944	1,713	2,309	2,241	1,955	1,838	1,343	1,723	1,990	1,799	1,906	1,789	2,000	2,152	2,659	2,406	2,419
	定点当り	0.32	0.57	0.77	0.74	0.65	0.61	0.44	0.57	0.66	0.59	0.63	0.59	0.66	0.71	0.88	0.80	0.82
突発性発しん	報告数	1,001	1,965	2,090	1,923	1,977	1,820	1,644	1,804	1,754	1,729	1,785	1,500	1,712	1,774	1,959	2,058	1,950
	定点当り	0.34	0.65	0.69	0.64	0.65	0.61	0.54	0.60	0.58	0.57	0.59	0.50	0.57	0.59	0.65	0.68	0.66
百日咳	報告数	9	32	46	41	32	24	26	31	28	34	28	27	29	27	26	42	38
	定点当り	-	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
風しん	報告数	10	3	8	10	4	11	10	8	8	9	15	12	7	6	4	12	17
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01
ヘルパンギーナ	報告数	37	68	87	84	84	102	103	135	127	174	156	103	104	109	136	186	241
	定点当り	0.01	0.02	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.04	0.04	0.06	0.05	0.03	0.03	0.04	0.05	0.06	0.08
麻しん(成人麻しんを除く)	報告数	8	11	13	9	7	18	7	22	5	8	10	6	26	32	34	71	103
	定点当り	-	-	-	-	-	0.01	-	0.01	-	-	-	-	0.01	0.01	0.01	0.02	0.03
流行性耳下腺炎	報告数	2,054	2,555	1,941	1,618	2,096	1,753	1,701	2,021	1,737	1,851	1,687	1,489	1,607	1,469	1,331	1,293	1,202
	定点当り	0.69	0.85	0.64	0.53	0.69	0.58	0.56	0.67	0.57	0.61	0.56	0.49	0.53	0.49	0.44	0.43	0.41
RSウイルス感染症	報告数	2,381	2,688	2,826	3,267	3,141	2,401	1,523	1,214	962	694	565	357	377	290	317	286	304
	定点当り	0.80	0.89	0.94	1.08	1.04	0.80	0.50	0.40	0.32	0.23	0.19	0.12	0.12	0.10	0.11	0.09	0.10
急性出血性結膜炎	報告数	15	16	10	16	18	16	14	11	17	11	21	17	28	20	22	16	19
	定点当り	0.02	0.03	0.02	0.03	0.03	0.03	0.02	0.02	0.03	0.02	0.03	0.03	0.04	0.03	0.03	0.02	0.03
流行性角結膜炎	報告数	374	472	434	424	395	383	407	415	400	424	420	444	473	467	518	489	486
	定点当り	0.60	0.74	0.68	0.67	0.63	0.61	0.64	0.65	0.63	0.66	0.66	0.70	0.74	0.70	0.79	0.74	0.75
細菌性髄膜炎	報告数	10	8	9	7	1	10	9	5	3	12	4	6	7	5	8	4	3
	定点当り	0.02	0.02	0.02	0.02	-	0.02	0.02	0.01	0.01	0.03	0.01	0.01	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01
無菌性髄膜炎	報告数	8	10	7	6	17	7	11	9	8	8	9	5	7	7	10	2	6
	定点当り	0.02	0.02	0.02	0.01	0.04	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	-	0.01
マイコプラズマ肺炎	報告数	167	220	260	233	245	279	242	200	234	228	193	193	192	141	148	215	184
	定点当り	0.37	0.49	0.58	0.52	0.55	0.62	0.53	0.44	0.52	0.51	0.43	0.43	0.43	0.31	0.33	0.48	0.41
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	報告数	7	6	3	2	2	7	7	4	5	7	8	7	13	9	8	2	10
	定点当り	0.02	0.01	0.01	-	-	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	-	0.02
成人麻しん	報告数	1	1	3	1	2	1	1	1	2	-	9	9	11	5	14	39	23
	定点当り	-	-	0.01	-	-	-	-	-	-	-	0.02	0.02	0.02	0.01	0.03	0.09	0.05
計		33,769	43,855	50,350	58,980	71,561	94,511	97,473	132,486	157,119	177,318	203,873	196,147	142,574	80,827	73,154	71,293	69,347

表8-2 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		5月					6月				7月				8月				
		18週	19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週
インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	報告数	11,883	7,372	5,559	3,828	2,663	1,669	1,045	922	869	839	977	815	808	533	341	332	302	305
	定点当り	2.57	1.58	1.20	0.83	0.57	0.36	0.23	0.20	0.19	0.18	0.21	0.18	0.17	0.12	0.08	0.07	0.07	0.07
咽頭結膜熱	報告数	641	1,311	1,198	1,394	1,392	1,701	1,671	1,659	1,638	1,697	1,593	1,271	1,532	1,265	1,120	801	917	862
	定点当り	0.22	0.43	0.40	0.46	0.46	0.56	0.55	0.55	0.54	0.56	0.53	0.42	0.51	0.42	0.41	0.28	0.31	0.29
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	3,648	6,609	7,699	7,529	7,841	7,726	6,726	6,191	5,880	4,921	4,750	3,915	3,594	2,977	2,296	1,571	1,931	2,124
	定点当り	1.23	2.19	2.55	2.50	2.60	2.56	2.23	2.05	1.94	1.63	1.58	1.30	1.19	0.98	0.83	0.55	0.65	0.71
感染性胃腸炎	報告数	12,395	19,415	19,565	19,359	18,778	18,285	16,077	14,459	12,878	11,905	11,676	9,897	9,832	9,170	7,630	6,509	8,868	9,306
	定点当り	4.17	6.43	6.49	6.43	6.23	6.06	5.34	4.79	4.25	3.94	3.88	3.28	3.26	3.03	2.77	2.26	2.97	3.10
水痘	報告数	4,396	8,771	6,186	6,818	7,101	6,469	7,235	5,456	5,198	3,923	3,340	2,878	2,710	2,476	1,710	1,717	1,462	1,106
	定点当り	1.48	2.91	2.05	2.26	2.35	2.14	2.40	1.81	1.71	1.30	1.11	0.95	0.90	0.82	0.62	0.60	0.49	0.37
手足口病	報告数	462	746	1,004	1,121	1,349	1,747	1,953	2,720	3,491	4,589	5,619	5,539	5,532	4,988	3,445	2,439	2,321	2,735
	定点当り	0.16	0.25	0.33	0.37	0.45	0.58	0.65	0.90	1.15	1.52	1.87	1.83	1.83	1.65	1.25	0.85	0.78	0.91
伝染性紅斑	報告数	1,383	2,193	2,349	2,890	2,353	3,088	2,915	2,900	3,017	2,507	2,366	2,167	2,219	1,577	1,145	630	805	804
	定点当り	0.47	0.73	0.78	0.96	0.78	1.02	0.97	0.96	1.00	0.83	0.79	0.72	0.74	0.52	0.42	0.22	0.27	0.27
突発性発しん	報告数	1,033	2,107	2,080	2,309	2,225	2,299	2,313	2,397	2,408	2,403	2,370	2,109	2,263	2,246	2,057	1,690	2,370	2,578
	定点当り	0.35	0.70	0.69	0.77	0.74	0.76	0.77	0.79	0.79	0.80	0.79	0.70	0.75	0.74	0.75	0.59	0.79	0.86
百日咳	報告数	11	46	45	30	56	70	89	90	71	50	70	43	55	58	44	68	66	83
	定点当り	-	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02	0.03	0.03	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03
風しん	報告数	11	12	18	17	17	19	9	19	16	15	9	15	7	11	7	7	15	7
	定点当り	-	-	0.01	0.01	0.01	0.01	-	0.01	0.01	-	-	-	-	-	-	-	0.01	-
ヘルパンギーナ	報告数	172	444	610	878	1,252	1,792	2,530	3,929	6,572	9,911	13,075	13,328	14,606	11,211	8,113	5,120	4,630	4,527
	定点当り	0.06	0.15	0.20	0.29	0.42	0.59	0.84	1.30	2.17	3.28	4.35	4.41	4.84	3.71	2.95	1.78	1.55	1.51
麻しん(成人麻しんを除く)	報告数	88	214	210	215	204	204	175	132	106	93	73	81	73	53	47	61	71	67
	定点当り	0.03	0.07	0.07	0.07	0.07	0.07	0.06	0.04	0.03	0.03	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02
流行性耳下腺炎	報告数	853	1,576	1,467	1,316	1,609	1,475	1,499	1,506	1,506	1,498	1,474	1,258	1,269	1,228	953	832	1,026	860
	定点当り	0.29	0.52	0.49	0.44	0.53	0.49	0.50	0.50	0.50	0.50	0.49	0.42	0.42	0.41	0.35	0.29	0.34	0.29
RSウイルス感染症	報告数	239	233	262	244	222	254	200	223	177	144	157	145	117	151	115	151	154	162
	定点当り	0.08	0.08	0.09	0.08	0.07	0.08	0.07	0.07	0.06	0.05	0.05	0.05	0.04	0.05	0.04	0.05	0.05	0.05
急性出血性結膜炎	報告数	13	36	24	16	21	20	16	18	24	18	16	8	12	6	9	3	23	10
	定点当り	0.02	0.05	0.04	0.02	0.03	0.03	0.02	0.03	0.04	0.03	0.02	0.01	0.02	0.01	0.02	-	0.03	0.01
流行性角結膜炎	報告数	314	670	553	532	564	552	514	534	525	518	505	442	512	498	346	401	549	526
	定点当り	0.48	1.01	0.83	0.80	0.85	0.83	0.77	0.81	0.79	0.78	0.77	0.66	0.77	0.75	0.61	0.62	0.83	0.79
細菌性髄膜炎	報告数	10	9	9	8	6	4	4	4	11	9	6	6	6	7	7	5	6	10
	定点当り	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02
無菌性髄膜炎	報告数	4	8	6	12	14	25	9	13	16	12	18	21	29	19	24	29	29	18
	定点当り	0.01	0.02	0.01	0.03	0.03	0.05	0.02	0.03	0.03	0.03	0.04	0.05	0.06	0.04	0.05	0.06	0.06	0.04
マイコプラズマ肺炎	報告数	151	233	188	192	217	220	159	173	169	144	175	134	157	132	127	142	126	132
	定点当り	0.33	0.51	0.41	0.42	0.47	0.48	0.34	0.37	0.36	0.31	0.38	0.29	0.34	0.29	0.28	0.31	0.27	0.29
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	報告数	4	7	5	4	12	9	12	11	14	9	10	7	6	8	8	9	13	6
	定点当り	0.01	0.02	0.01	0.01	0.03	0.02	0.03	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.03	0.01
成人麻しん	報告数	25	53	68	82	65	50	47	42	35	26	12	28	33	20	11	22	12	11
	定点当り	0.06	0.12	0.15	0.18	0.14	0.11	0.10	0.09	0.08	0.06	0.03	0.06	0.07	0.04	0.02	0.05	0.03	0.02
計		37,736	52,065	49,105	48,794	47,961	47,678	45,198	43,398	44,621	45,231	48,291	44,107	45,372	38,634	29,555	22,539	25,696	26,239

表8-3 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		9月				10月				11月					12月			
		36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週
インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	報告数	340	469	366	388	465	470	563	931	1,217	2,326	4,415	7,162	10,794	18,868	26,983	34,028	28,831
	定点当り	0.07	0.10	0.08	0.08	0.10	0.10	0.12	0.20	0.26	0.50	0.94	1.53	2.29	3.98	5.67	7.18	6.15
咽頭結膜熱	報告数	914	830	680	525	416	354	385	340	405	516	552	567	782	816	928	958	837
	定点当り	0.30	0.28	0.23	0.17	0.14	0.12	0.13	0.11	0.14	0.17	0.18	0.19	0.26	0.27	0.31	0.32	0.28
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	2,411	2,521	2,298	2,205	2,849	2,595	3,191	3,586	3,621	4,598	4,531	4,556	5,453	6,025	6,453	6,125	4,332
	定点当り	0.80	0.84	0.77	0.73	0.95	0.86	1.06	1.19	1.21	1.52	1.50	1.51	1.81	1.99	2.14	2.04	1.46
感染性胃腸炎	報告数	9,468	10,048	8,804	8,584	9,447	9,235	10,443	11,601	12,665	17,155	22,092	27,123	41,003	51,000	58,352	57,080	40,199
	定点当り	3.14	3.35	2.94	2.85	3.16	3.07	3.47	3.86	4.23	5.68	7.32	8.97	13.59	16.88	19.32	18.99	13.55
水痘	報告数	1,277	1,255	1,266	1,221	1,120	1,325	1,504	1,847	2,437	2,938	3,573	3,882	5,013	5,278	6,544	6,569	6,919
	定点当り	0.42	0.42	0.42	0.41	0.37	0.44	0.50	0.61	0.81	0.97	1.18	1.28	1.66	1.75	2.17	2.19	2.33
手足口病	報告数	2,834	2,748	2,316	2,065	2,005	1,755	1,716	1,496	1,248	1,564	1,450	1,261	1,160	1,019	1,076	935	775
	定点当り	0.94	0.92	0.77	0.69	0.67	0.58	0.57	0.50	0.42	0.52	0.48	0.42	0.38	0.34	0.36	0.31	0.26
伝染性紅斑	報告数	867	656	539	359	429	311	361	403	321	460	443	394	415	476	601	611	520
	定点当り	0.29	0.22	0.18	0.12	0.14	0.10	0.12	0.13	0.11	0.15	0.15	0.13	0.14	0.16	0.20	0.20	0.18
突発性発しん	報告数	2,537	2,484	2,143	2,159	2,200	1,853	1,975	1,969	1,818	2,007	1,903	1,831	1,835	1,861	1,827	1,658	1,508
	定点当り	0.84	0.83	0.72	0.72	0.74	0.62	0.66	0.65	0.61	0.66	0.63	0.61	0.61	0.62	0.60	0.55	0.51
百日咳	報告数	78	78	77	58	73	59	92	81	86	80	89	80	95	78	72	78	63
	定点当り	0.03	0.03	0.03	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.02	0.03	0.02
風しん	報告数	10	15	7	8	6	6	1	3	9	3	9	6	7	6	6	2	3
	定点当り	-	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	4,325	3,972	2,929	2,318	1,661	1,079	815	609	473	483	364	275	217	219	184	144	112
	定点当り	1.43	1.33	0.98	0.77	0.55	0.36	0.27	0.20	0.16	0.16	0.12	0.09	0.07	0.07	0.06	0.05	0.04
麻しん(成人麻しんを除く)	報告数	76	36	31	44	40	20	20	16	19	44	44	34	44	19	33	46	27
	定点当り	0.03	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01
流行性耳下腺炎	報告数	858	959	784	826	929	836	903	795	765	966	903	850	888	932	929	931	851
	定点当り	0.28	0.32	0.26	0.27	0.31	0.28	0.30	0.26	0.26	0.32	0.30	0.28	0.29	0.31	0.31	0.31	0.29
RSウイルス感染症	報告数	204	292	299	365	468	414	527	631	722	923	1,184	1,428	2,094	2,559	3,368	3,620	3,445
	定点当り	0.07	0.10	0.10	0.12	0.16	0.14	0.18	0.21	0.24	0.31	0.39	0.47	0.69	0.85	1.12	1.20	1.16
急性出血性結膜炎	報告数	19	24	15	5	15	7	7	10	10	14	13	14	16	19	19	11	17
	定点当り	0.03	0.04	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	0.02	0.03
流行性角結膜炎	報告数	486	457	459	392	394	333	347	389	368	434	423	373	400	417	415	405	341
	定点当り	0.72	0.69	0.70	0.59	0.60	0.50	0.52	0.58	0.55	0.65	0.64	0.56	0.60	0.63	0.62	0.61	0.53
細菌性髄膜炎	報告数	9	9	5	6	13	4	6	9	5	13	8	7	8	10	10	12	7
	定点当り	0.02	0.02	0.01	0.01	0.03	0.01	0.01	0.02	0.01	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02
無菌性髄膜炎	報告数	28	30	16	25	27	24	25	11	19	13	11	9	6	7	10	7	4
	定点当り	0.06	0.07	0.03	0.05	0.06	0.05	0.05	0.02	0.04	0.03	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.02	0.01
マイコプラズマ肺炎	報告数	132	126	101	144	166	142	159	177	172	183	167	167	224	203	213	216	225
	定点当り	0.29	0.27	0.22	0.31	0.36	0.31	0.34	0.38	0.37	0.40	0.36	0.36	0.48	0.44	0.47	0.47	0.49
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	報告数	8	4	7	14	22	15	18	20	16	16	12	16	9	6	12	15	16
	定点当り	0.02	0.01	0.02	0.03	0.05	0.03	0.04	0.04	0.03	0.03	0.03	0.03	0.02	0.01	0.03	0.03	0.04
成人麻しん	報告数	6	6	10	2	4	2	8	8	7	3	2	3	3	4	6	9	2
	定点当り	0.01	0.01	0.02	-	0.01	-	0.02	0.02	0.02	0.01	-	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	-
計		26,887	27,019	23,152	21,713	22,749	20,839	23,066	24,932	26,403	34,739	42,188	50,038	70,466	89,822	108,041	113,460	89,034

表9 - 1 全国月別報告状況(週報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		4週	4週	5週	4週	5週	4週	4週	5週	4週	4週	5週	4週	
インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	報告数	19,855	217,063	659,218	133,289	31,305	4,505	3,439	1,813	1,563	2,429	25,914	108,710	1,209,103
	定点当り	4.23	45.53	137.82	28.29	6.75	0.98	0.74	0.41	0.33	0.52	5.52	22.98	254.10
咽頭結膜熱	報告数	3,699	4,038	4,346	3,426	5,936	6,669	6,093	4,965	2,949	1,495	2,822	3,539	49,977
	定点当り	1.22	1.34	1.44	1.14	1.97	2.20	2.02	1.71	0.98	0.50	0.94	1.18	16.64
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	20,738	29,706	34,324	22,173	33,326	26,523	17,180	10,899	9,435	12,221	22,759	22,935	262,219
	定点当り	6.89	9.84	11.36	7.39	11.07	8.78	5.70	3.72	3.14	4.06	7.55	7.63	87.13
感染性胃腸炎	報告数	74,097	80,043	108,247	82,976	89,512	61,699	43,310	41,483	36,904	40,726	120,038	206,631	985,666
	定点当り	24.64	26.52	35.83	27.65	29.75	20.44	14.36	14.13	12.28	13.56	39.79	68.74	327.69
水痘	報告数	28,561	27,581	33,336	22,601	33,272	24,358	12,851	8,471	5,019	5,796	17,843	25,310	244,999
	定点当り	9.50	9.14	11.03	7.53	11.05	8.06	4.26	2.90	1.67	1.92	5.90	8.44	81.40
手足口病	報告数	3,282	4,303	3,919	2,323	4,682	9,911	21,279	15,928	9,963	6,972	6,683	3,805	93,050
	定点当り	1.09	1.43	1.29	0.77	1.56	3.28	7.05	5.44	3.32	2.32	2.22	1.27	31.04
伝染性紅斑	報告数	7,207	6,859	9,484	9,636	11,168	11,920	9,259	4,961	2,421	1,504	2,033	2,208	78,660
	定点当り	2.40	2.27	3.13	3.21	3.72	3.95	3.08	1.70	0.81	0.49	0.68	0.74	26.18
突発性発しん	報告数	6,979	7,245	8,480	7,741	9,754	9,417	9,145	10,941	9,323	7,997	9,394	6,854	103,270
	定点当り	2.32	2.40	2.81	2.58	3.25	3.11	3.04	3.73	3.11	2.67	3.12	2.28	34.42
百日咳	報告数	128	113	146	133	188	320	218	319	291	305	430	291	2,882
	定点当り	0.04	0.04	0.05	0.04	0.06	0.10	0.07	0.11	0.11	0.10	0.15	0.10	0.97
風しん	報告数	31	33	51	39	75	63	46	47	40	16	34	17	492
	定点当り	-	-	-	0.01	0.03	0.03	-	0.01	0.01	-	-	-	0.09
ヘルパンギーナ	報告数	276	424	664	672	3,356	14,823	50,920	33,601	13,544	4,164	1,812	659	124,915
	定点当り	0.09	0.13	0.21	0.23	1.12	4.90	16.88	11.50	4.51	1.38	0.60	0.22	41.77
麻しん(成人麻しんを除く)	報告数	41	54	55	240	931	617	320	299	187	96	185	125	3,150
	定点当り	-	0.02	0.01	0.07	0.31	0.20	0.10	0.10	0.06	0.04	0.05	0.05	1.01
流行性耳下腺炎	報告数	8,168	7,571	8,371	5,295	6,821	5,986	5,499	4,899	3,427	3,463	4,372	3,643	67,515
	定点当り	2.71	2.50	2.76	1.77	2.27	1.99	1.83	1.68	1.13	1.15	1.45	1.22	22.46
RSウイルス感染症	報告数	11,162	8,279	2,955	1,197	1,200	854	563	733	1,160	2,040	6,351	12,992	49,486
	定点当り	3.71	2.74	0.98	0.40	0.40	0.28	0.19	0.24	0.39	0.69	2.10	4.33	16.45
急性出血性結膜炎	報告数	57	59	94	77	110	78	54	51	63	39	67	66	815
	定点当り	0.10	0.10	0.15	0.11	0.16	0.12	0.08	0.07	0.10	0.05	0.10	0.11	1.25
流行性角結膜炎	報告数	1,704	1,600	2,161	1,960	2,633	2,125	1,977	2,320	1,794	1,463	1,998	1,578	23,313
	定点当り	2.69	2.53	3.39	2.98	3.97	3.20	2.98	3.60	2.70	2.20	3.00	2.39	35.63
細菌性髄膜炎	報告数	34	25	32	20	42	23	27	35	29	32	41	39	379
	定点当り	0.08	0.05	0.08	0.05	0.09	0.05	0.05	0.08	0.06	0.07	0.10	0.09	0.85
無菌性髄膜炎	報告数	31	44	37	25	44	63	80	119	99	87	58	28	715
	定点当り	0.07	0.10	0.09	0.05	0.10	0.13	0.18	0.25	0.21	0.18	0.12	0.07	1.55
マイコプラズマ肺炎	報告数	880	966	1,040	688	981	721	610	659	503	644	913	857	9,462
	定点当り	1.96	2.14	2.32	1.53	2.14	1.55	1.32	1.44	1.09	1.39	1.97	1.87	20.72
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	報告数	18	20	40	29	32	46	32	44	33	75	69	49	487
	定点当り	0.04	0.05	0.10	0.06	0.08	0.10	0.07	0.10	0.08	0.16	0.14	0.11	1.09
成人麻しん	報告数	6	5	31	81	293	174	99	76	24	22	18	21	850
	定点当り	0.01	-	0.06	0.18	0.65	0.38	0.22	0.16	0.04	0.05	0.05	0.04	1.84
計		186,954	396,031	877,031	294,621	235,661	180,895	183,001	142,663	98,771	91,586	223,834	400,357	3,311,405
内科小児科系疾患月報告分		2,407	2,335	2,352	2,310	2,525	2,579	2,475	2,621	2,228	2,639	2,584	2,570	29,625
総計		189,361	398,366	879,383	296,931	238,186	183,474	185,476	145,284	100,999	94,225	226,418	402,927	3,341,030

表9 - 2 全国月別報告状況(月報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
性器クラミジア感染症	報告数	2,365	2,235	2,394	2,316	2,691	2,692	2,711	2,545	2,565	2,715	2,335	2,155	29,719
	定点点当り	2.49	2.34	2.51	2.39	2.77	2.76	2.80	2.64	2.66	2.81	2.41	2.23	30.81
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	815	782	831	816	919	778	816	750	694	737	653	653	9,244
	定点点当り	0.86	0.82	0.87	0.84	0.95	0.80	0.84	0.78	0.72	0.76	0.68	0.68	9.60
尖圭コンジローマ	報告数	533	474	533	466	561	578	555	540	483	529	461	436	6,149
	定点点当り	0.56	0.50	0.56	0.48	0.58	0.59	0.57	0.56	0.50	0.55	0.48	0.45	6.38
淋菌感染症	報告数	1,004	829	880	875	1,008	911	965	1,048	931	990	861	773	11,075
	定点点当り	1.06	0.87	0.92	0.90	1.04	0.94	1.00	1.09	0.96	1.03	0.89	0.80	11.50
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	1,963	1,924	1,951	1,879	1,946	2,057	2,069	2,285	1,943	2,191	2,082	1,998	24,288
	定点点当り	4.29	4.14	4.26	4.06	4.20	4.40	4.42	4.87	4.19	4.68	4.45	4.26	52.22
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	報告数	414	366	356	390	540	471	356	271	234	382	460	535	4,775
	定点点当り	0.90	0.79	0.78	0.84	1.17	1.01	0.76	0.58	0.50	0.82	0.98	1.14	10.27
薬剤耐性 緑膿菌感染症	報告数	30	45	45	41	39	51	50	65	51	66	42	37	562
	定点点当り	0.07	0.10	0.10	0.09	0.08	0.11	0.11	0.14	0.11	0.14	0.09	0.08	1.22

第3章 感染症別患者発生状況

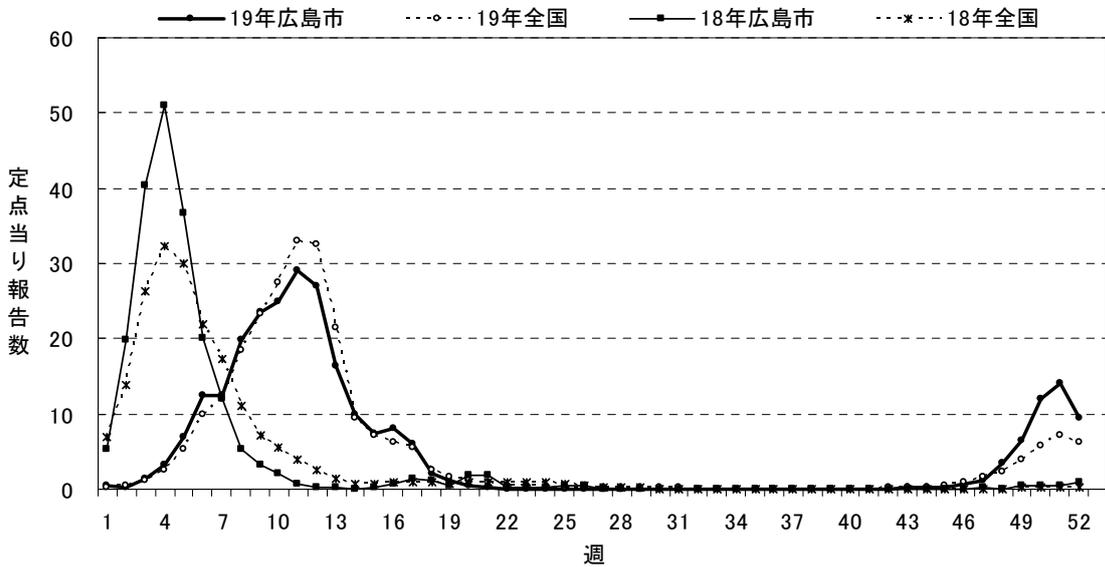
第1節 インフルエンザ定点

インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く）

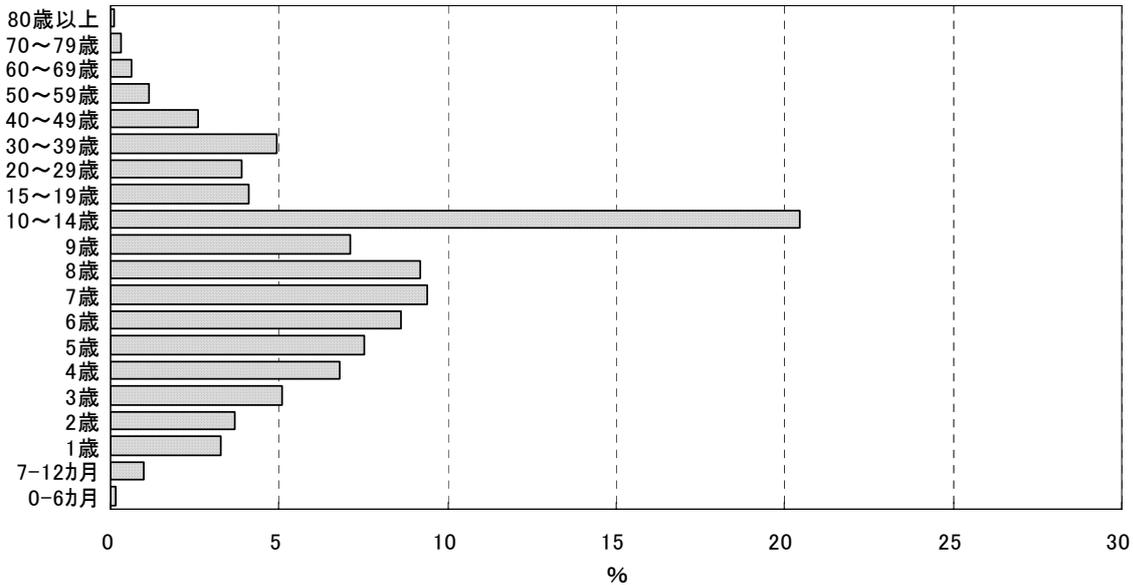
年間の定点当たり累積報告数は261人で、前年の209人と比べ前年比1.24とやや増加した。18年/19年シーズンは、19年第3週に定点当たり1.32人と例年よりやや遅れて流行期に入った。流行のピークは19年第11週（定点当たり29.0人）で、その後減少が続き、第20週に定点当たり0.51人とほぼ終息状態となった。ピーク及び流行終息の時期も例年より遅かった。

5歳間隔の年齢階級別では、5歳～9歳が全体の41.8%を占め、続いて10歳～14歳が20.5%、4歳以下が20.0%であった。

インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く）の週別定点当たり報告数の推移



インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く）の年齢階級別定点当たり報告数の割合

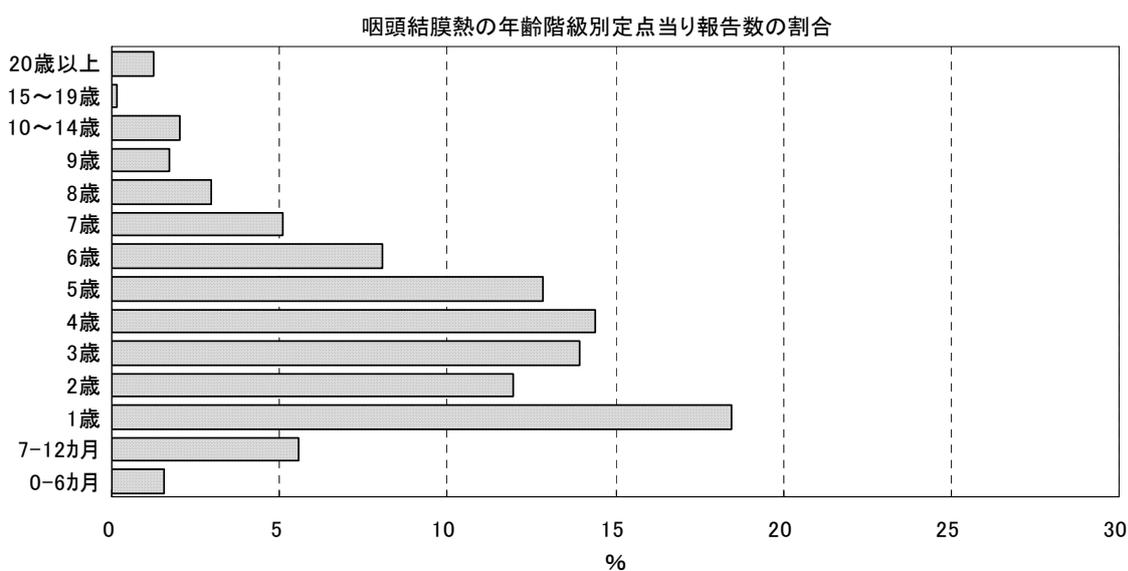
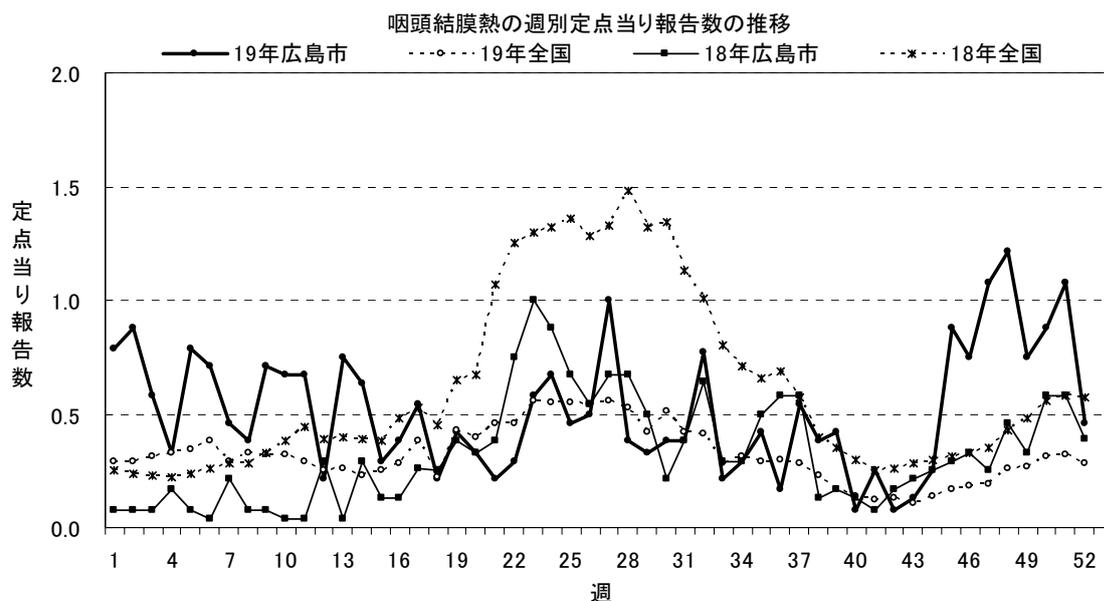


第2節 小児科定点

1 咽頭結膜熱

年間の定点当り累積報告数は27.0人で、前年の17.0人と比べ前年比1.59と増加した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の4.1%で、小児科定点報告対象疾患のうち6番目に多かった。例年と異なり、冬季の報告数が多かった。

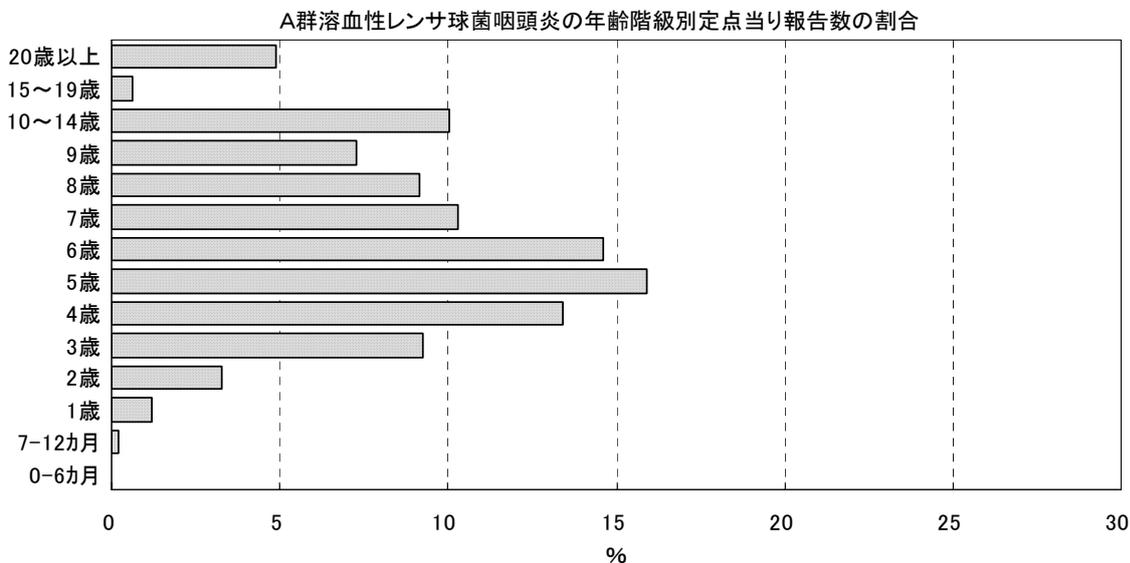
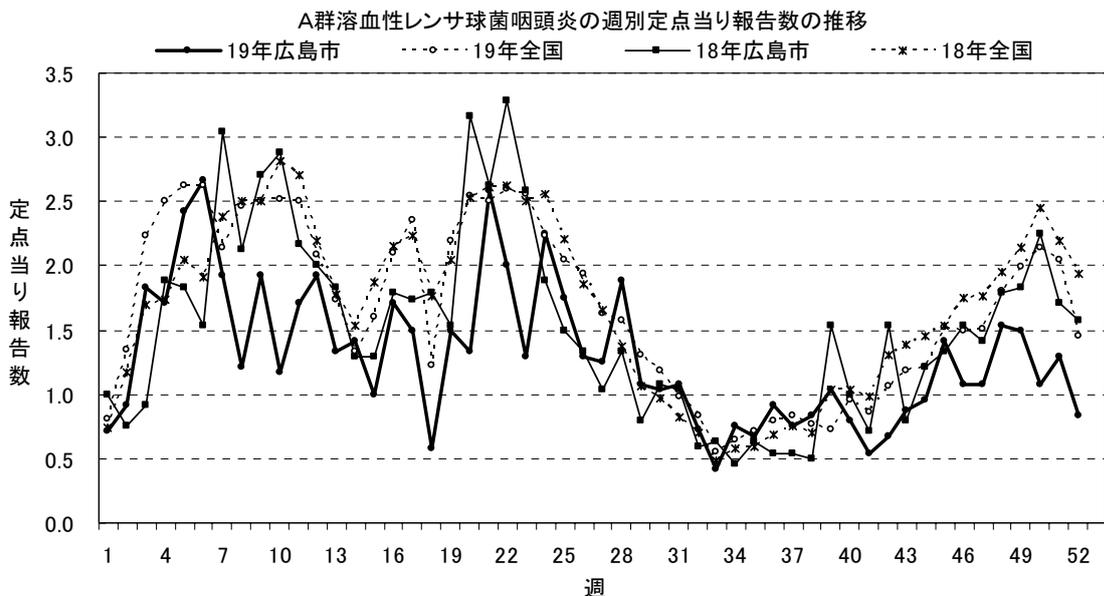
年齢階級別にみると、最も多い年齢は1歳で、1歳～5歳が全体の71.6%を占めていた。



2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

年間の定点当り累積報告数は67.7人で、前年の79.9人と比べ前年比0.84とやや減少した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の10.2%で、小児科定点報告対象疾患のうち3番目に多かった。

年齢階級別にみると、最も多い年齢は5歳で、3歳～7歳が全体の63.4%を占めていた。

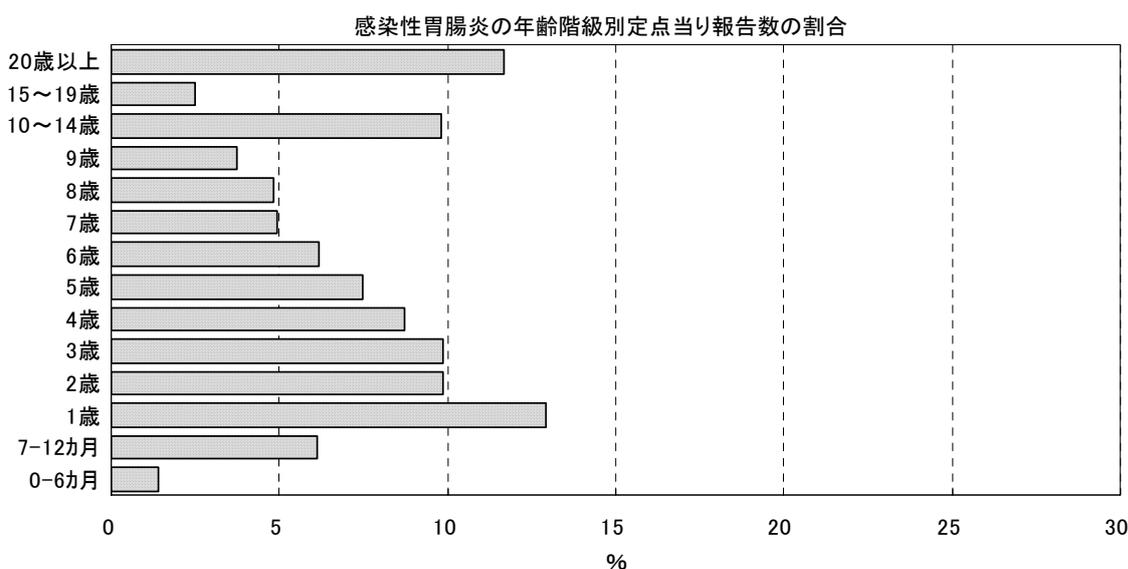
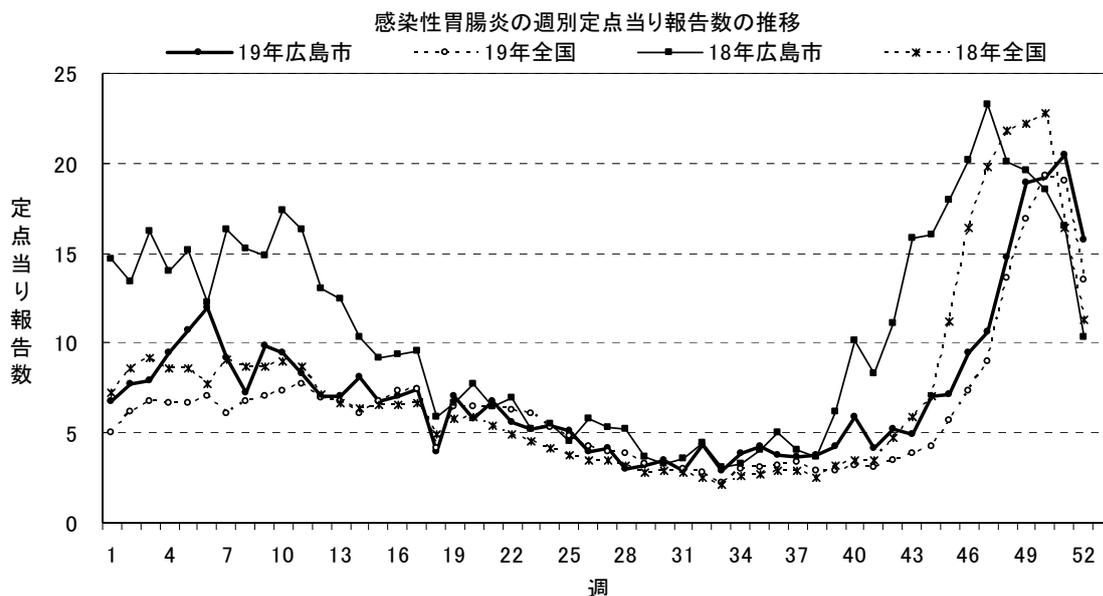


3 感染性胃腸炎

年間の定点当り累積報告数は382人で、前年の547人と比べ前年比0.69とやや減少した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の57.4%を占め、小児科定点報告対象疾患の中で最も多かった。

年初から増加傾向で推移したが、第6週に定点当り12.0人のピークを迎えたあとは減少傾向となり、夏季は低い水準で推移した。その後、第44週ころから増加が始まり、第51週に定点当り20.5人のピークを迎えたが、第52週は減少した。

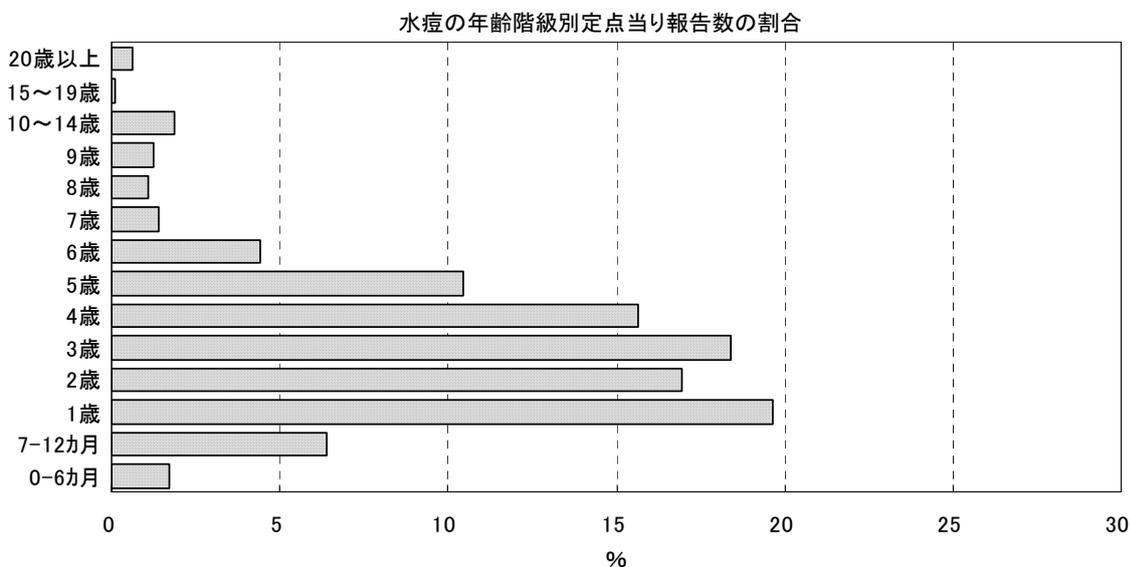
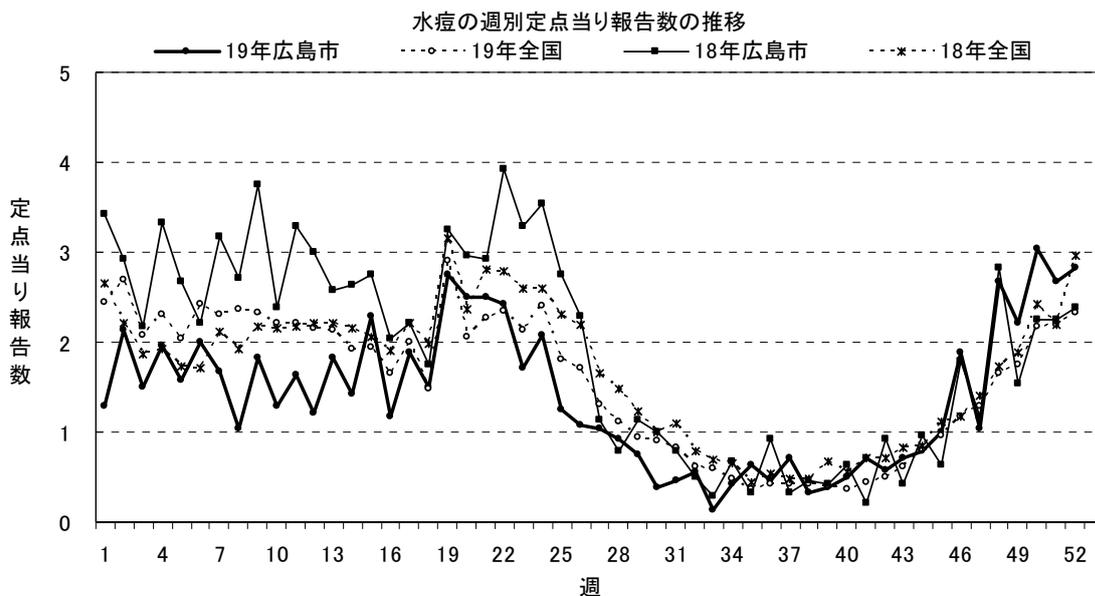
年齢階級別にみると、0歳児を除くと低年齢ほど報告数が多い傾向にあり、1歳～4歳が全体の41.3%を占めていた。



4 水痘

年間の定点当り累積報告数は73.3人で、前年の101人と比べ前年比0.72とやや減少した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の11.0%で、小児科定点報告対象疾患のうち2番目に多かった。

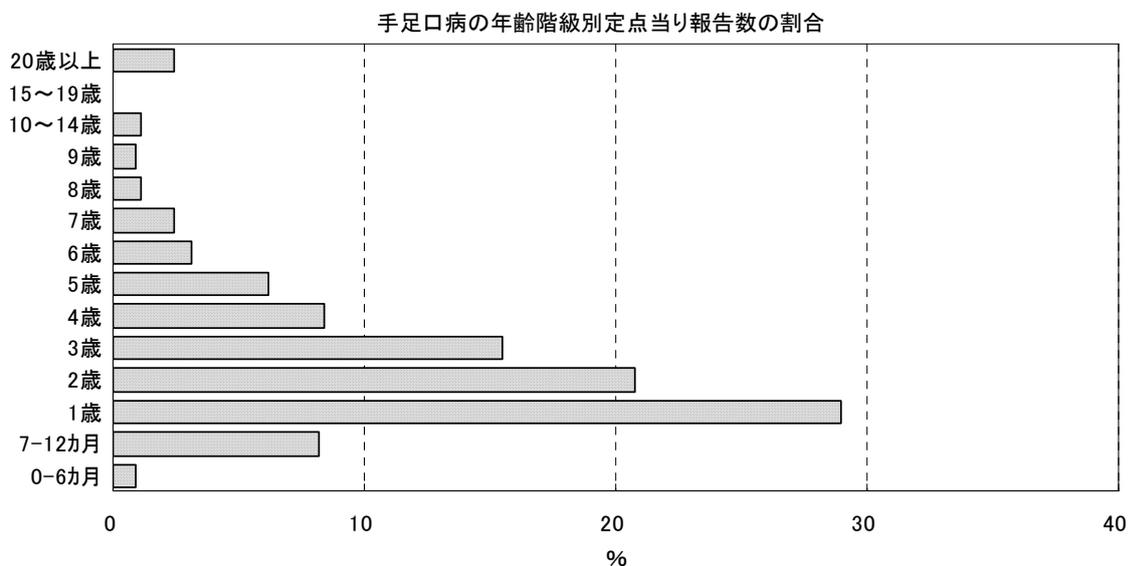
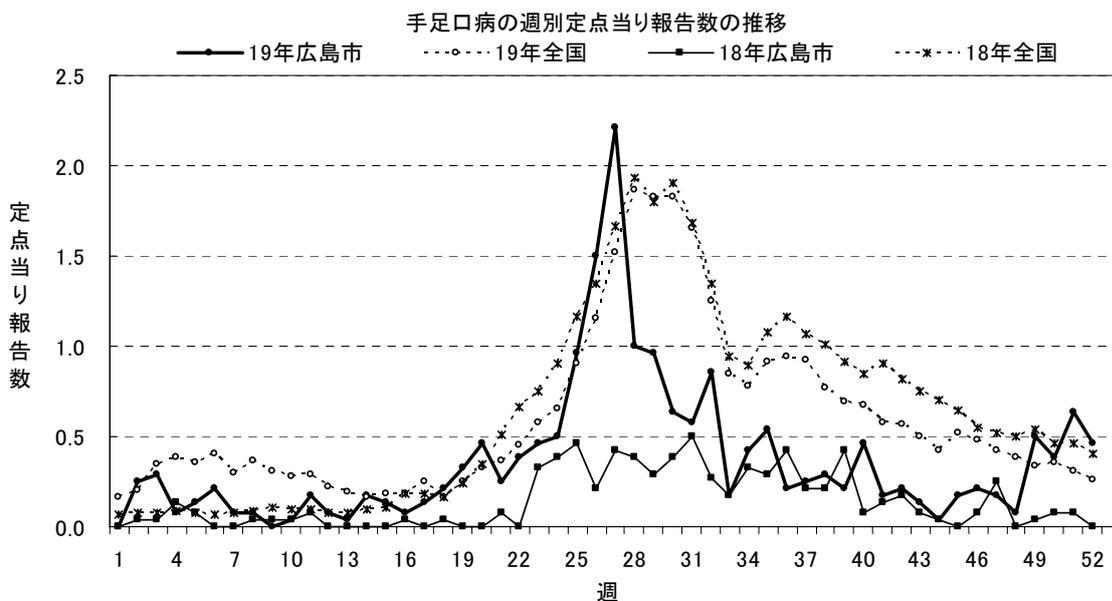
年齢階級別にみると、最も多い年齢は1歳で、1歳～5歳が全体の81.2%を占めていた。



5 手足口病

年間の定点当たり累積報告数は19.0人で、前年の7.35人に比べ前年比2.57と大きく増加した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の2.8%であった。夏季の報告数が多かった。

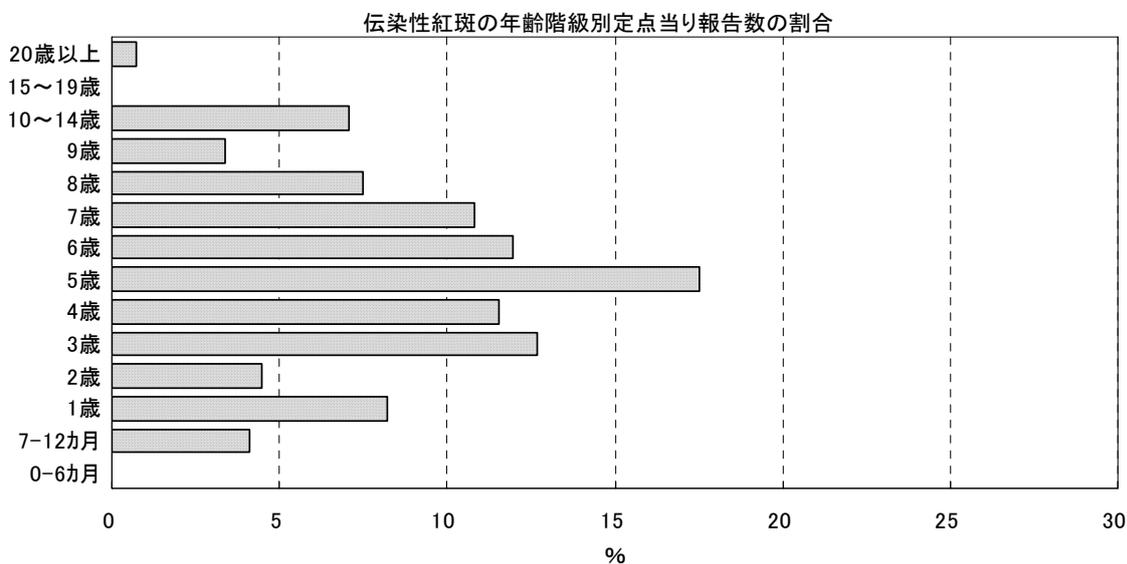
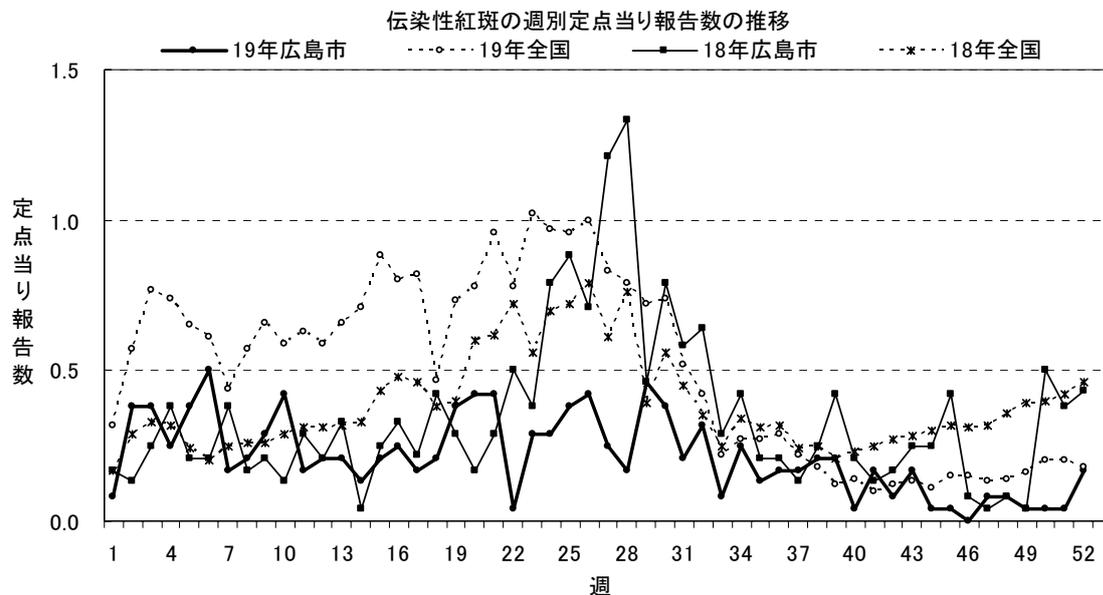
年齢階級別にみると、0歳児を除くと年齢が低いほど報告数が多い傾向にあり、1歳～5歳が全体の79.9%を占めていた。



6 伝染性紅斑

年間の定点当り累積報告数は11.3人で、前年の18.3人に比べ前年比0.61と減少した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の1.7%であった。

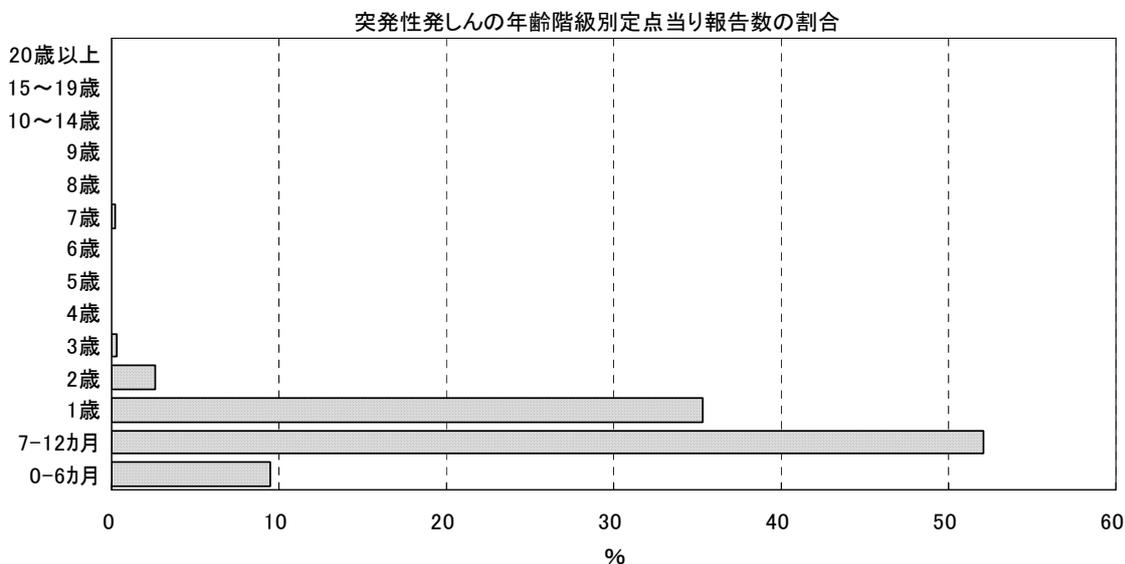
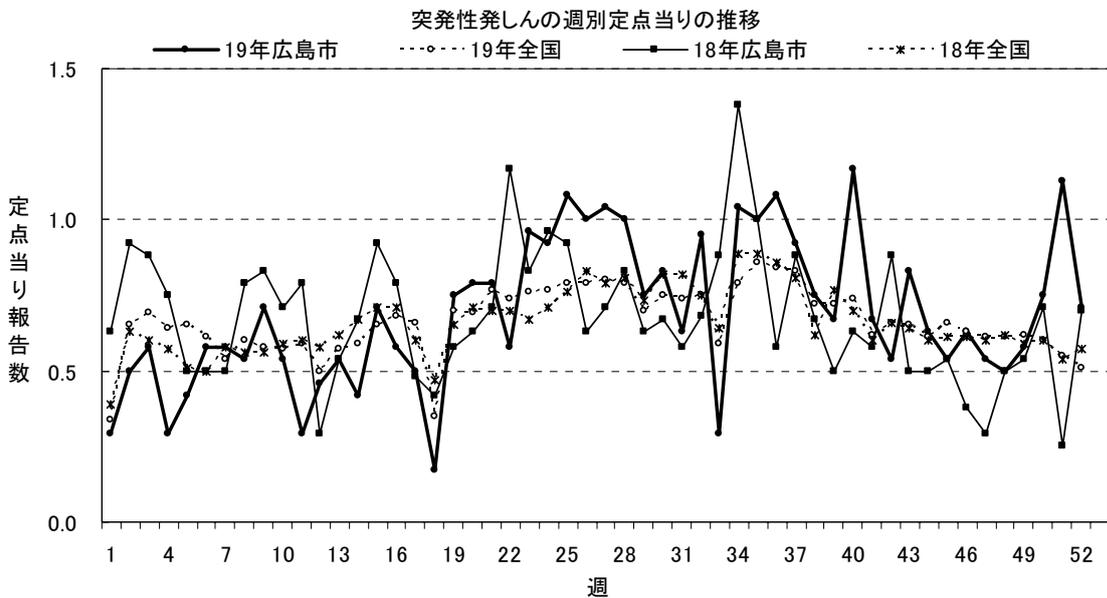
年齢階級別にみると、最も多い年齢は5歳で、3歳～7歳が全体の64.5%を占めていた。



7 突発性発しん

年間の定点当たり累積報告数は 35.7 人で、前年の 35.3 人と比べ前年比 1.01 と横ばいであった。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の 5.4% で小児科定点報告対象疾患のうち 5 番目に多かった。

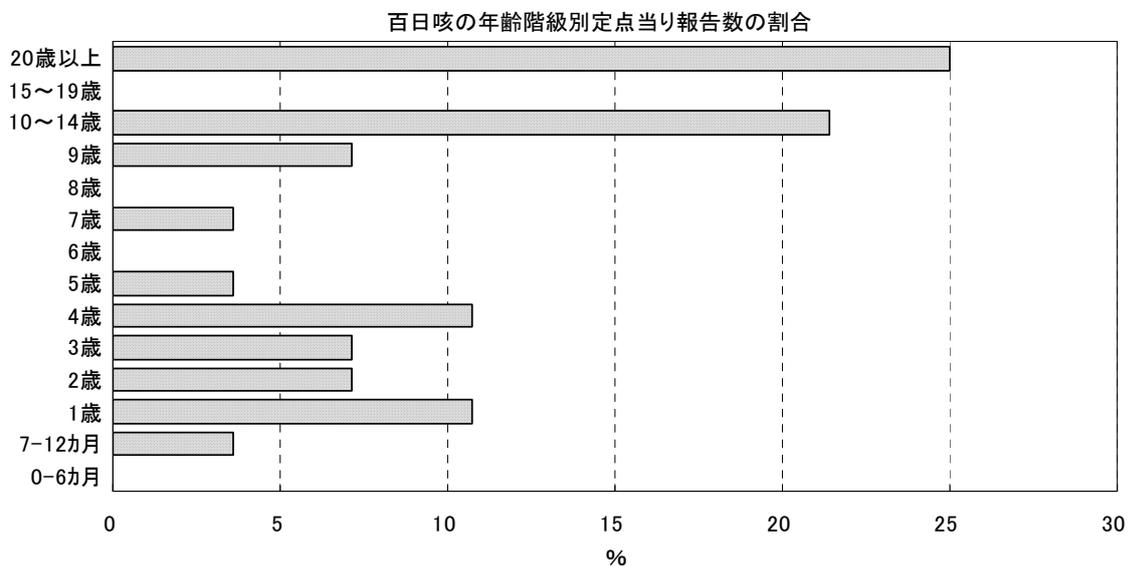
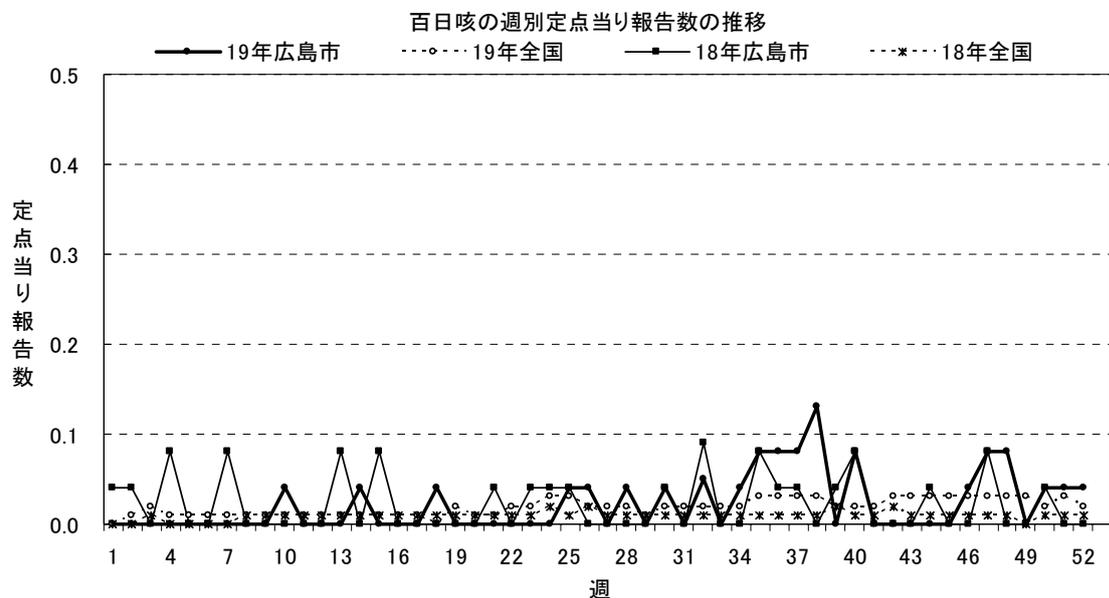
好発年齢は 0 歳児と 1 歳児で、それぞれ全体の 61.6% と 35.3% であった。



8 百日咳

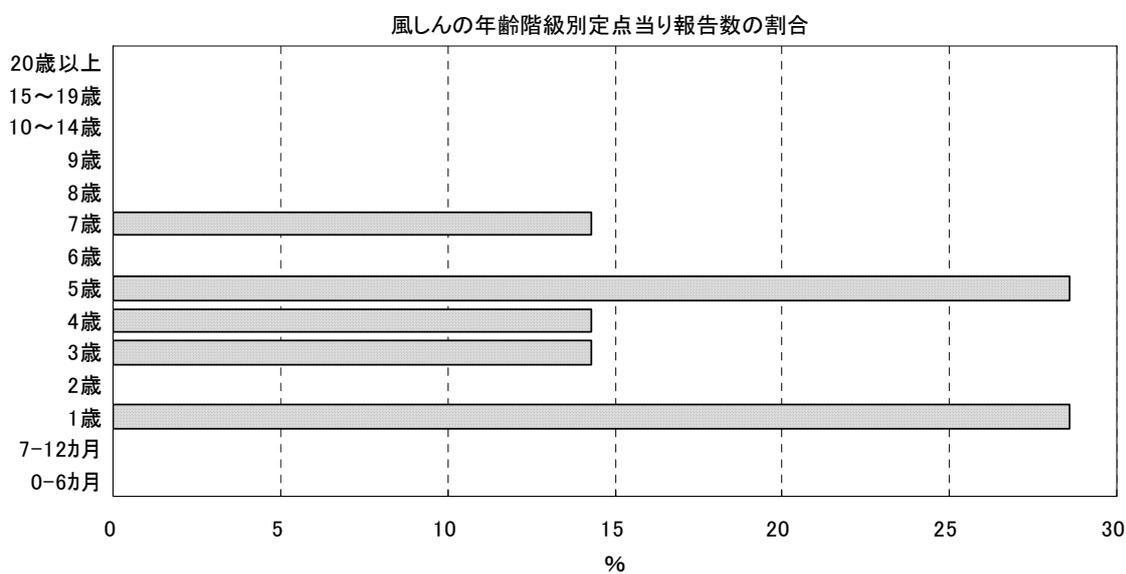
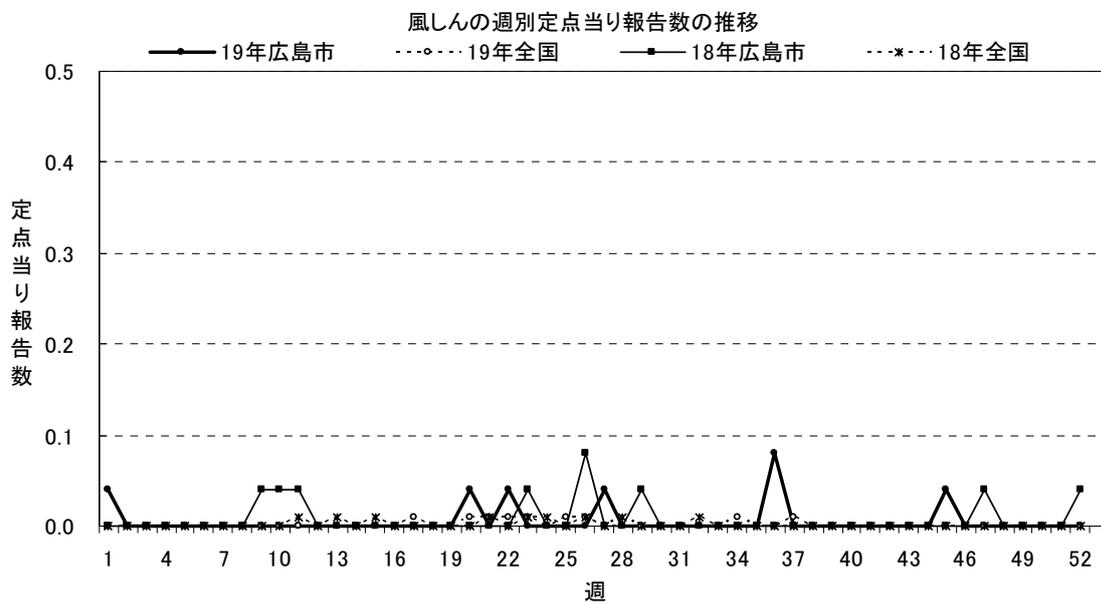
年間の定点当り累積報告数は1.14人で、前年の1.13人と比べ前年比1.00と横ばいであった。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の0.2%であった。

小児科定点報告対象疾患であるが、20歳以上が25.0%占めていた。



9 風しん

年間の定点当り累積報告数は0.28人で、前年の0.36人と比べ前年比0.77とやや減少した。

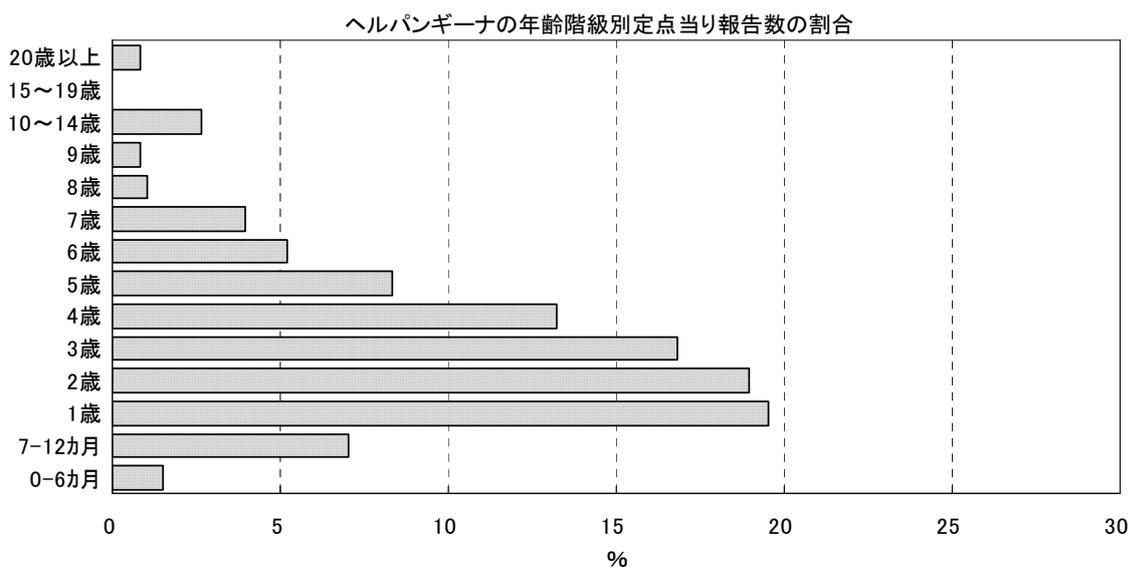
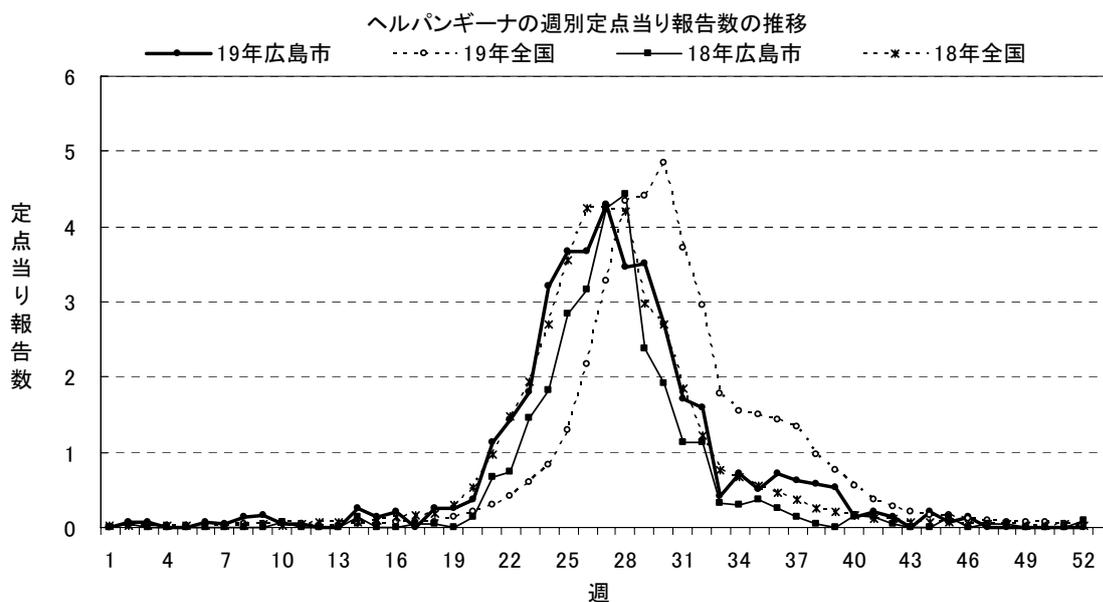


10 ヘルパンギーナ

年間の定点当り累積報告数は 39.3 人で、前年の 28.5 人と比べ前年比 1.37 とやや増加した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の 5.9% で、小児科定点報告対象疾患のうち 4 番目に多かった。

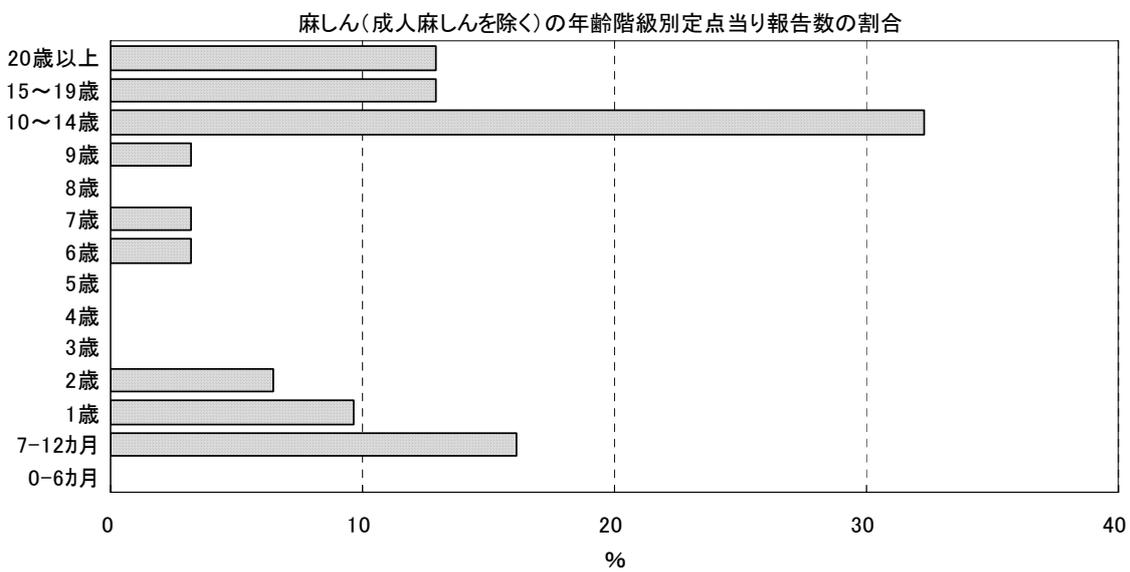
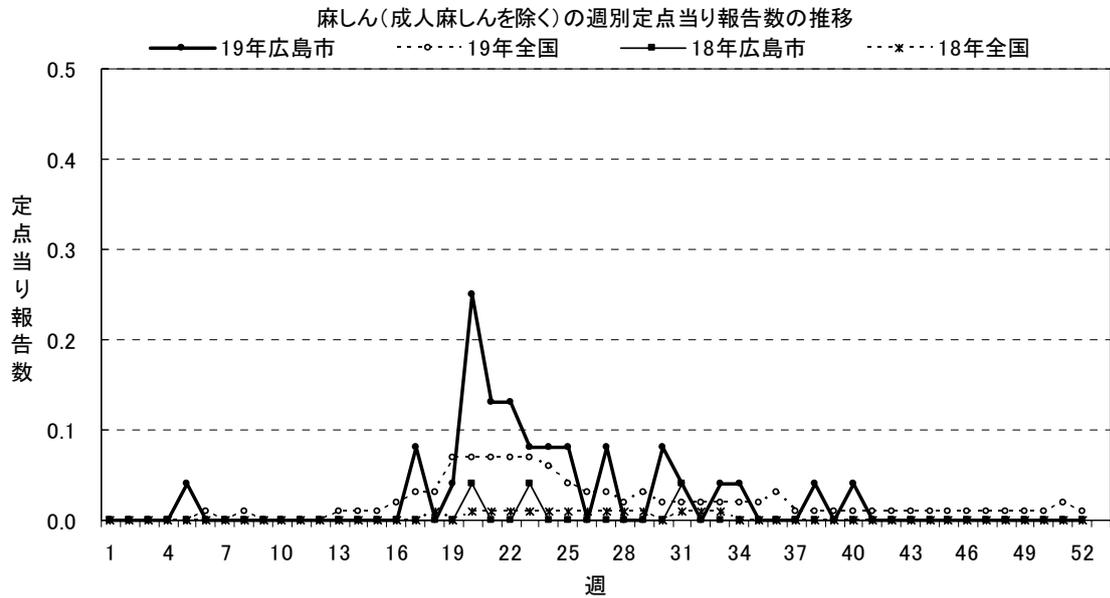
第 21 週ごろから増加が始まり、第 27 週にピーク（定点当り 4.29 人）を迎えた後は減少し、第 40 週にはほぼ終息した。

年齢階級別にみると、0 歳児を除くと年齢が低いほど報告数が多い傾向にあり、1 歳～5 歳が全体の 76.8% を占めていた。



11 麻しん（成人麻しんを除く）

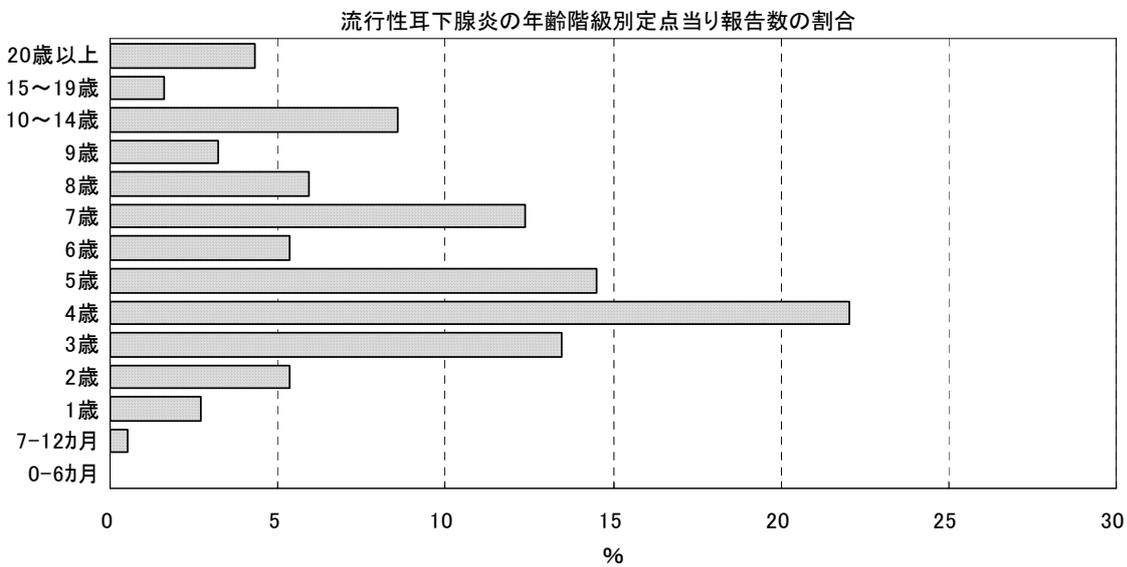
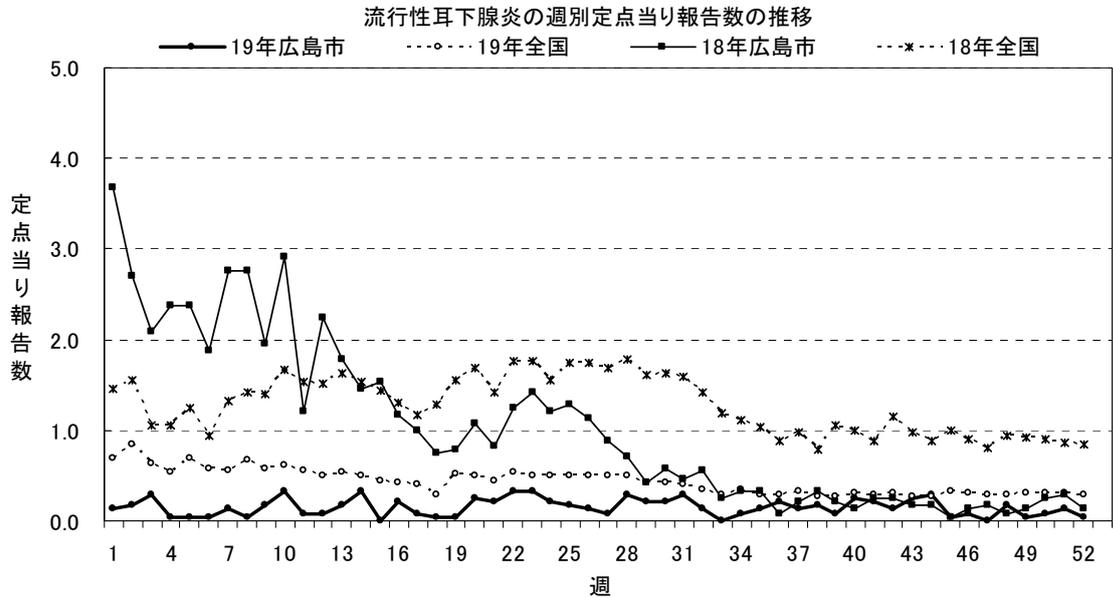
年間の定点当り累積報告数は 1.27 人で、前年の 0.12 人と比べ前年比 10.6 と大きく増加した。5月から6月を中心に多くなった。



12 流行性耳下腺炎

年間の定点当り累積報告数は7.77人で、前年の53.2人と比べ前年比0.14と大きく減少した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の1.2%であった。

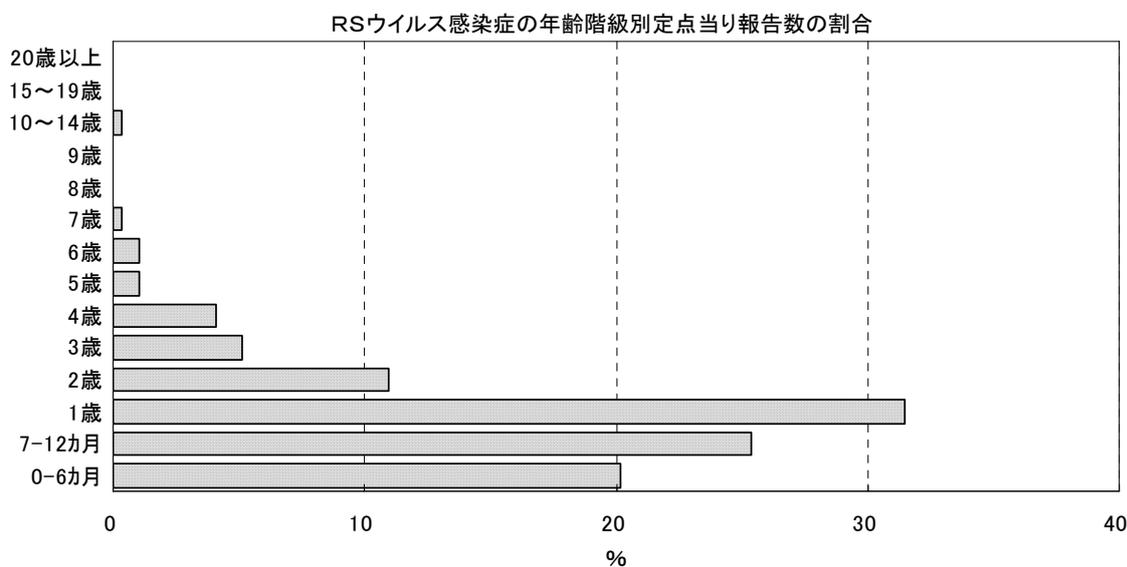
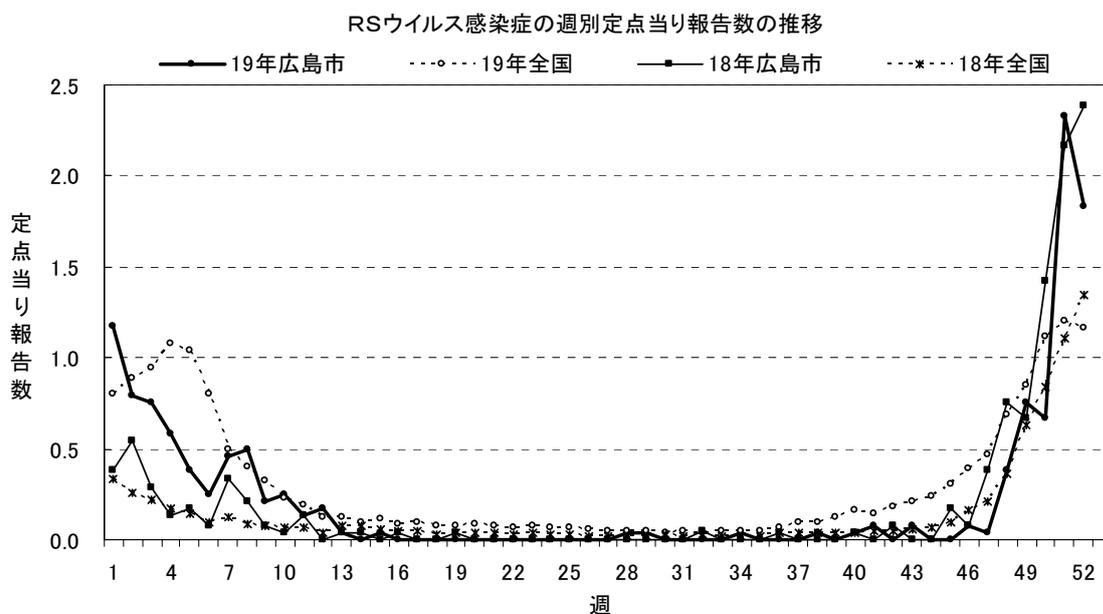
年齢階級別にみると、最も多い年齢は4歳で、3歳～5歳が全体の49.9%を占めていた。



13 RSウイルス感染症

年間の定点当り累積報告数は12.2人で、前年の10.8人と比べ前年比1.12とやや増加した。年初から減少傾向で推移し、第13週から第47週にかけては、ほとんど報告はなかった。第48週ごろから増加が始まり、第51週に定点当り2.33人のピークを迎えたあと減少した。

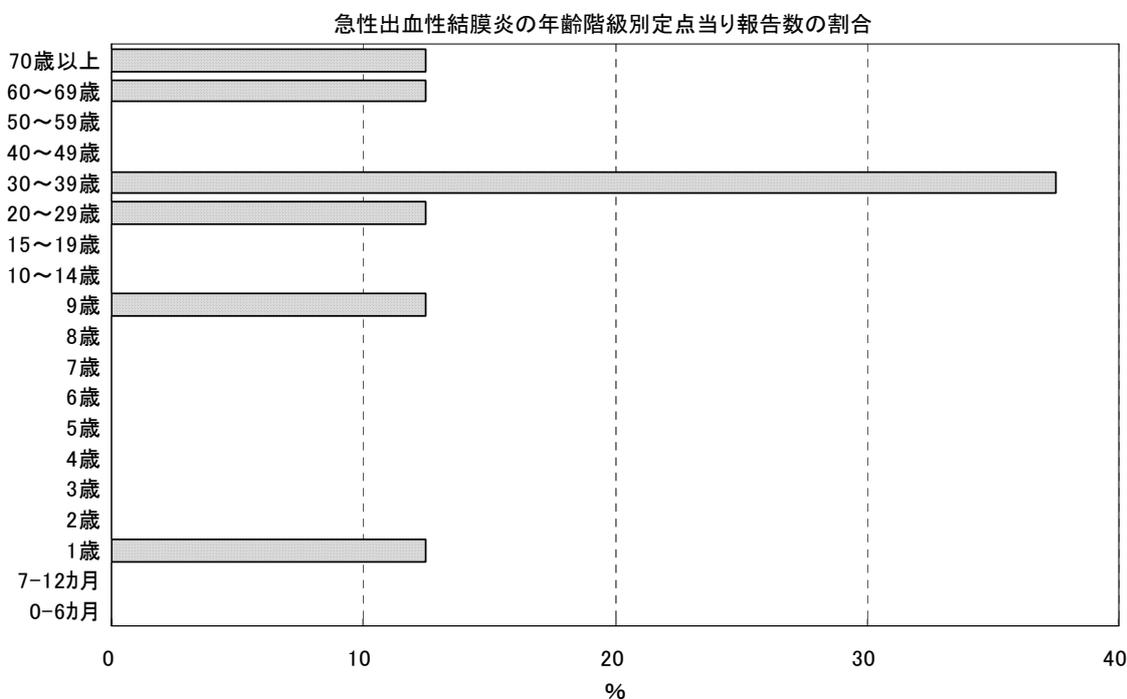
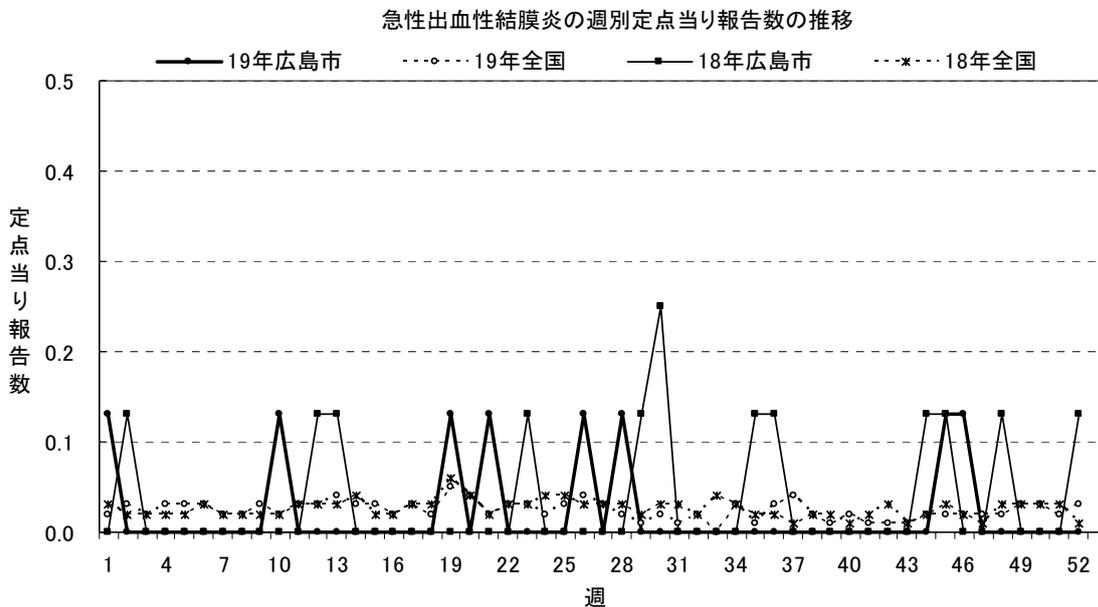
年齢階級別にみると、2歳以下の乳幼児が全体の88.0%を占めていた。



第3節 眼科定点

1 急性出血性結膜炎

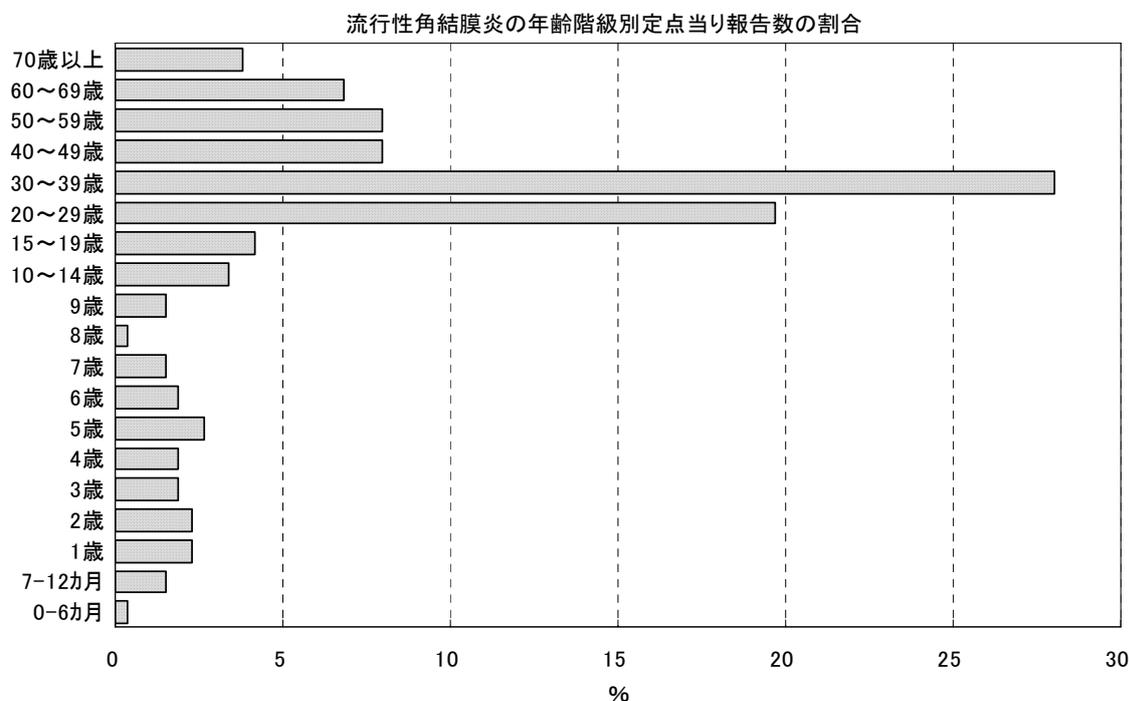
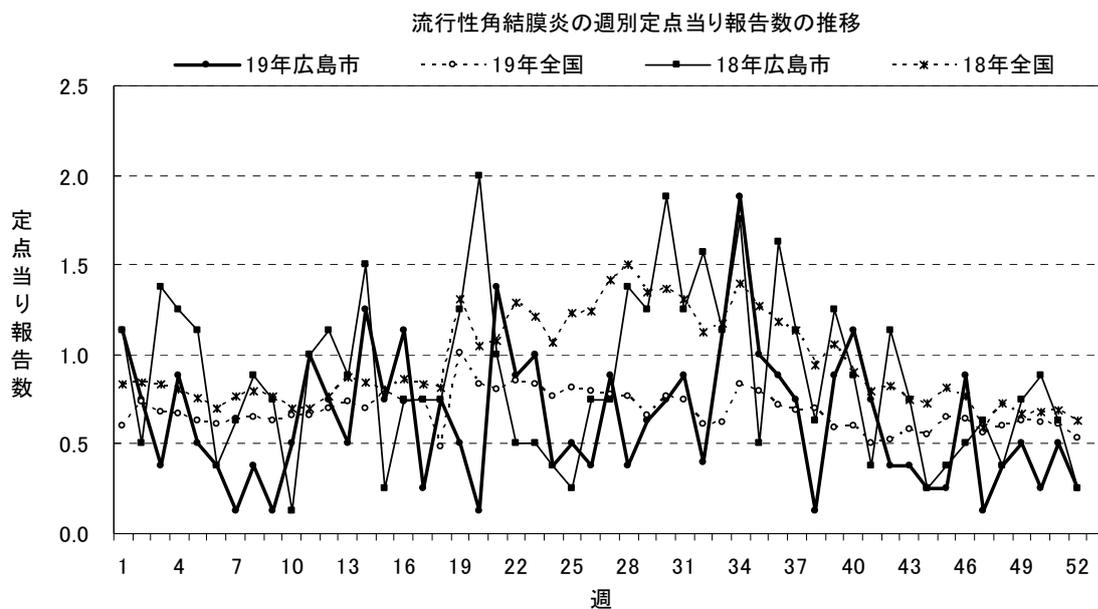
年間の定点当り累積報告数は1.04人で、前年の1.68人と比べ前年比0.61と減少した。



2 流行性角結膜炎

年間の定点当り累積報告数は 33.3 人で、前年の 45.7 人と比べ前年比 0.72 とやや減少した。

10 歳間隔の年齢階級別にみると、9 歳以下、20 歳～29 歳、30 歳～39 歳の年齢層が占める割合が高く、それぞれ全体の 18.3%、19.7%、28.0%を占めていた。

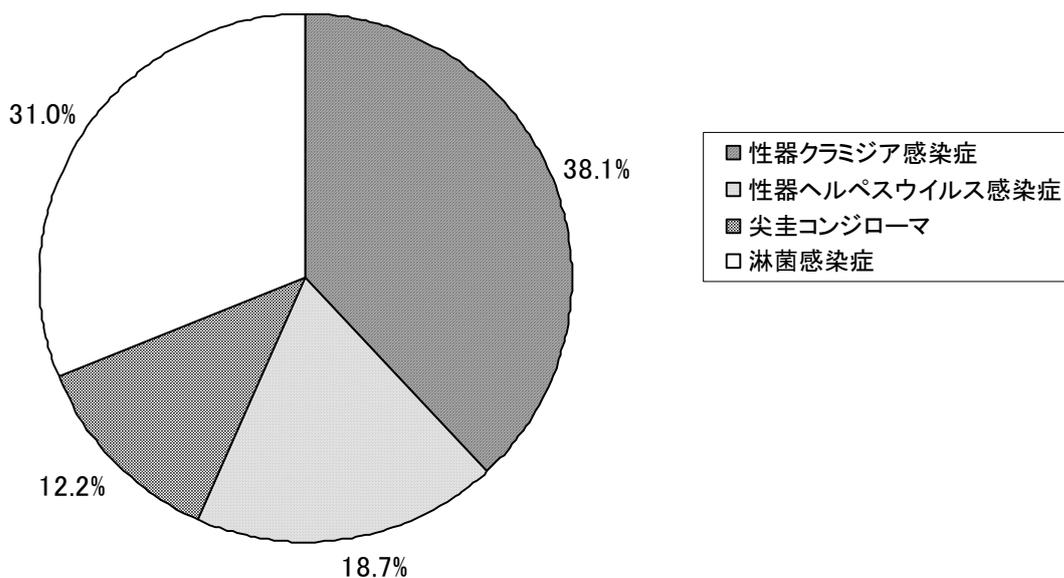


第4節 性感染症定点

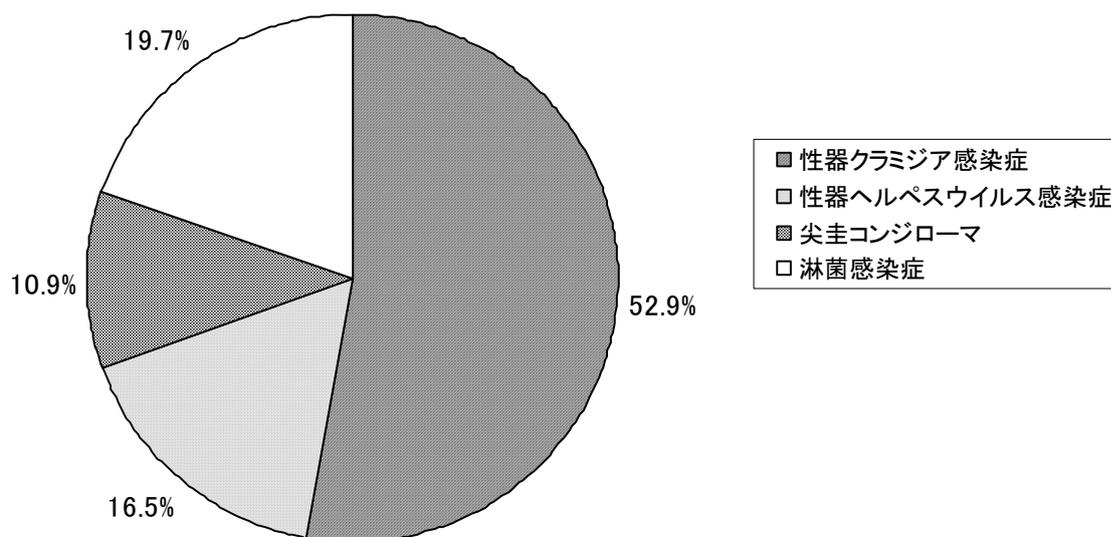
対象の性感染症4疾患の発生割合はグラフのとおりである。広島市、全国ともほぼ同様の傾向であったが、広島市は全国に比べて性器クラミジア感染症の割合は低く、淋菌感染症の割合は高かった。

年間の定点当り累積報告数が最も多かったものは、性器クラミジア感染症の33.0人で、次いで淋菌感染症の26.9人であった。性器ヘルペスウイルス感染症と尖圭コンジローマを加えた性感染症総数は、前年比1.55と増加した。

広島市性感染症報告割合



全国性感染症報告割合

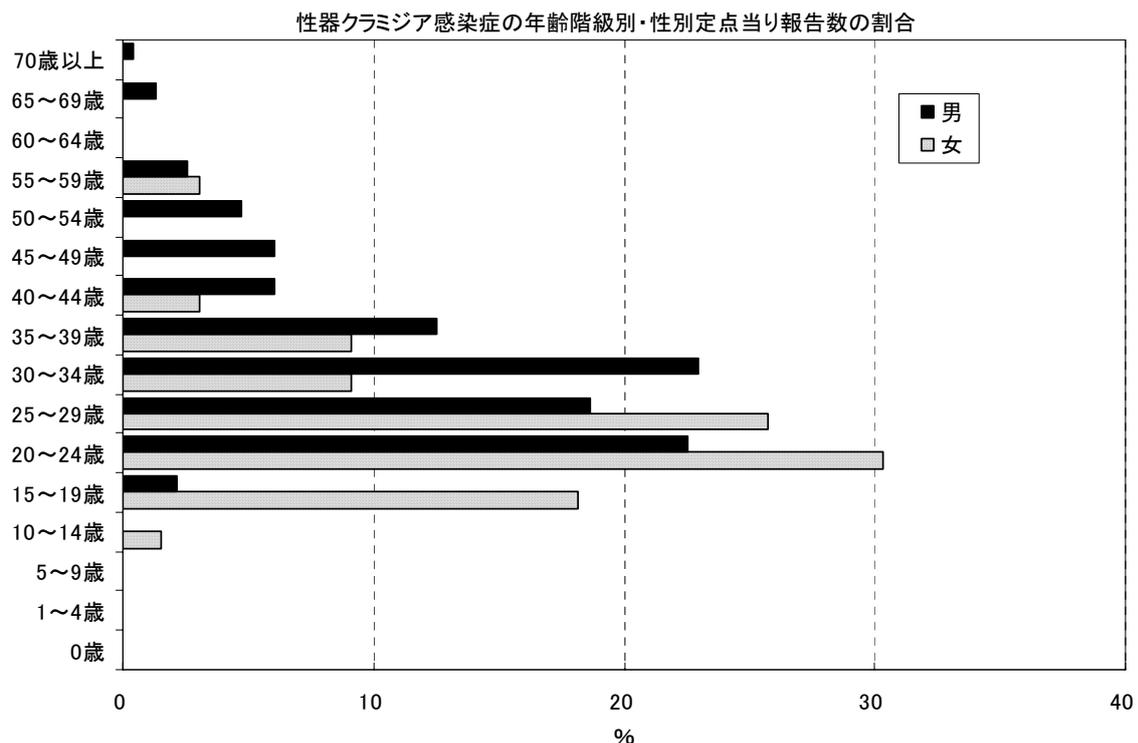
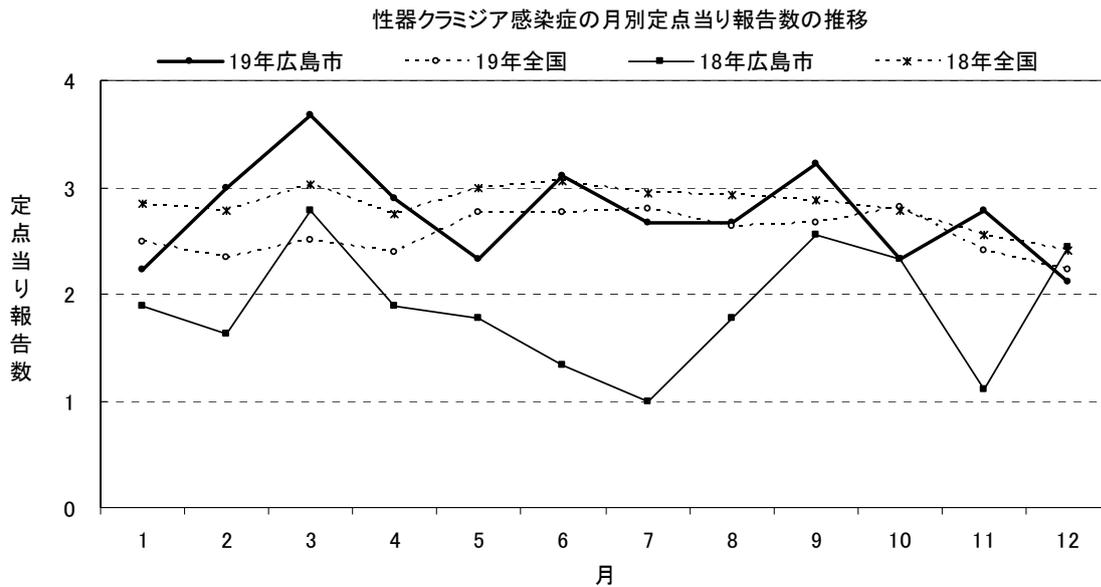


1 性器クラミジア感染症

年間の定点当り累積報告数は33.0人で、前年の22.5人と比べ前年比1.46とやや増加した。年間の累積報告数は性感染症定点患者数の38.1%を占めていた。

性別では、年間の定点当り累積報告数は男性25.7人(77.8%)、女性7.33人(22.2%)であった。

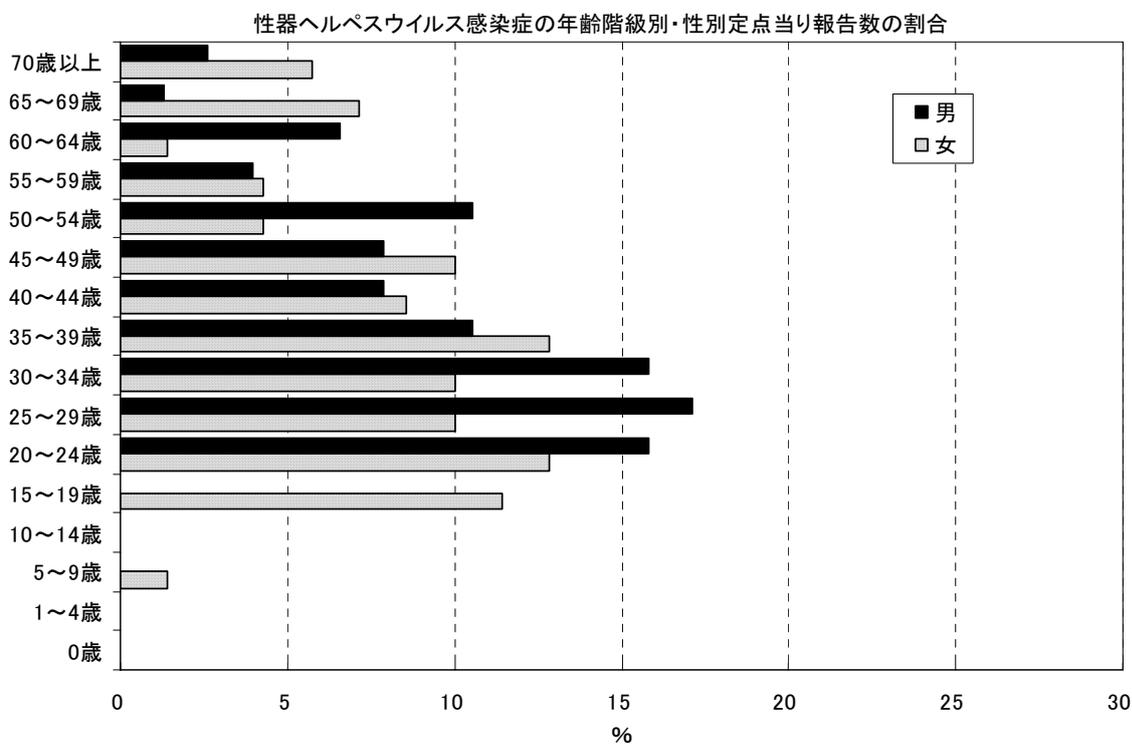
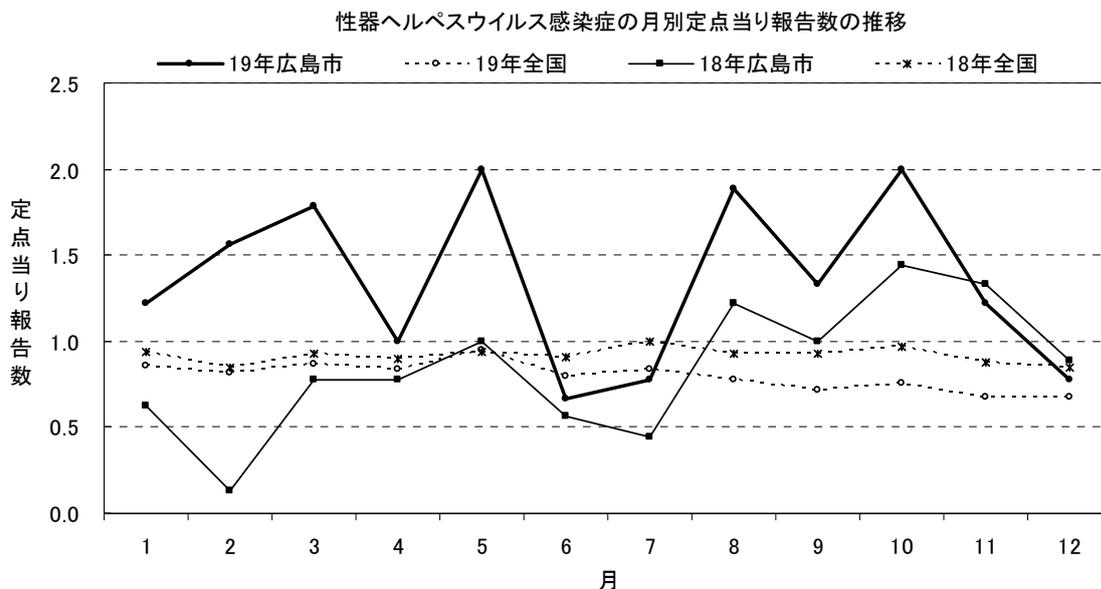
また年齢階級別にみると、男性では20歳～34歳が全体の64.0%を占め、女性では15歳～29歳が全体の74.3%を占めていた。



2 性器ヘルペスウイルス感染症

年間の定点当り累積報告数は16.2人で、前年の10.2人と比べ前年比1.59と増加した。年間の累積報告数は、性感染症定点患者数の18.7%を占めていた。

性別では、年間の定点当り累積報告数は男性8.44人(52.1%)、女性7.78人(47.9%)であった。

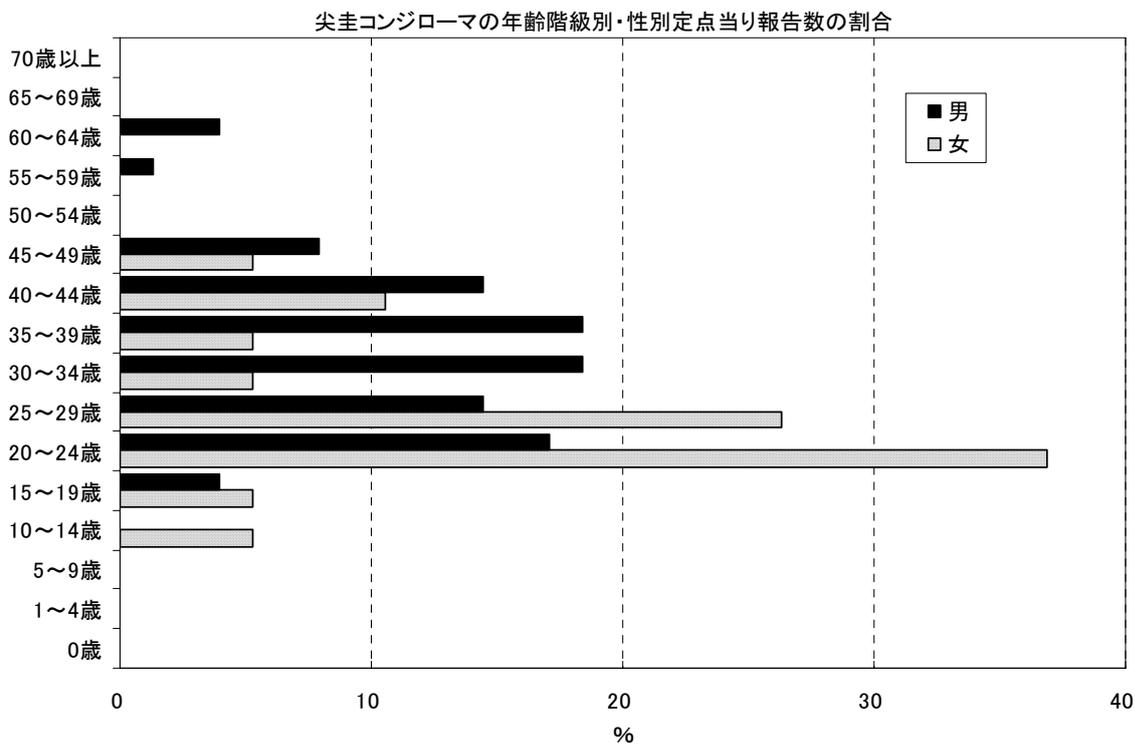
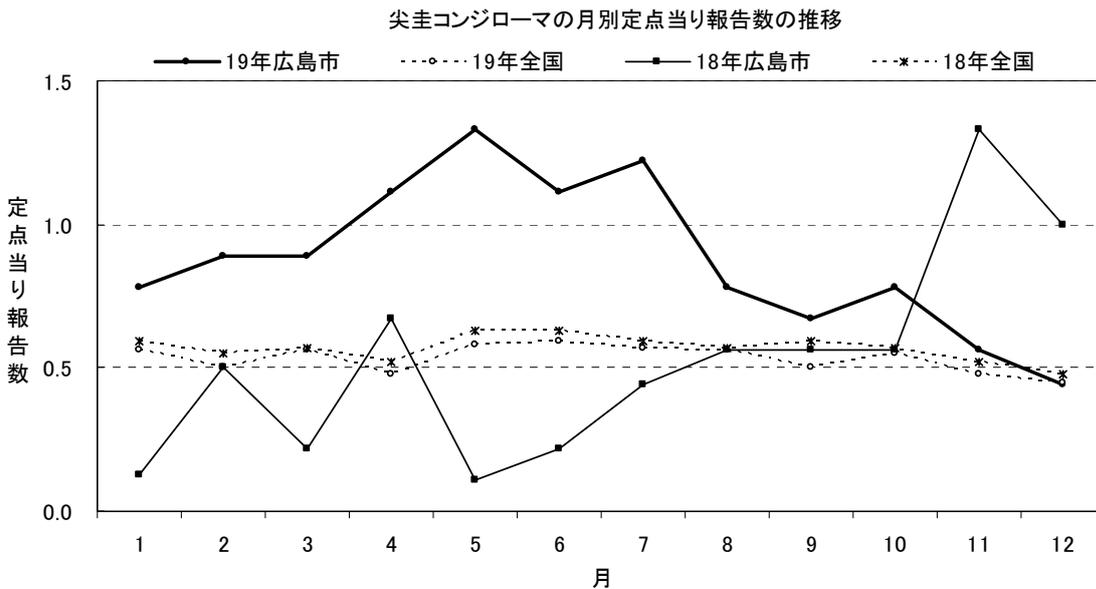


3 尖圭コンジローマ

年間の定点当り累積報告数は10.6人で、前年の6.30人と比べ前年比1.67と増加した。年間の累積報告数は、性感染症定点患者数の12.2%を占めていた。

性別では、年間の定点当り累積報告数は男性8.44人(80.0%)、女性2.11人(20.0%)であった。

また年齢階級別にみると、男性では20歳代~40歳代にかけて多く、全体の90.8%を占め、女性では20歳代が特に多く、全体の63.1%を占めていた。

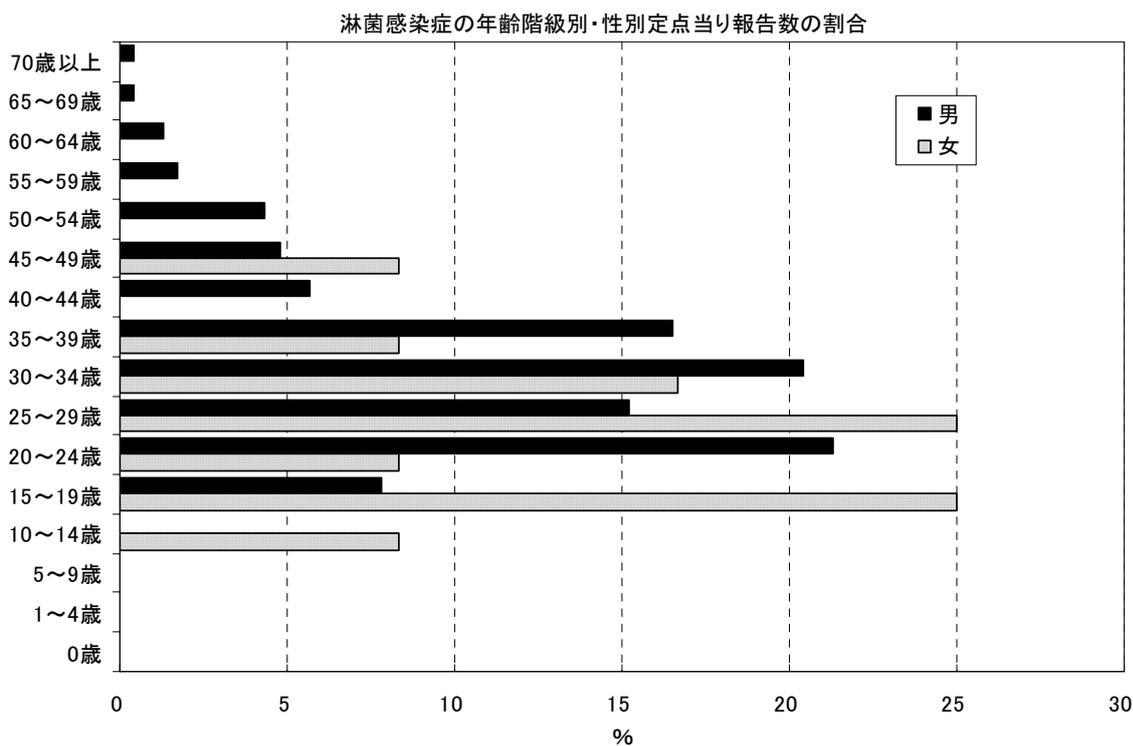
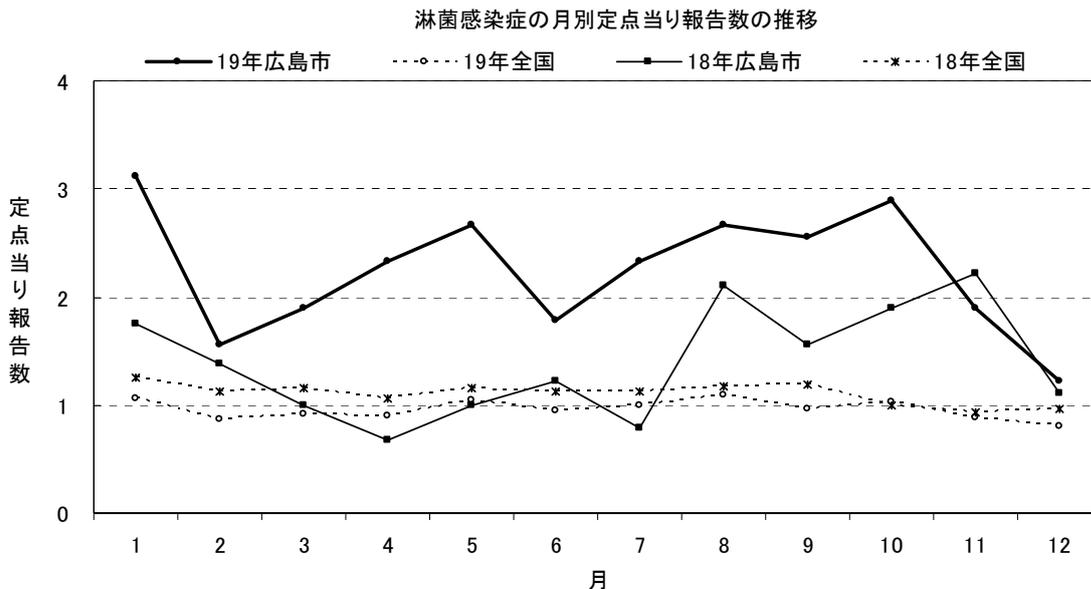


4 淋菌感染症

年間の定点当り累積報告数は26.9人で、前年の16.7人と比べ前年比1.61と増加した。年間の累積報告数は、性感染症定点患者数の31.0%を占めていた。

性別では、年間の定点当り累積報告数は男性25.6人(95.0%)、女性1.33人(5.0%)であった。

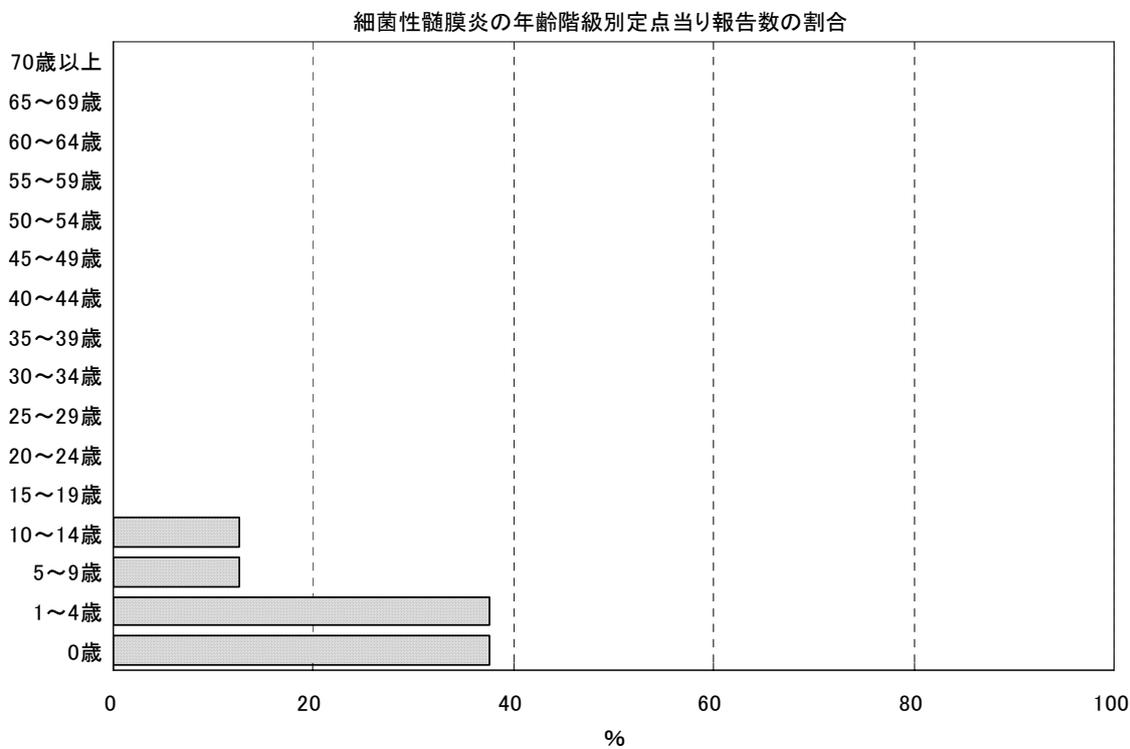
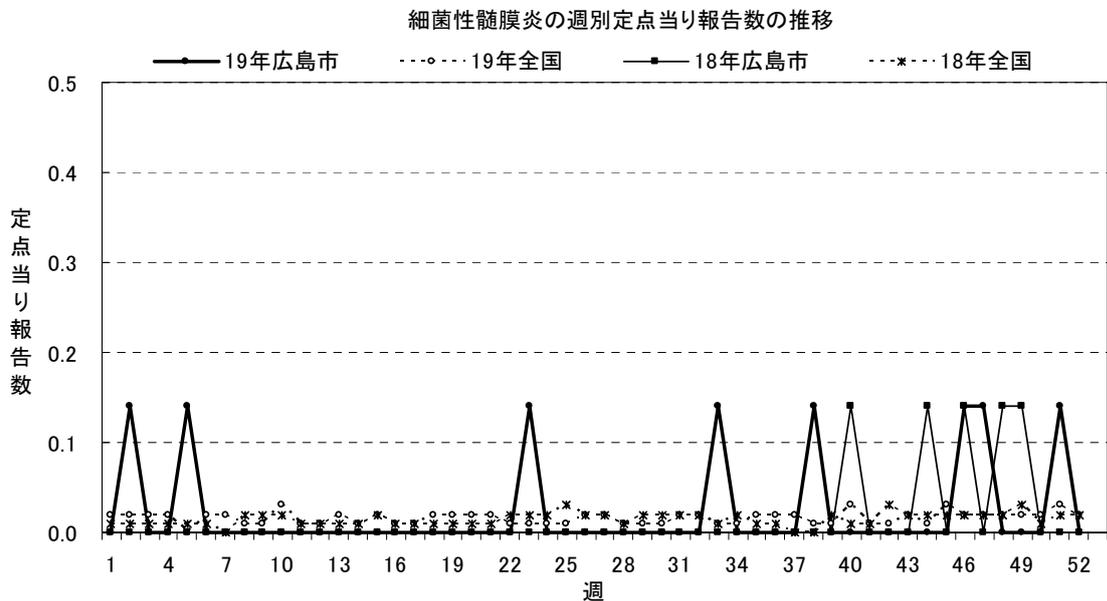
また年齢階級別にみると、男性では20歳～39歳が全体の73.4%を占め、女性では15歳～34歳が全体の75.0%を占めていた。



第5節 基幹定点

1 細菌性髄膜炎

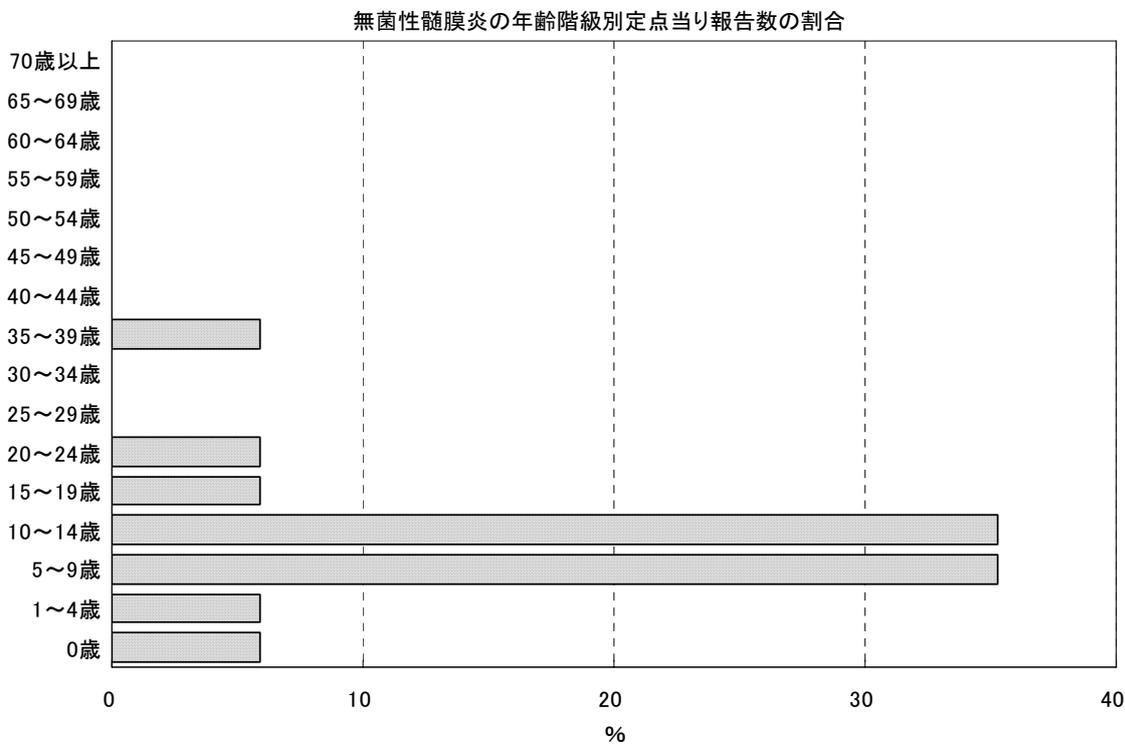
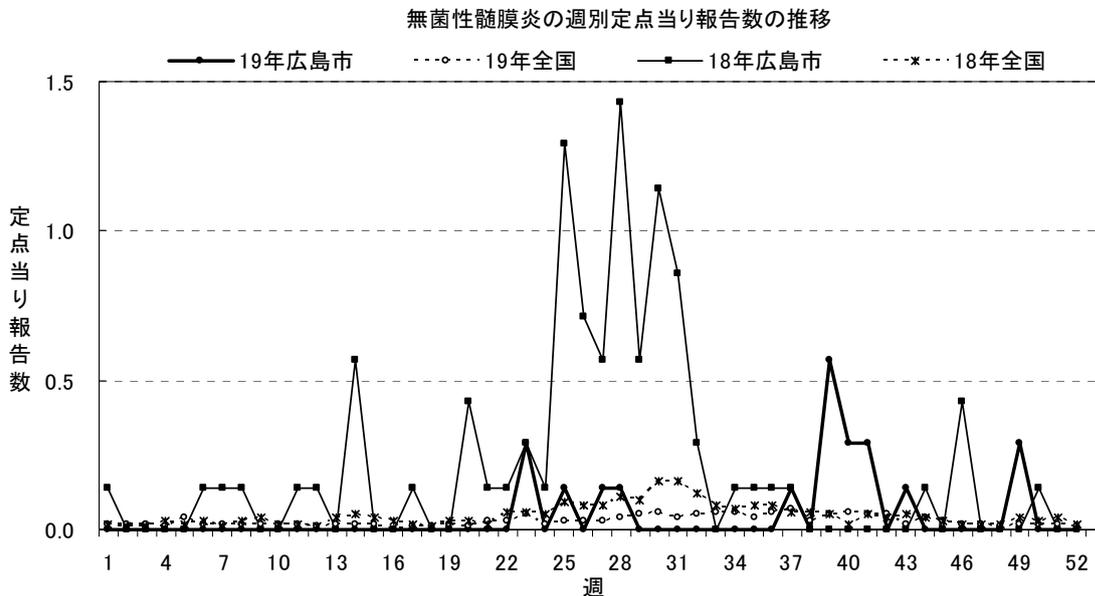
年間の定点当り累積報告数は1.12人で、前年の0.70人に比べ前年比1.60と増加した。



2 無菌性髄膜炎

年間の定点当り累積報告数は2.43人で、前年の10.8人に比べ前年比0.22と大きく減少した。

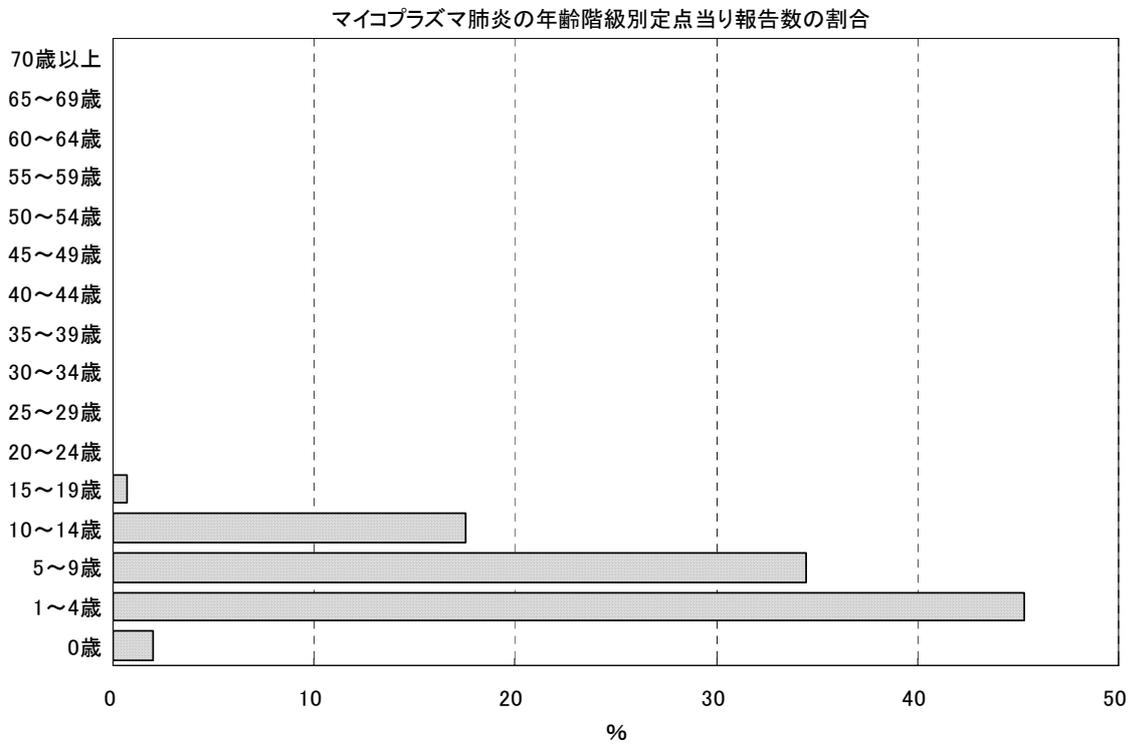
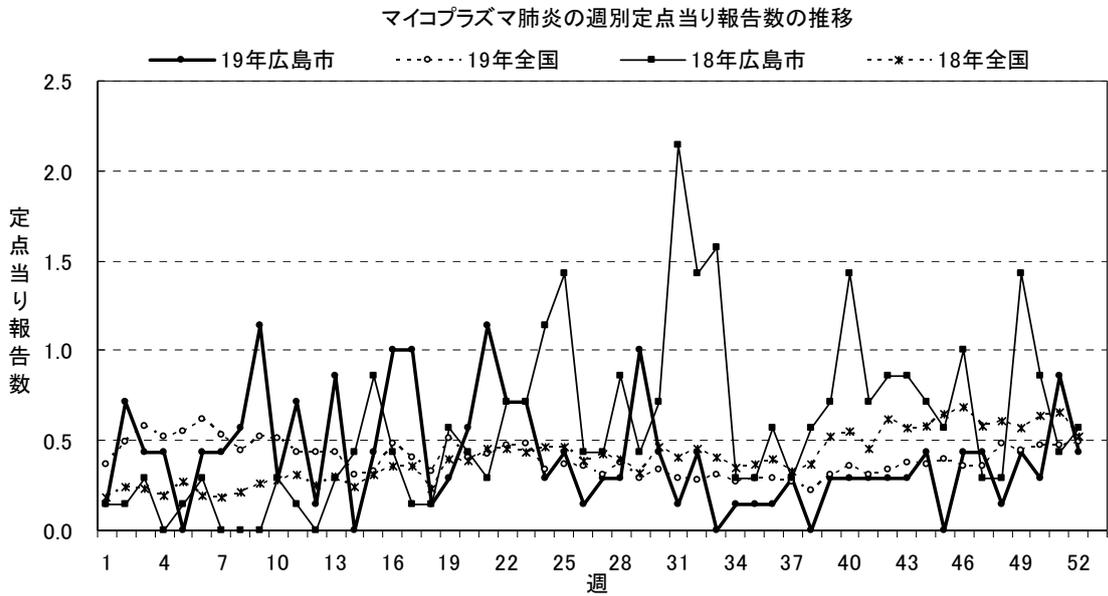
年齢階級別にみると、5歳～9歳及び10歳～14歳がともに35.3%を占めていた。



3 マイコプラズマ肺炎

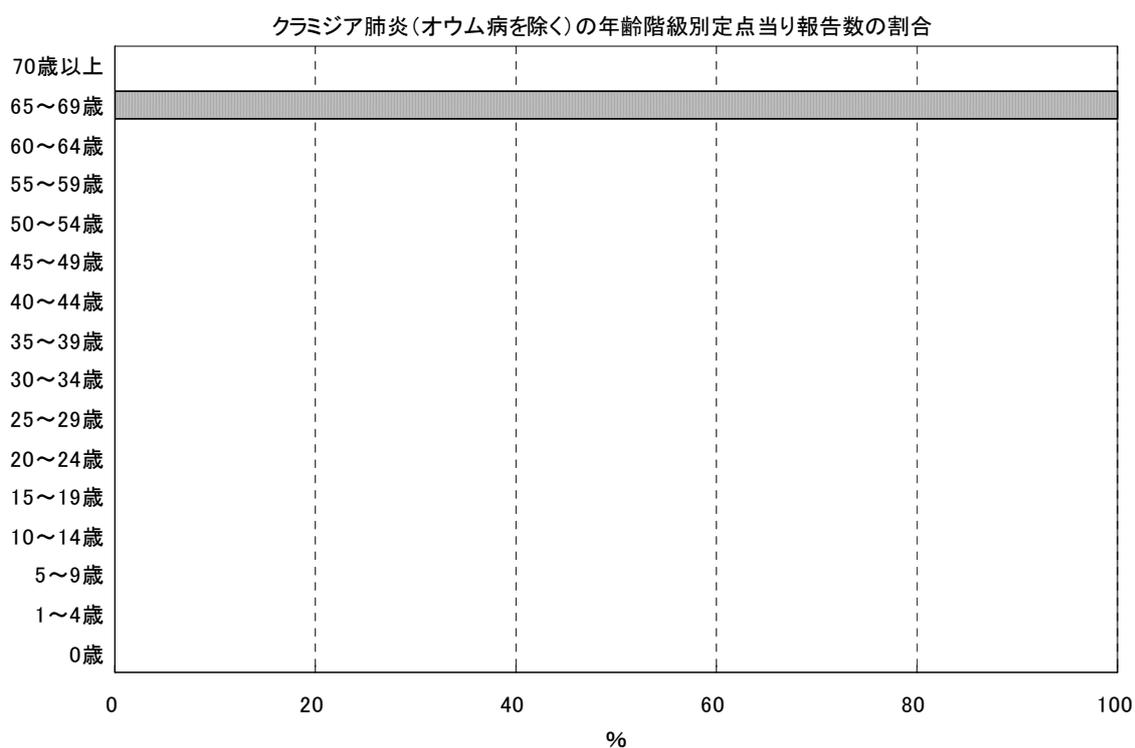
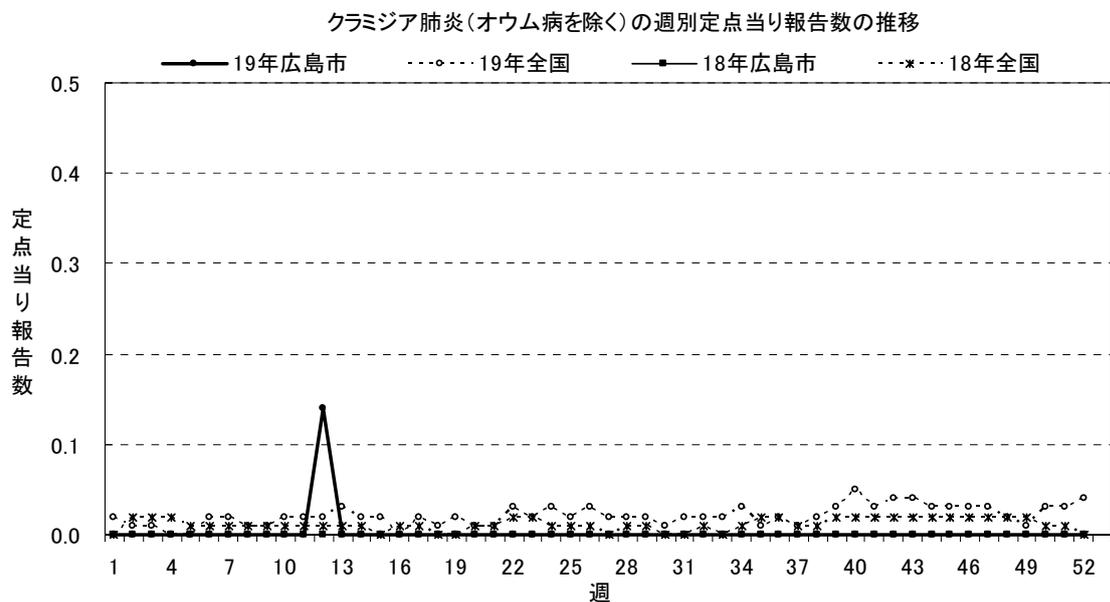
年間の定点当り累積報告数は21.3人で、前年の29.7人に比べ前年比0.71とやや減少した。

年齢階級別にみると、1歳～4歳が最も多く、全体の45.3%を占めていた。



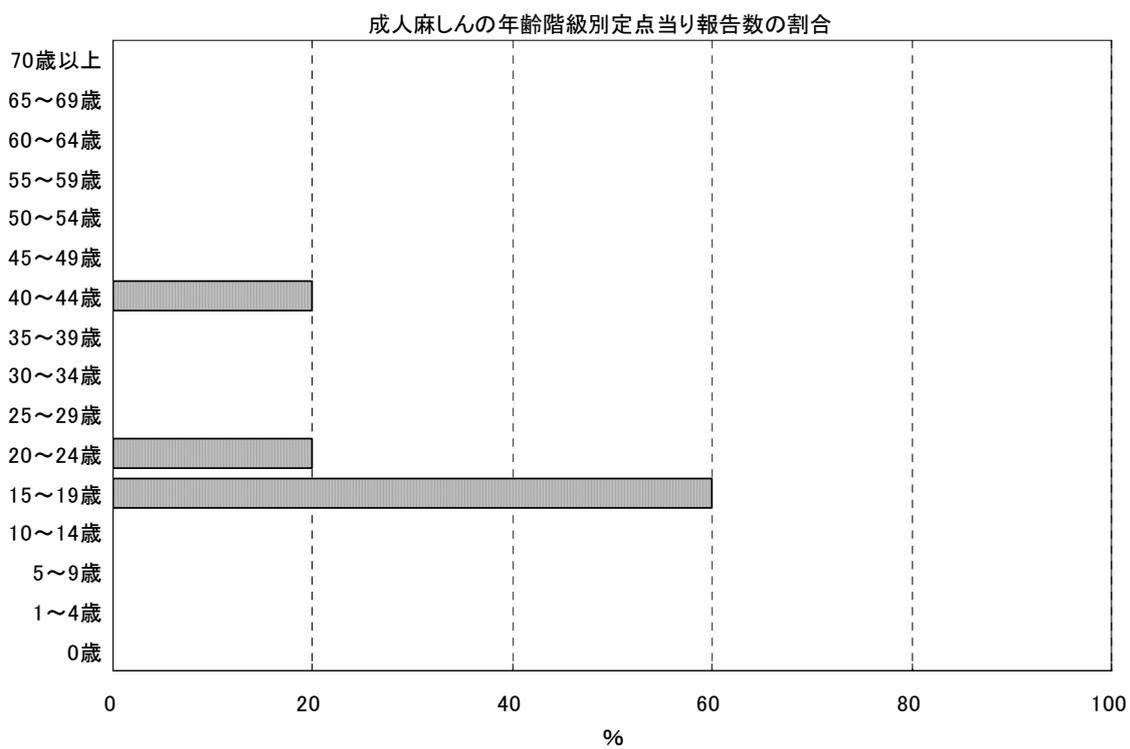
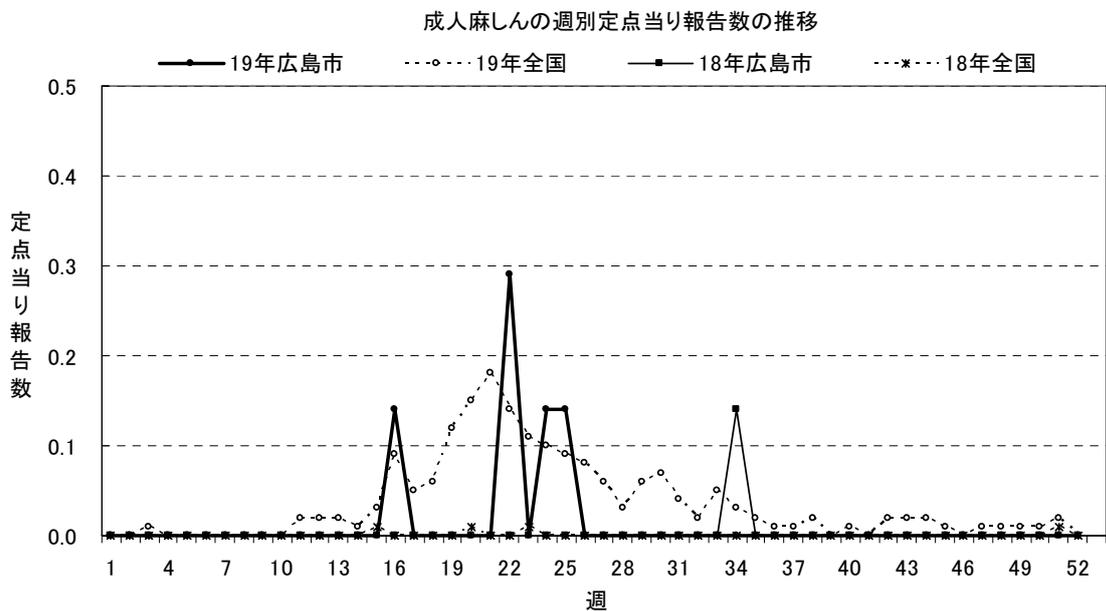
4 クラミジア肺炎（オウム病を除く）

年間報告数は1人（年齢階級は65歳～69歳）であった。



5 成人麻しん

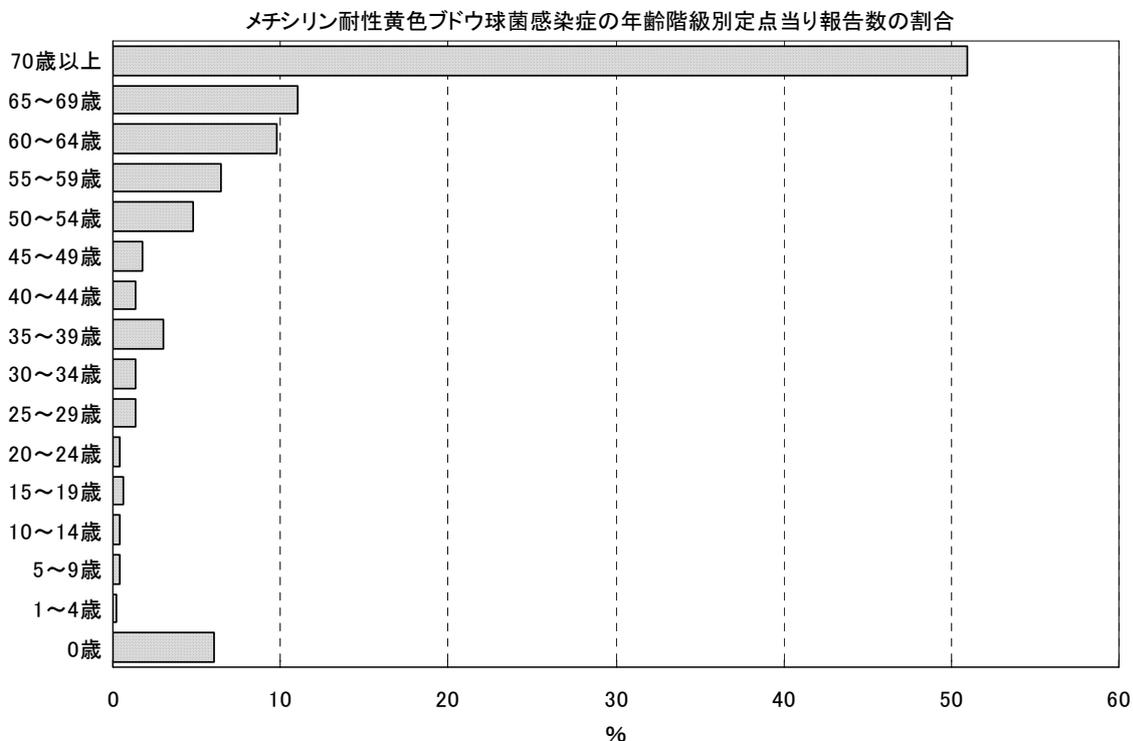
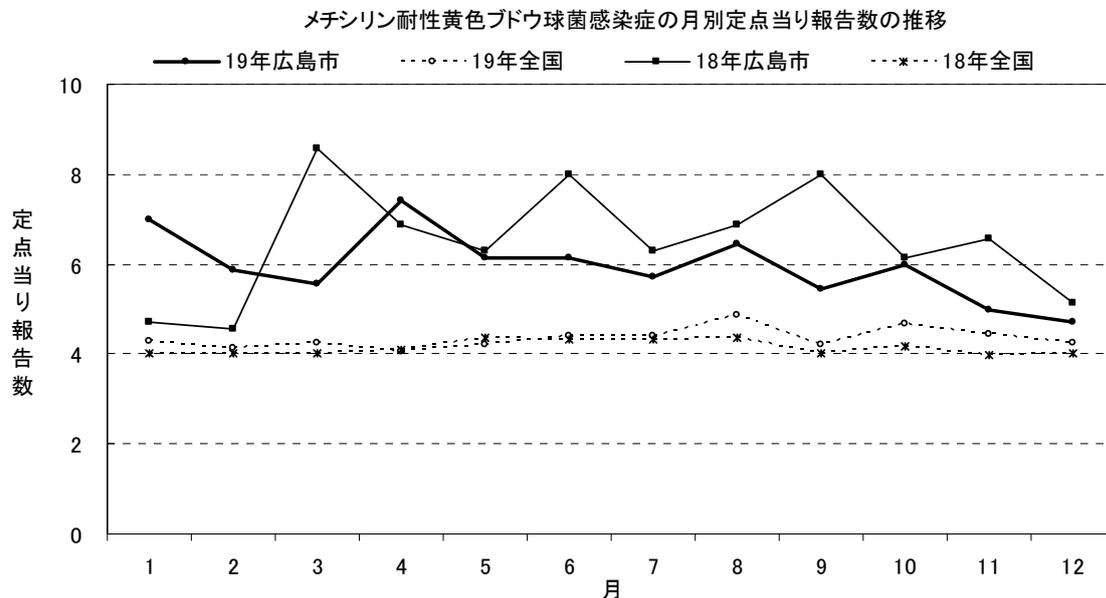
年間報告数は5人（定点当たり0.71人）であった。



6 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

年間の定点当り累積報告数は71.4人で、前年の78.0人に比べ前年比0.91とほぼ横ばいであった。薬剤耐性菌感染症3疾患の中で最も多かった。

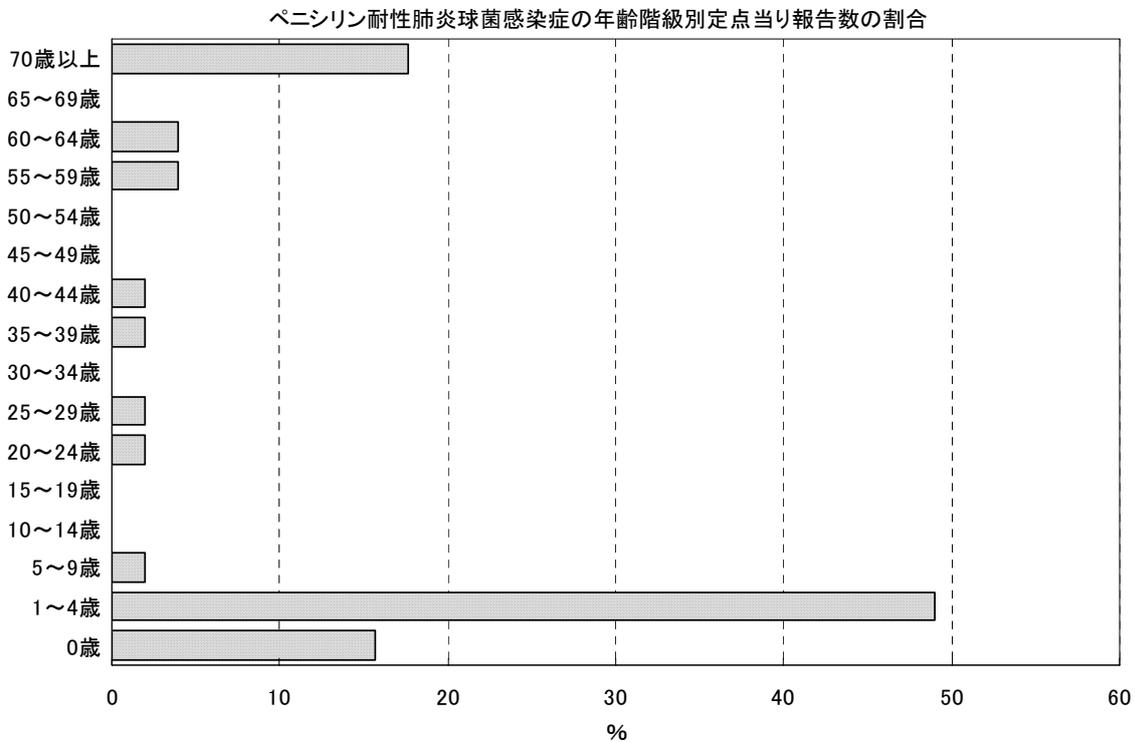
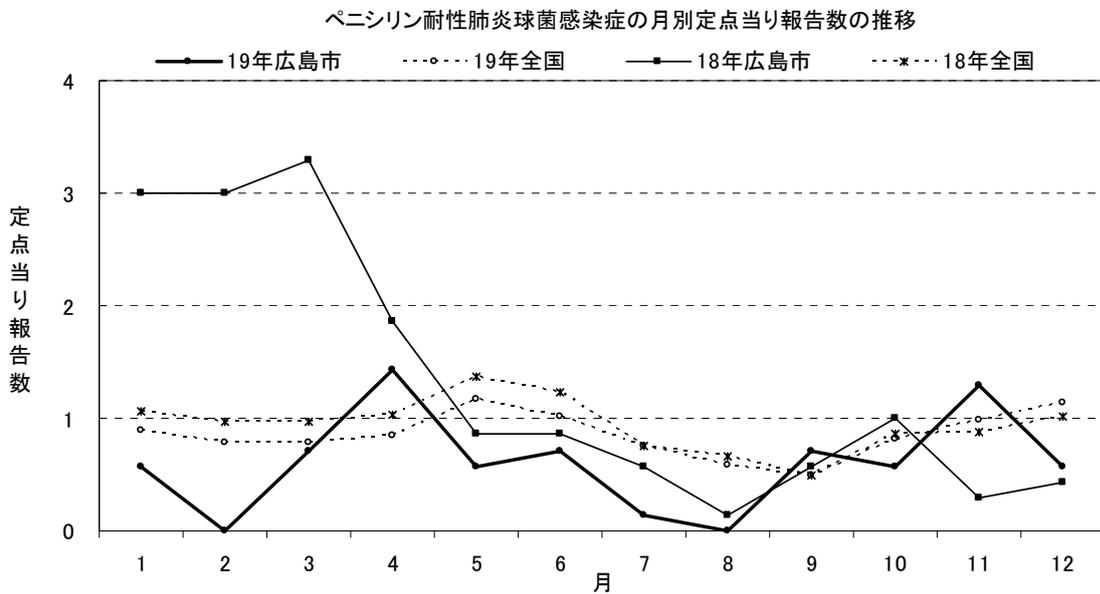
年齢階級別にみると、70歳以上が全体の51.0%を占めていた。



7 ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

年間の定点当り累積報告数は7.27人で、前年の15.9人に比べ前年比0.45と大きく減少した。

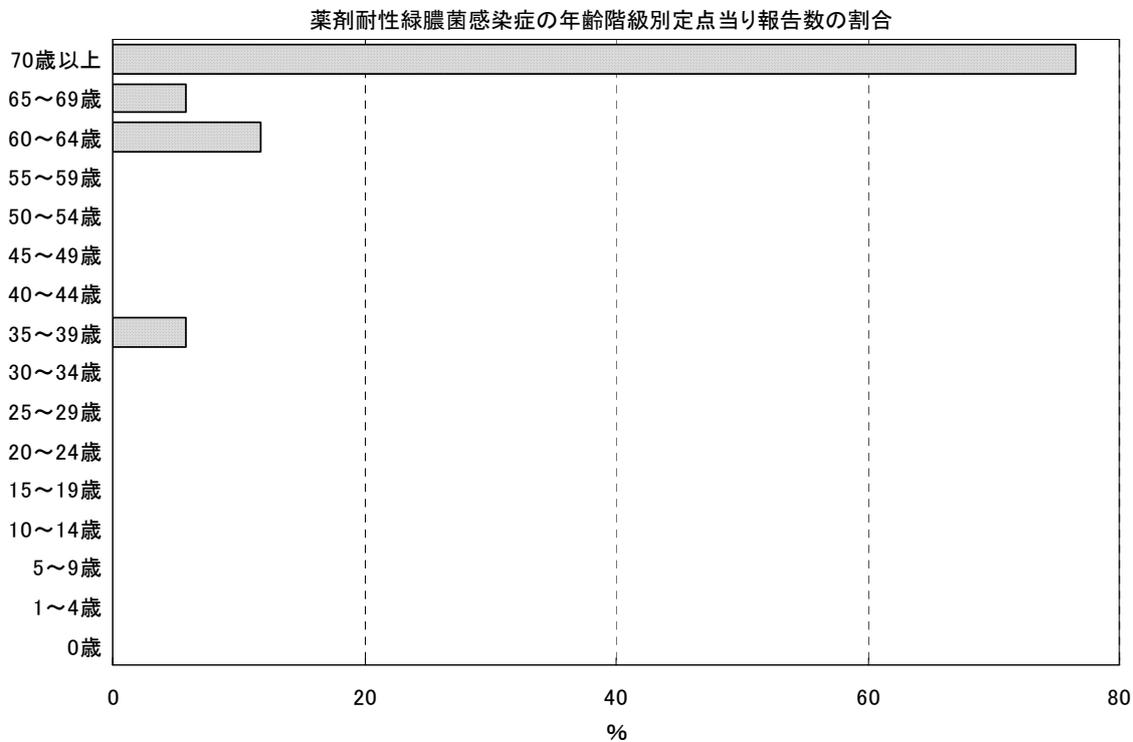
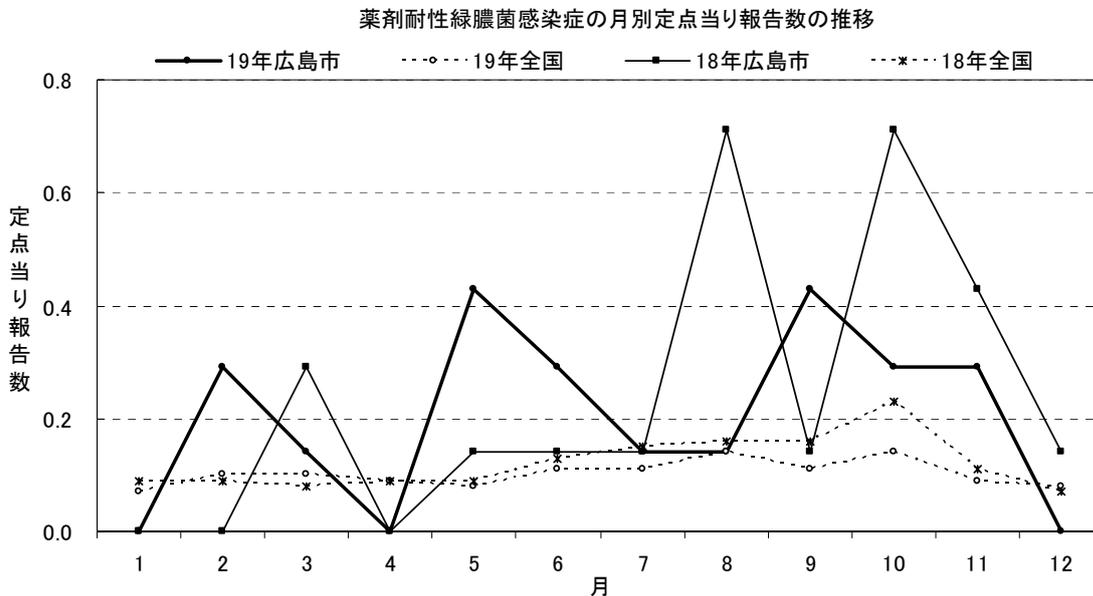
年齢階級別にみると、4歳以下が全体の64.7%を占めていた。



8 薬剤耐性緑膿菌感染症

年間の定点当り累積報告数は 2.44 人で、前年の 2.84 人に比べ前年比 0.85 とやや減少した。

年齢階級別にみると、70 歳以上が全体の 76.5% を占めていた。



第6節 各感染症の推移（平成8年～平成19年）

平成8年～平成19年における月別定点あたり報告数の推移をグラフに示した。
なお、週報対象感染症のグラフは、月別定点当り報告数の週平均値の推移を示している。

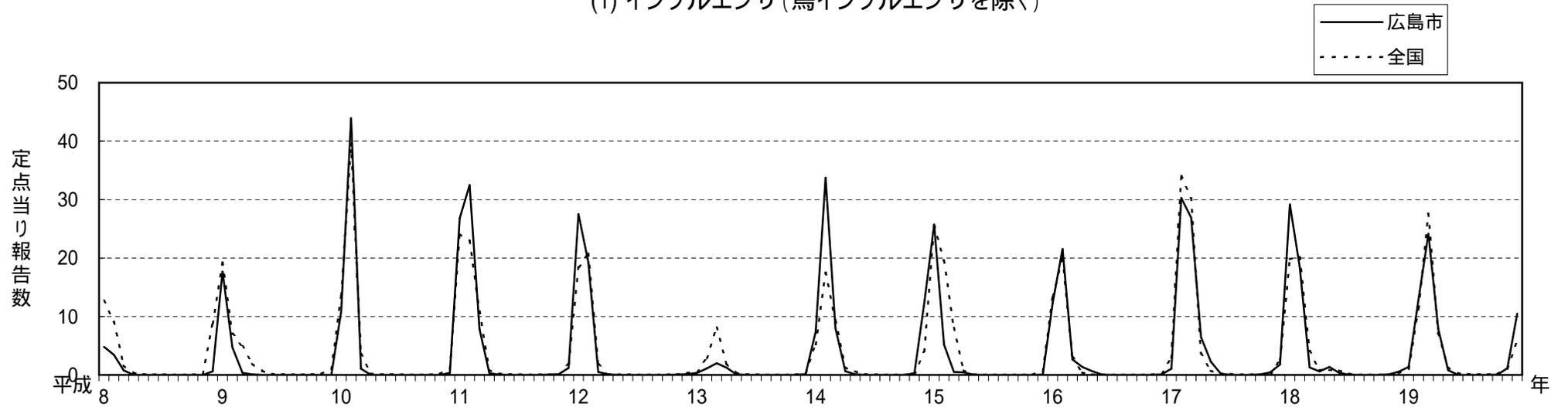
【週報対象感染症】

- (1) インフルエンザ（鳥インフルエンザを除く）
- (2) 咽頭結膜熱
- (3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
- (4) 感染性胃腸炎
- (5) 水痘
- (6) 手足口病
- (7) 伝染性紅斑
- (8) 突発性発しん
- (9) 百日咳
- (10) 風しん
- (11) ヘルパンギーナ
- (12) 麻しん（成人麻しんを除く）
- (13) 流行性耳下腺炎
- (14) RSウイルス感染症
- (15) 急性出血性結膜炎
- (16) 流行性角結膜炎
- (17) 細菌性髄膜炎
- (18) 無菌性髄膜炎
- (19) マイコプラズマ肺炎
- (20) クラミジア肺炎（オウム病を除く）
- (21) 成人麻しん

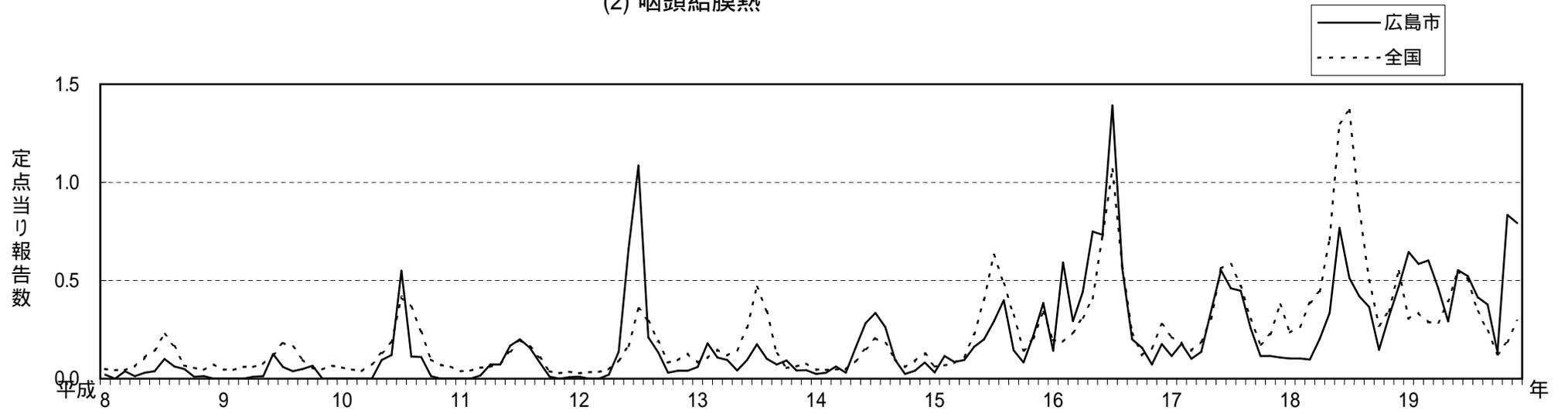
【月報対象感染症】

- (22) 性器クラミジア感染症
- (23) 性器ヘルペスウイルス感染症
- (24) 尖圭コンジローマ
- (25) 淋菌感染症
- (26) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
- (27) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
- (28) 薬剤耐性緑膿菌感染症

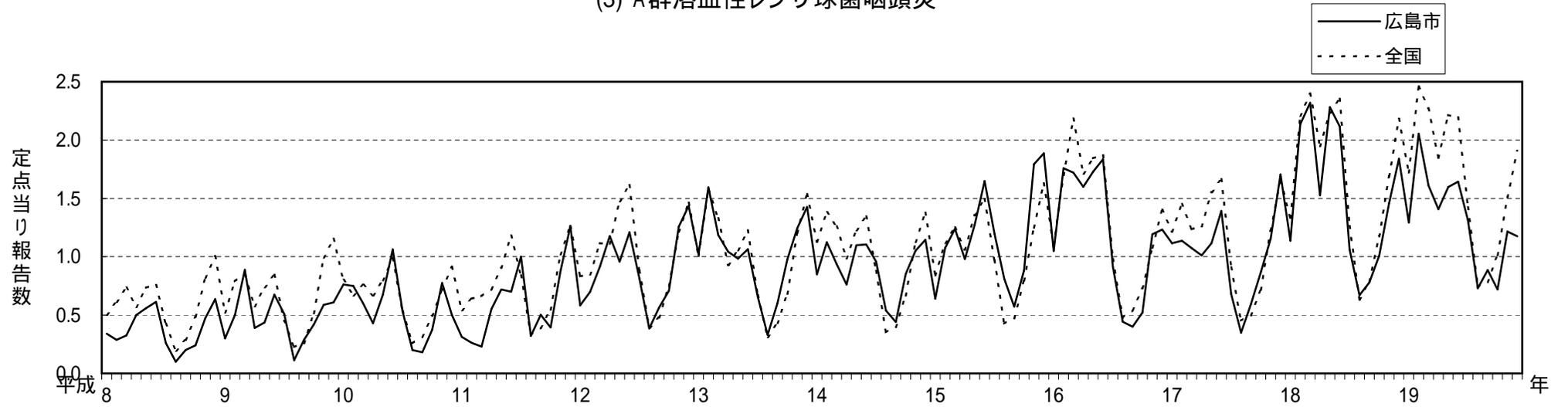
(1) インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)



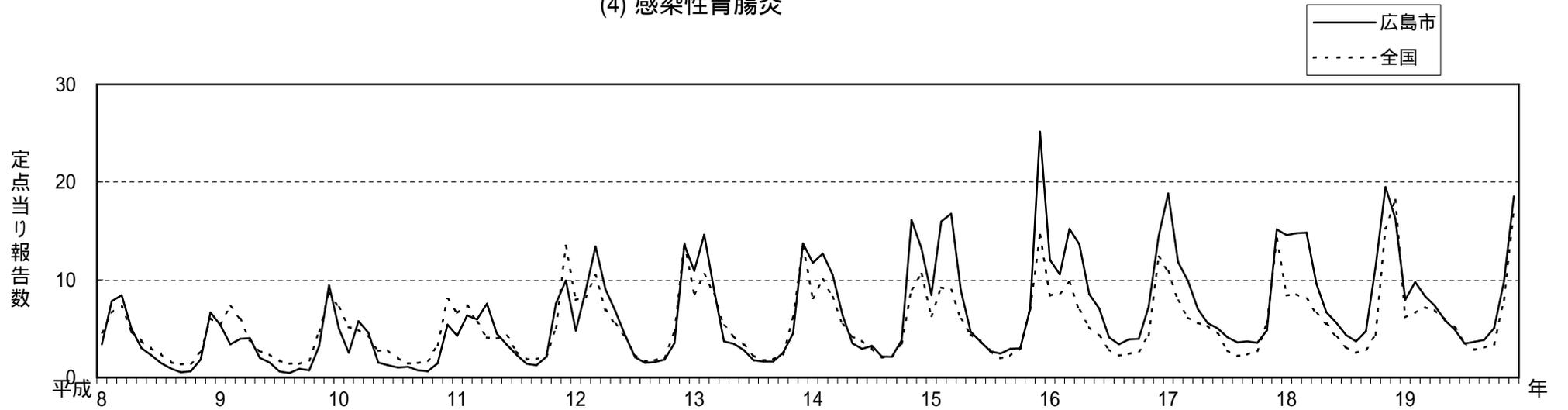
(2) 咽頭結膜熱



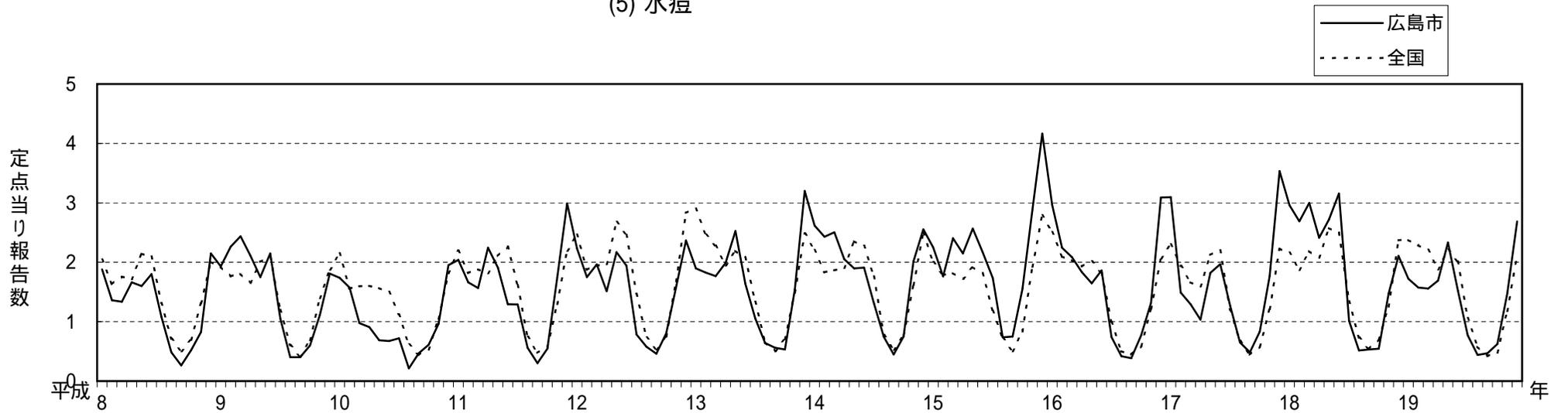
(3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



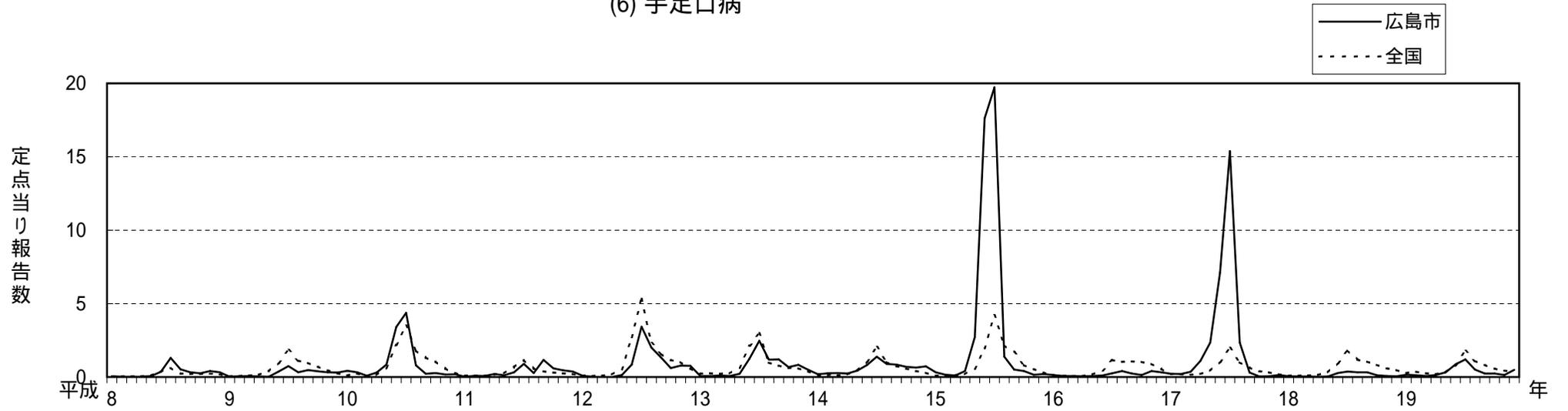
(4) 感染性胃腸炎



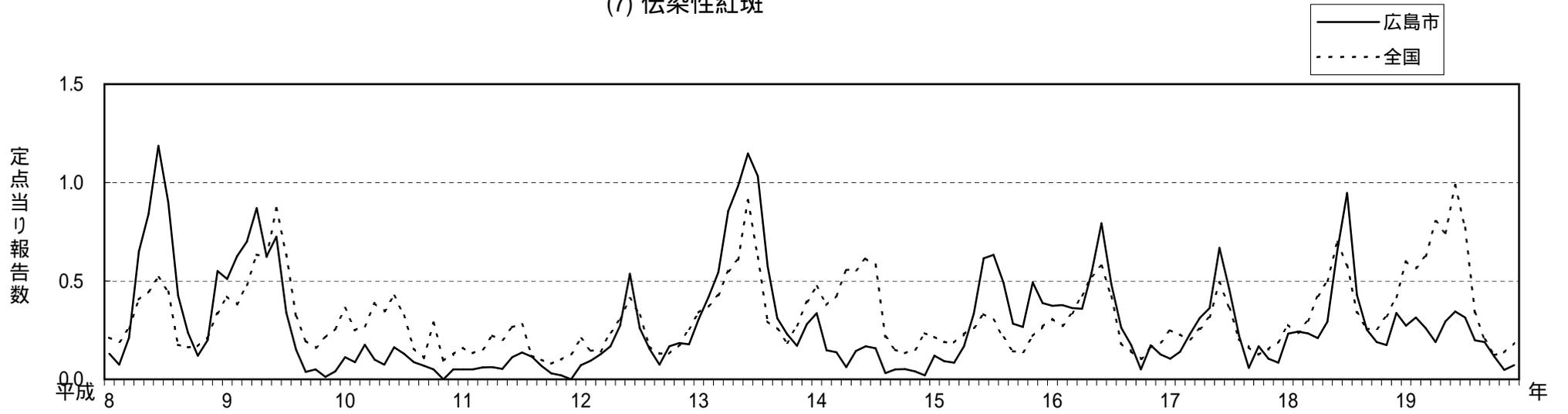
(5) 水痘



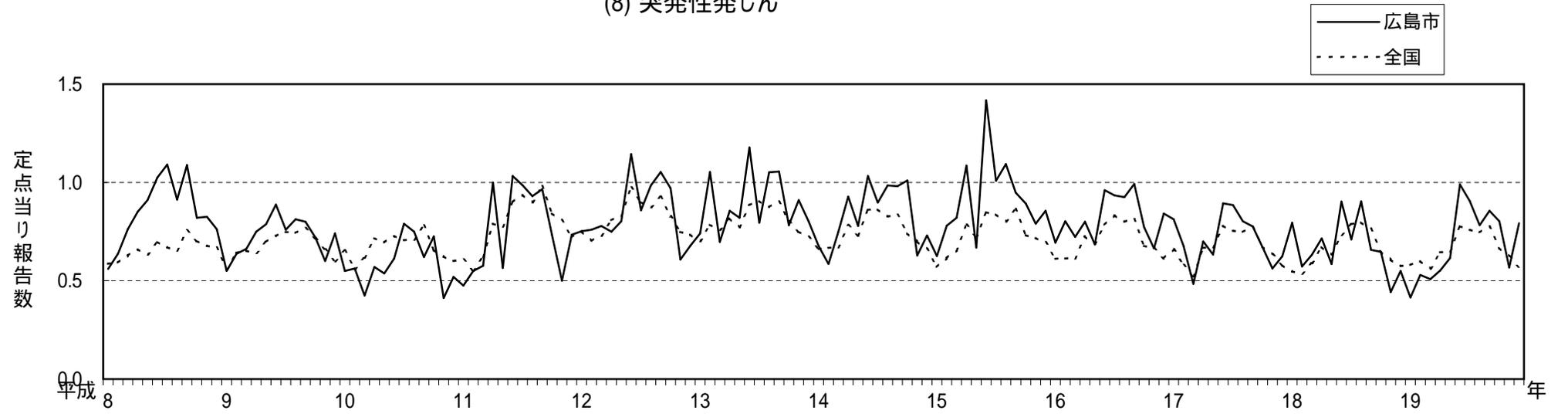
(6) 手足口病



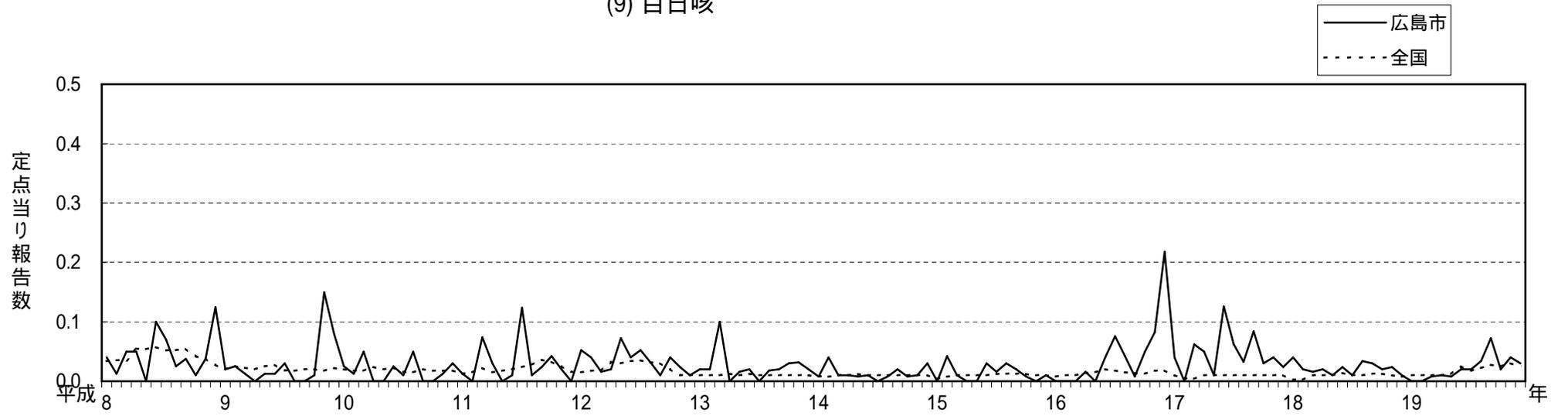
(7) 伝染性紅斑



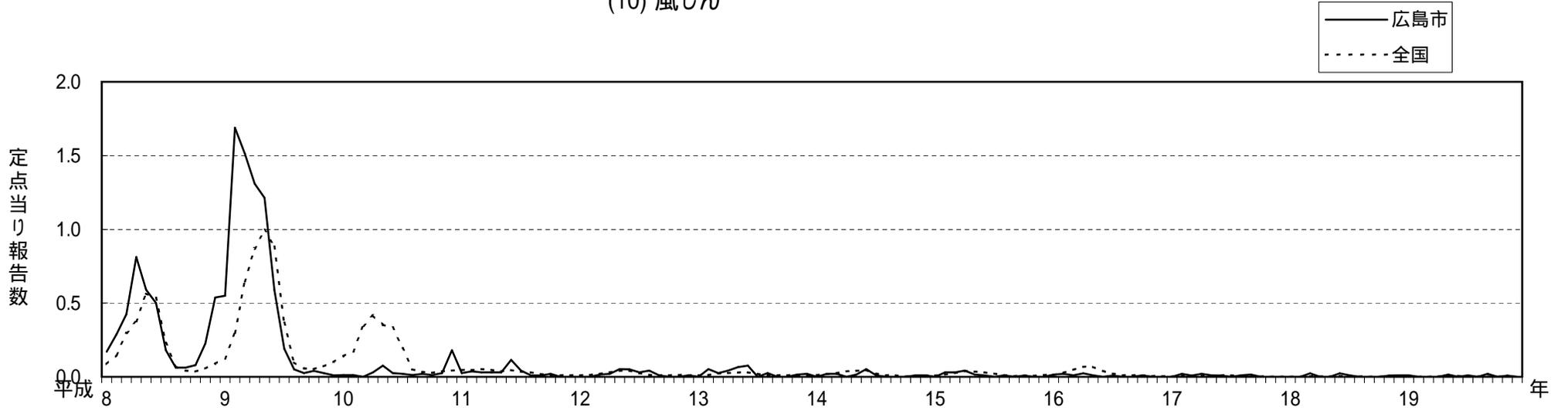
(8) 突発性発しん



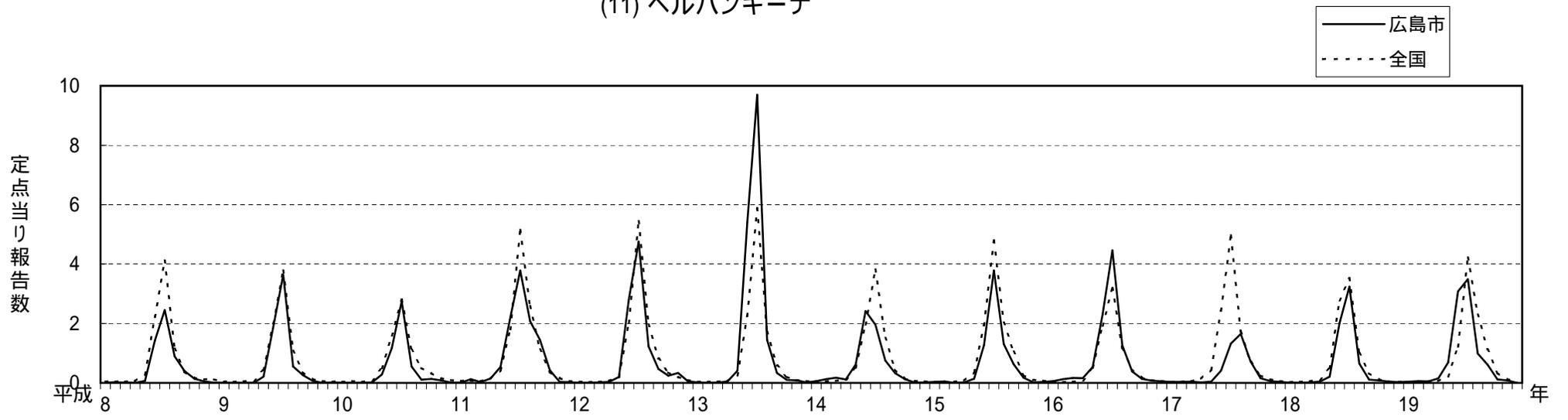
(9) 百日咳



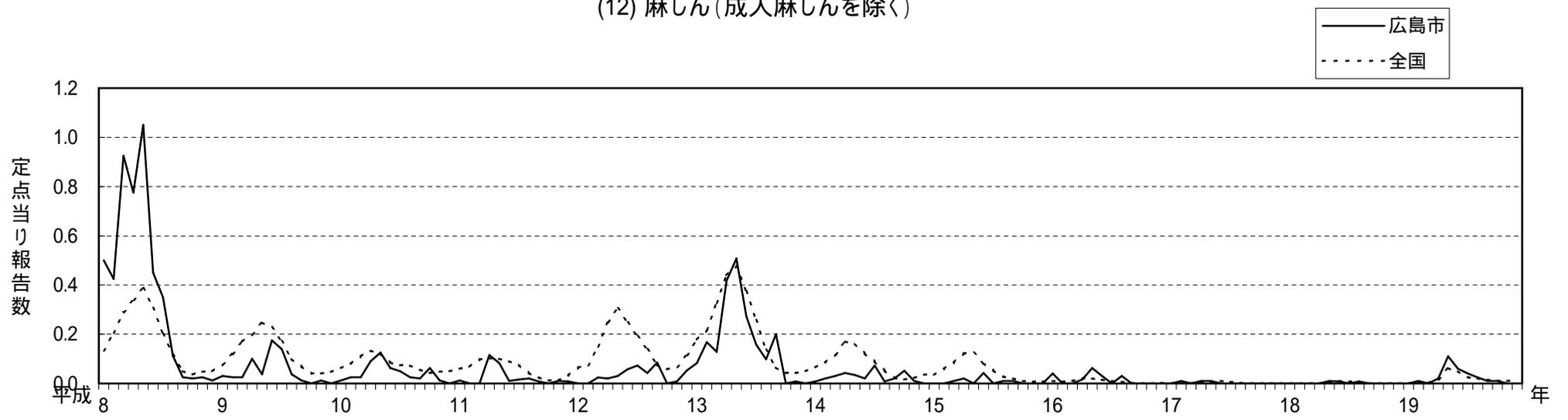
(10) 風しん



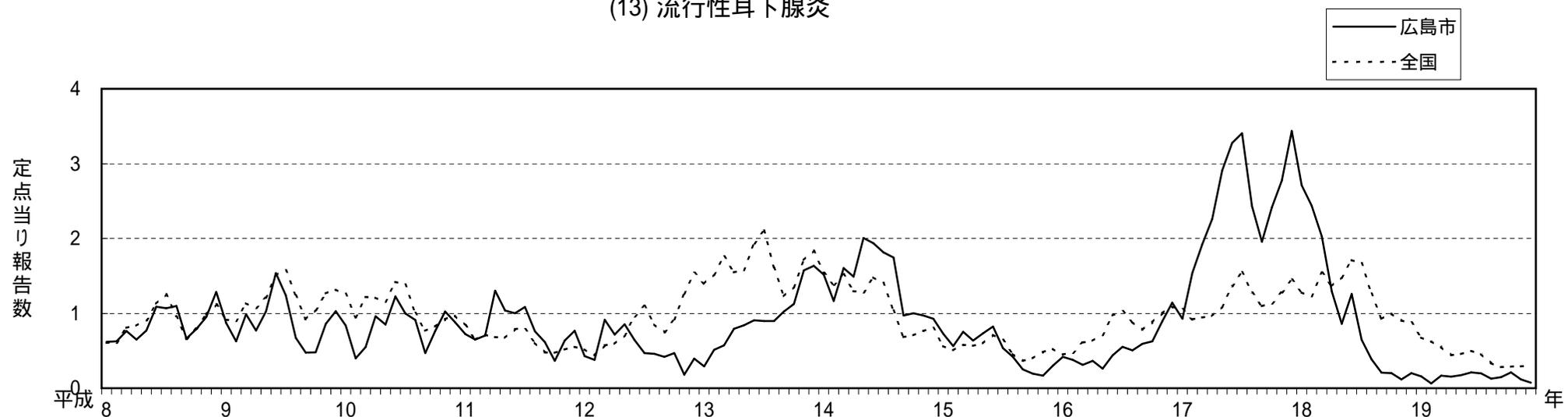
(11) ヘルパンギーナ



(12) 麻疹(成人麻疹を除く)



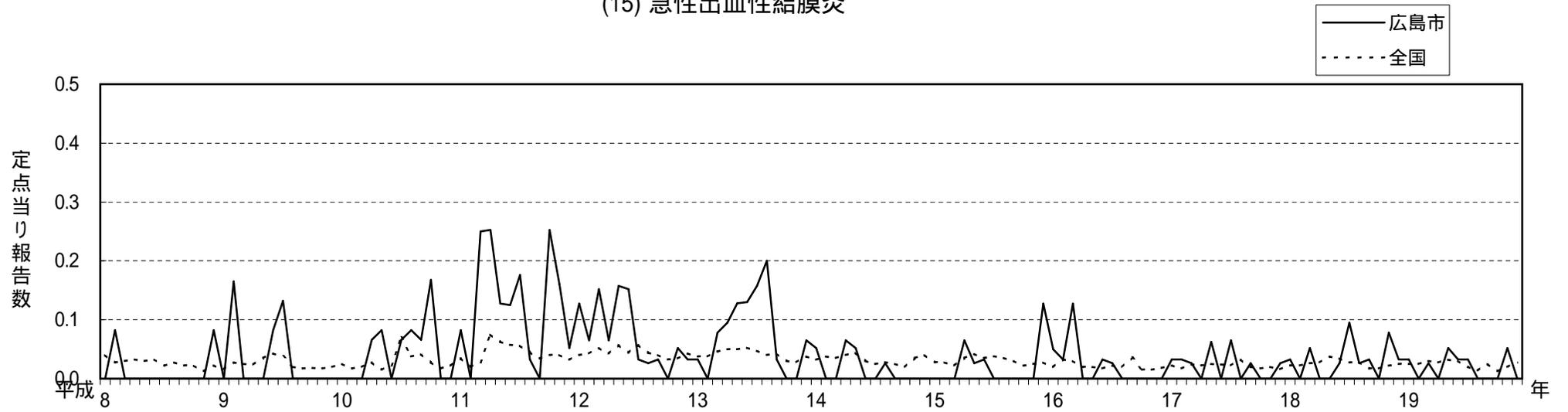
(13) 流行性耳下腺炎



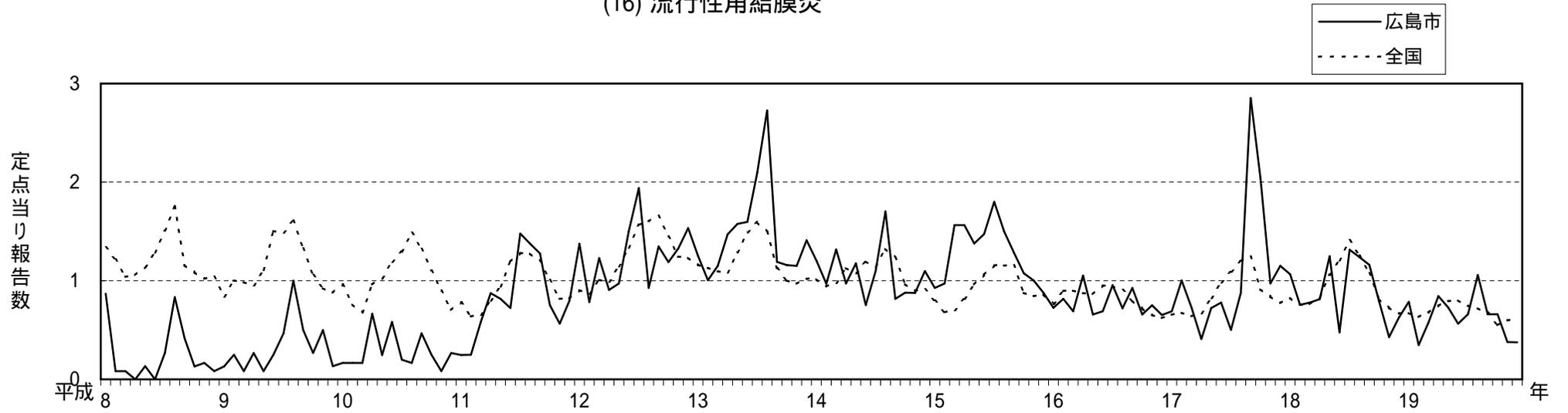
(14) RSウイルス感染症



(15) 急性出血性結膜炎



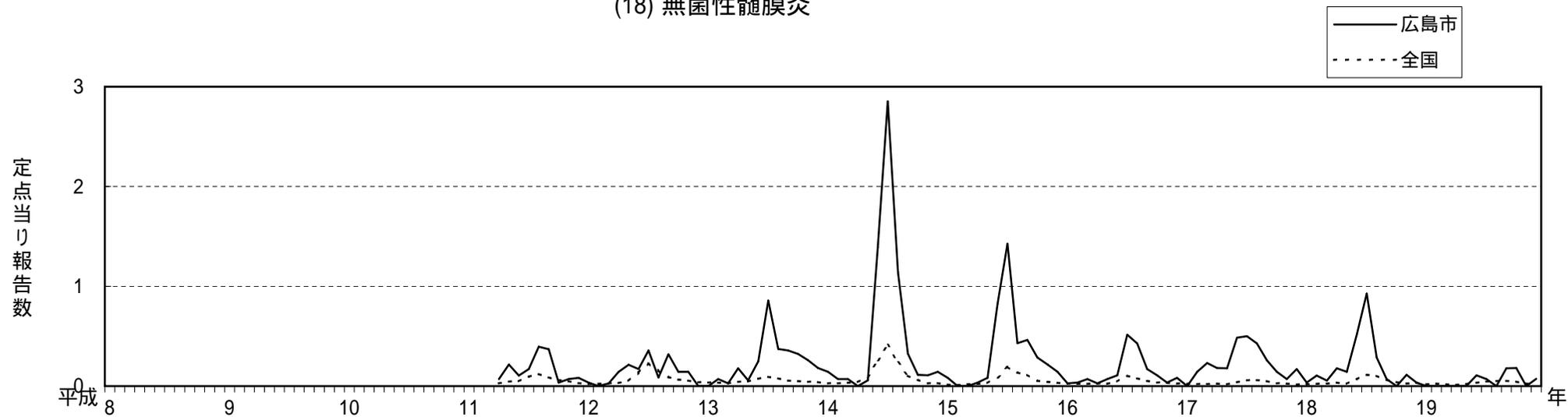
(16) 流行性角結膜炎



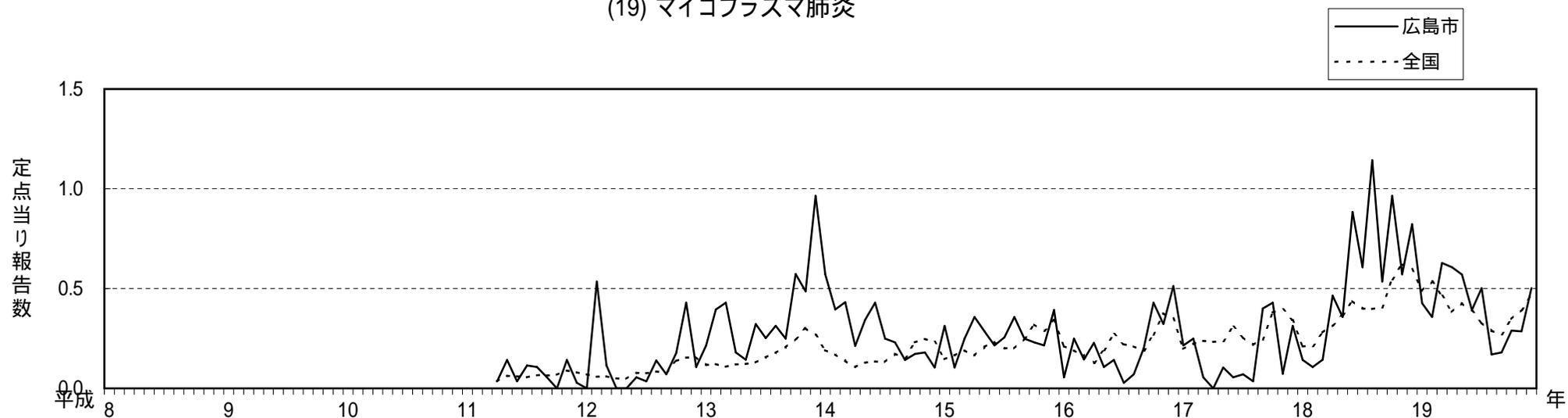
(17) 細菌性髄膜炎



(18) 無菌性髄膜炎



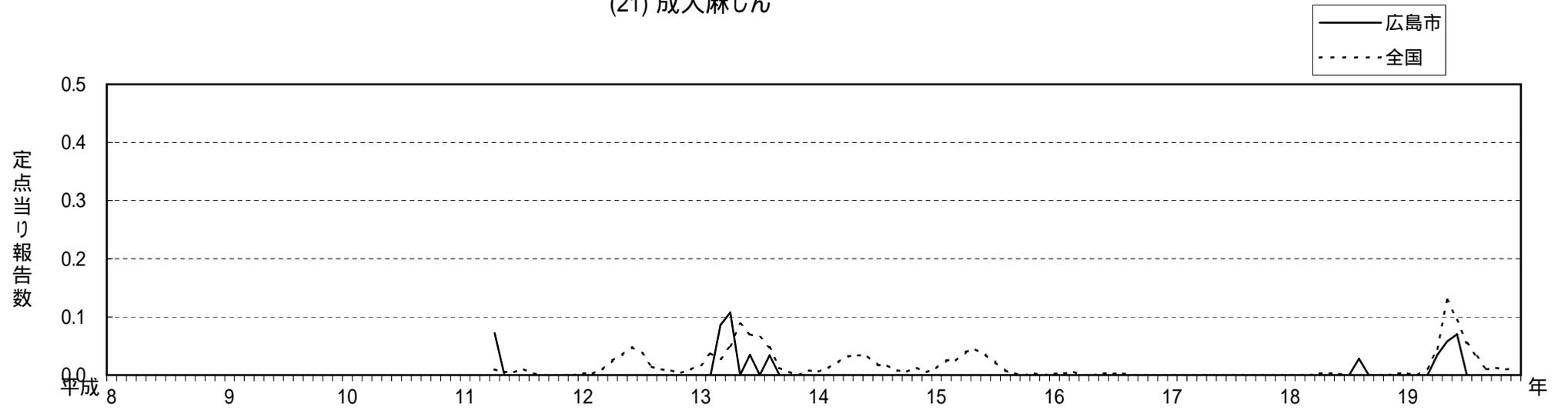
(19) マイコプラズマ肺炎



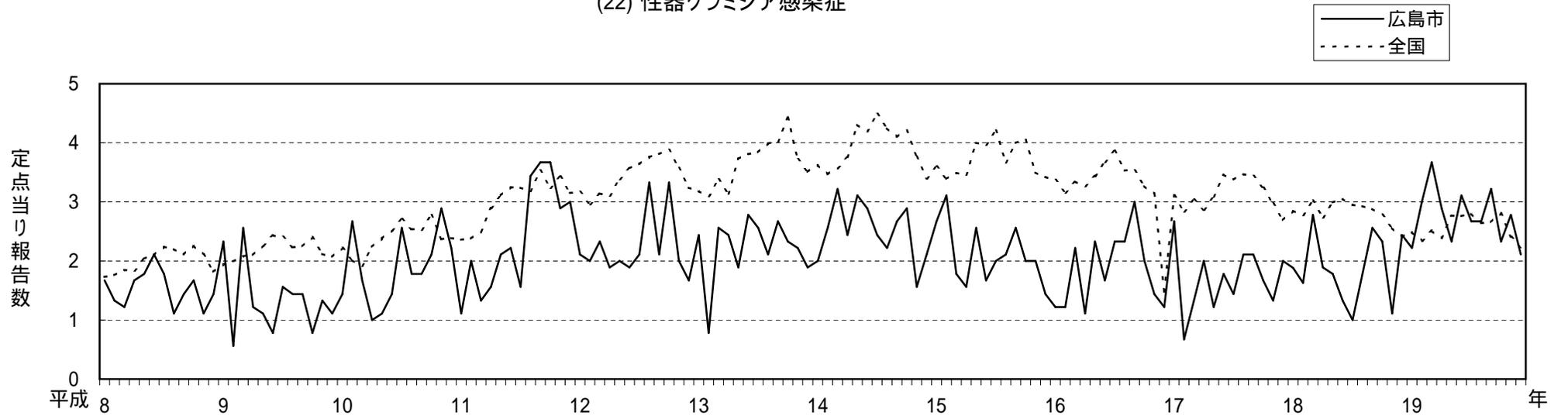
(20) クラミジア肺炎(オウム病を除く)



(21) 成人麻しん



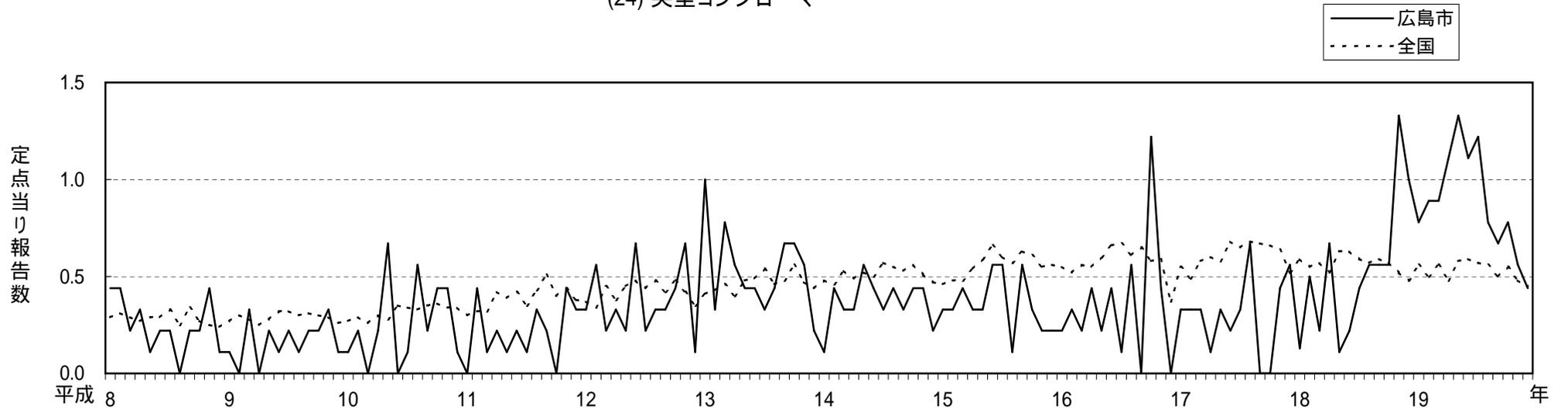
(22) 性器クラミジア感染症



(23) 性器ヘルペスウイルス感染症



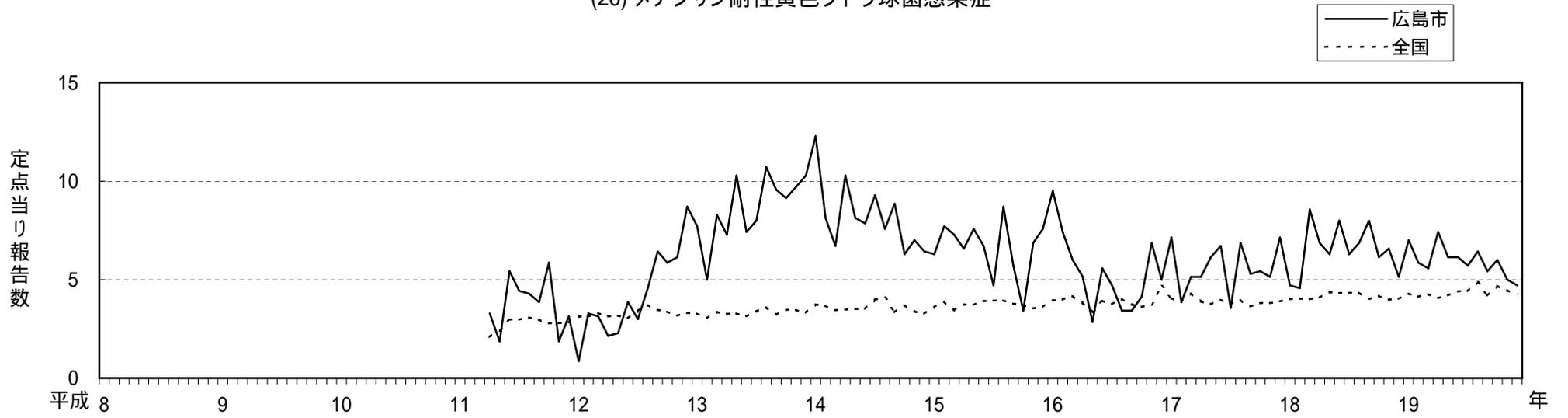
(24) 尖圭コンジローマ



(25) 淋菌感染症



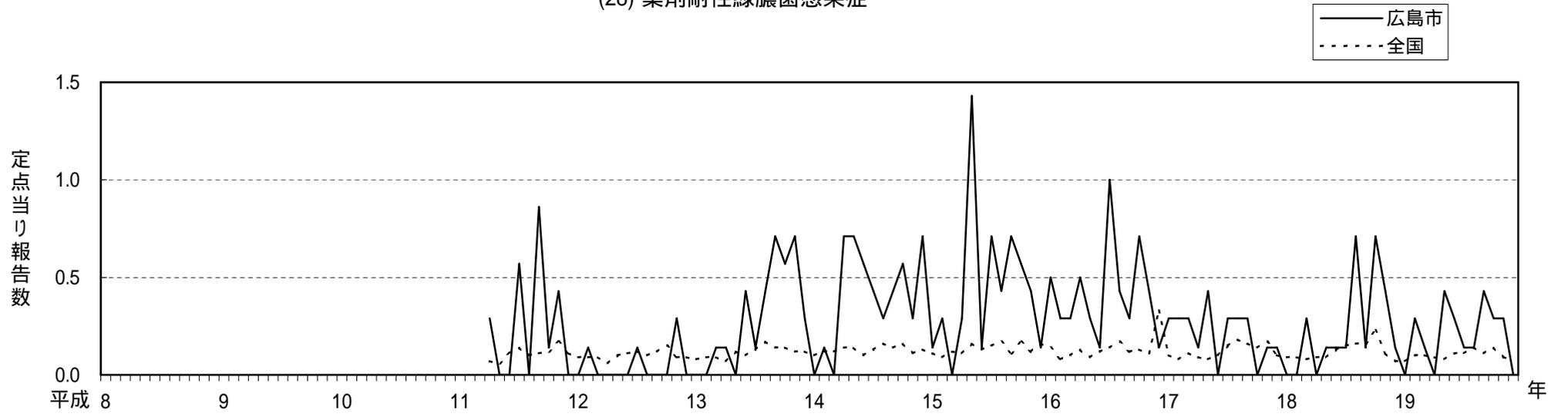
(26) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



(27) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



(28) 薬剤耐性緑膿菌感染症



第4章 検査情報

第1節 検査の概要

市内 12 か所の検査定点医療機関で検査材料を採取し、衛生研究所において病原体検査を行った。

検査結果は、随時検査定点医療機関に通知するとともに、これらを病原体情報としてとりまとめ、広島市感染症情報センターへ報告した。また、これらの病原体情報は国立感染症研究所感染症情報センターへオンラインにより報告した。

第2節 検査方法及び検体採取状況

1 検査材料

検査定点医療機関において、患者から咽頭ぬぐい液、糞便、髄液、結膜ぬぐい液、尿などが採取され、衛生研究所に搬入されたものを検査材料とした。

2 ウイルス検査

ウイルス分離は、全例に HE 細胞、HEp-2 細胞、Vero 細胞、RD-18S 細胞の各培養細胞を使用し、インフルエンザと冬季の上気道炎・下気道炎には MDCK 細胞を、麻疹には B95a 細胞を併用した。また、他の検出法としては、電子顕微鏡法、ELISA 法、R - P H A 法及び R T - P C R 法などを用いた。

培養細胞で分離されたウイルスの同定は主に中和試験で行い、インフルエンザウイルス、パラインフルエンザウイルスは赤血球凝集抑制試験で行った。また、イムノクロマト法や蛍光抗体法なども用いた。さらに、同定が困難な株などは、P C R 法やシーケンス法などの遺伝子検査法を用い同定を行った。

3 臨床診断名別検体採取状況

平成 19 年の月別臨床診断名別検査患者数を表 1 に、臨床診断名別検体別検査数を表 2 に示した。

臨床診断名別では、咽頭結膜熱 225 人(268 検体)、インフルエンザ 183 人(189 検体)、その他の呼吸器系疾患(咽頭炎、扁桃炎、気管支炎等) 124 人(156 検体) 感染性胃腸炎 98 人(142 検体)の順に多かった。

検体は、880 人から 1,201 検体が採取され、咽頭ぬぐい液 739 検体、糞便 275 検体、髄液 128 検体の順に多かった。

表1 月別臨床診断名別検査患者数

臨床診断名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
インフルエンザ	10	25	63	42	10					1	7	25	183
咽頭結膜熱	22	11	20	12	10	9	18	22	17	19	29	36	225
感染性胃腸炎	15	16	5	12	5	4		8	5	6	17	5	98
手足口病						1	2						3
ヘルパンギーナ						5			1	1			7
細菌性髄膜炎			1	2		1		1	2	1	1		9
無菌性髄膜炎	3	2	1	1	1	10	8	6	8	4	5	2	51
麻疹				1	1	1							3
川崎病（MCLS）	1			3		2			1	1	1		9
その他の呼吸器疾患	8	5	3	23	20	12	13	5	5	12	10	8	124
その他の消化器疾患	4	3	3	1	3	3	2	7	3	4	5	3	41
その他の神経系疾患				1			1					2	4
その他の発しん性疾患	1			1	1			1		2	1	2	9
その他の疾患	8	2	14	11	19	5	10	8	11	10	13	3	114
計	72	64	110	110	70	53	54	58	53	61	89	86	880

表2 臨床診断名別検体別検査数

臨床診断名 \ 検体名	糞便	咽頭ぬぐい液	髄液	皮膚病巣	尿	血液	気管吸引液	その他	計
インフルエンザ	3	181	4		1				189
咽頭結膜熱	24	221	12	1	8		1	1	268
感染性胃腸炎	93	35	9		3	1	1		142
手足口病		2	1						3
ヘルパンギーナ	3	7	1						11
細菌性髄膜炎	2	3	9						14
無菌性髄膜炎	17	26	46		1				90
麻疹	1	4			2				7
川崎病(MCLS)	3	8	1		2				14
その他の呼吸器疾患	23	121	5		6		1		156
その他の消化器疾患	39	27	1		4	1	1		73
その他の神経系疾患	3	3	3						9
その他の発しん性疾患	3	9							12
その他の疾患	61	92	36	2	19			3	213
計	275	739	128	3	46	2	4	4	1,201

第3節 病原体検出状況

1 月別病原体検出状況

月別病原体検出数を表3に示した。平成19年は、41種類346株のウイルスが検出された。

ウイルス別の検出状況は、インフルエンザウイルス141株、エンテロウイルス66株、アデノウイルス48株、ノロウイルス26株の順に多く、これらのウイルスで検出ウイルス全体の約81%を占めた。ウイルスの型別ではインフルエンザウイルスA H3型の67株が最も多く、次いでインフルエンザウイルスA H1型45株、インフルエンザウイルスB型及びコクサッキーウイルスB5型29株、ノロウイルスG2群26株、ヒトメタニューモウイルス25株、ライノウイルス15株、アデノウイルス5型14株の順に多かった。

主なウイルスについて月別検出状況をみると、コクサッキーウイルスB5型は10月の7株をピークに7月から12月まで29株が検出された。ノロウイルスG2群は1月から2月に9株、8月から12月に17株が検出された。ヒトメタニューモウイルスは1月、3月を除く月に検出され25株が検出された。インフルエンザウイルスはA H3型が1月から5月に67株、B型が1月から4月に29株、A H1型が3月から5月に22株、10月から12月に23株が検出された。なお、検出されたポリオウイルス9株は、いずれもワクチン関連株であった。

表3 月別病原体検出数

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
コクサッキーウイルスA6型				1		1	2						4
コクサッキーウイルスA9型								1					1
コクサッキーウイルスA10型												1	1
コクサッキーウイルスA16型											2		2
コクサッキーウイルスB2型	1								2				3
コクサッキーウイルスB4型				1									1
コクサッキーウイルスB5型							1	6	6	7	6	3	29
エコーウイルス5型									1				1
エコーウイルス18型							1						1
エコーウイルス25型							2						2
エコーウイルス30型							1	1	2		2	1	7
パレコウイルス1型					1			1	2		2		6
パレコウイルス未型別										1			1
エンテロウイルス未型別	1	1											2
エンテロウイルス68型										1			1
エンテロウイルス71型							1		1				2
ポリオウイルス1型				1		1				2			4
ポリオウイルス2型						1				1	1		3
ポリオウイルス3型										2			2
ライノウイルス				3			3	2		3	4		15
インフルエンザAH1型			6	12	4					1	2	20	45
インフルエンザAH3型	3	11	33	17	3								67
インフルエンザB型	5	8	14	2									29
パラインフルエンザ2型	1												1
RS ウイルス		1										3	4
ムンプスウイルス				1									1
麻疹ウイルス				1	1	1							3
ヒトメタニューモウイルス		1		5	3	3	2	2	2	3	2	2	25
レオウイルス				1									1
ロタウイルス (A群)				1	1								2
ノロウイルスG2群	3	6						3	1	1	9	3	26
アストロウイルス				1	1								2
小型球形ウイルス (SRSV)								1					1
アデノウイルス1型	1		1		2	1		1		1	2		9
アデノウイルス2型			1	1	2			2	1		3	1	11
アデノウイルス3型	1			1	2		1		1	1	1	2	10
アデノウイルス5型	3	1	1		2	1	2	1		1	1	1	14
アデノウイルス7型												1	1
アデノウイルス31型			1					1					2
アデノウイルス41型	1												1
単純ヘルペスウイルス1型		1				1						1	3
計	20	30	57	49	22	10	16	22	19	25	37	39	346
陽性数	21	30	57	48	22	10	16	22	19	23	35	39	342
検査数	72	64	110	110	70	53	54	58	53	61	89	86	880

2 臨床診断名別病原体検出状況

臨床診断名別病原体検出数を表4に示した（臨床診断名の複数報告を含む）。臨床診断名別の病原体検出数はインフルエンザ、咽頭結膜熱、感染性胃腸炎の順に多かった。

(1) インフルエンザ

189 検体を検査し、143 検体からウイルスが検出された。検出されたウイルスの内訳は、多い順にインフルエンザウイルスA H 3 型 66 株、同 A H 1 型 45 株、同 B 型 29 株、コクサッキーウイルス B 5 型、ライノウイルス及びヒトメタニューモウイルス各 1 株であった。

(2) 咽頭結膜熱

268 検体を検査し、57 検体からウイルスが検出された。検出されたウイルスの内訳は、ヒトメタニューモウイルス 11 株、コクサッキーウイルス B 5 型及びアデノウイルス 3 型各 6 株、ライノウイルス、アデノウイルス 1 型、同 2 型及び同 5 型各 5 株の順に多かった。

(3) 感染性胃腸炎

142 検体を検査し、40 検体からウイルスが検出された。検出されたウイルスの内訳は、ノロウイルス G 2 群 25 株、パレコウイルス 1 型、ロタウイルス（A 群）、アストロウイルス、アデノウイルス 2 型及び同 5 型各 2 株の順に多かった。

(4) 手足口病

3 検体を検査し、1 検体からエンテロウイルス 7 1 型が検出された。

(5) ヘルパンギーナ

11 検体を検査し、ポリオウイルス 2 型 3 株、ポリオウイルス 1 型、同 3 型及びコクサッキーウイルス A 6 型各 1 株が検出された。

(6) 細菌性髄膜炎

14 検体を検査し、3 検体からウイルスが検出された。検出されたウイルスの内訳は、コクサッキーウイルス B 5 型 2 株、同 2 型 1 株であった。

(7) 無菌性髄膜炎

90 検体を検査し、20 検体からウイルスが検出された。検出されたウイルスの内訳は、コクサッキーウイルス B 5 型 9 株、エコーウイルス 3 0 型 5 株、同 18 型及び 25 型核 2 株の順に多かった。

(8) 麻しん

7 検体を検査し、すべての検体から麻しんウイルスが検出された。

(9) 川崎病

14 検体を検査し、1 検体からライノウイルスが検出された。

(10) その他の呼吸器疾患

156 検体を検査し、32 検体からウイルスが検出された。検出されたウイルスの内訳は、ヒトメタニューモウイルス 12 株、ライノウイルス 4 株、コクサッキーウイルス B 5 型 4 株の順に多かった。

(11) その他の消化器疾患

73 検体を検査し、31 検体からウイルスが検出された。検出されたウイルスの内訳は、アデノウイルス 5 型 5 株、同 1 型及びパレコウイルス 1 型各 4 株、アデノウイルス 2 型及びポリオウイルス 1 型各 3 株の順に多かった。

(12) その他の神経系疾患

9 検体を検査し、2 検体からウイルスが検出された。検出されたウイルスの内訳は、コクサッキーウイルス A 1 0 型及びライノウイルスが各 1 株であった。

(13) その他の発しん性疾患

12 検体を検査し、2 検体からウイルスが検出された。検出されたウイルスの内訳は、コクサッキーウイルス A 9 型及びライノウイルスが各 1 株であった。。

(14) その他の疾患

213 検体を検査し、31 検体からウイルスが検出された。検出されたウイルスの内訳は、コクサッキーウイルス B 5 型 14 株、コクサッキーウイルス A 1 6 型、エコーウイルス 3 0 型及びアデノウイルス 5 型が各 3 株の順に多かった。

表4 臨床診断名別病原体検出数

臨床診断名 病原体名	インフルエンザ	咽頭結膜熱	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	麻疹	川崎病	その他の呼吸器疾患	その他の消化器疾患	その他の神経系疾患	その他の発しん性疾患	その他の疾患	計
コクサッキーウイルスA6型			1		1					2					4
コクサッキーウイルスA9型													1		1
コクサッキーウイルスA10型												1			1
コクサッキーウイルスA16型														3	3
コクサッキーウイルスB2型		1	2			1									4
コクサッキーウイルスB4型										1					1
コクサッキーウイルスB5型	1	6	1			2	9			4	2			14	39
エコーウイルス5型		2													2
エコーウイルス18型							2								2
エコーウイルス25型							2							1	3
エコーウイルス30型		2					5							3	10
パレコウイルス1型			2								4				6
パレコウイルス未型別		1													1
エンテロウイルス未型別			1							2					3
エンテロウイルス68型										1					1
エンテロウイルス71型				1										2	3
ポリオウイルス1型					1					1	3				5
ポリオウイルス2型		1			3										4
ポリオウイルス3型					1									1	2
ライノウイルス	1	5							1	5		1	1	2	16
インフルエンザAH1型	45														45
インフルエンザAH3型	66	1													67
インフルエンザB型	29														29
パラインフルエンザ2型			1												1
RS ウイルス		3								1					4
ムンプスウイルス							1								1
麻疹ウイルス								7							7
ヒトメタニューモウイルス	1	11					1			12					25
レオウイルス											1				1
ロタウイルス (A群)			2												2
ノロウイルスG2群			25								1				26
アストロウイルス			2												2
小型球形ウイルス (SRSV)											1				1
アデノウイルス1型		5								1	4			1	11
アデノウイルス2型		5	2								3			1	11
アデノウイルス3型		6								2	2				10
アデノウイルス5型		5	3							1	5			3	17
アデノウイルス7型											1				1
アデノウイルス31型											2				2
アデノウイルス41型											1				1
単純ヘルペスウイルス1型		3													3
計	143	57	42	1	6	3	20	7	1	33	30	2	2	31	378
陽性数	143	57	40	1	4	3	20	7	1	32	31	2	2	31	374
検査数	189	268	142	3	11	14	90	7	14	156	73	9	12	213	1,201

3 年齢別病原体検出状況

年齢別病原体検出数を表5に示した。年齢別検査数は0歳258人、1歳159人、2歳65人、3歳69人、4歳59人、5歳34人と低年齢層の患者が多く、5歳以下が73.2%を占めた。病原体検出数は、0歳78人、1歳63人、2歳27人、3歳25人、4歳19人の順に多かった。

4 検体別検出件数

検体別検出数を表6に示した。

咽頭拭い液は739検体を検査し、259株のウイルスが検出された。最も多く検出されたのはインフルエンザA H 3型で67株、次いで同A H 1型45株であった。

糞便は275検体を検査し、106株のウイルスが検出された。最も多く検出されたのはノロウイルスG 2群で26株、次いでコクサッキーウイルスB 5型16株であった。

髄液は128検体を検査し、10株のウイルスが検出された。最も多く検出されたのはコクサッキーウイルスB 5型6株であった。

表5 年齢別病原体検出数

病原体名	年 齢																				計		
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16 19歳	20 29歳	30 39歳	40 49歳		50歳 以上	不明
コクサッキーウイルスA6型	3		1																				4
コクサッキーウイルスA9型	1																						1
コクサッキーウイルスA10型					1																		1
コクサッキーウイルスA16型	1	1																					2
コクサッキーウイルスB2型	3																						3
コクサッキーウイルスB4型			1																				1
コクサッキーウイルスB5型	14	1	1	4	2	4		2	1														29
エコーウイルス5型	1																						1
エコーウイルス18型														1									1
エコーウイルス25型	1							1															2
エコーウイルス30型	5						1							1									7
パレコウイルス1型	5		1																				6
パレコウイルス未型別		1																					1
エンテロウイルス未型別	2																						2
エンテロウイルス68型	1																						1
エンテロウイルス71型	2																						2
ポリオウイルス1型	3	1																					4
ポリオウイルス2型	1	2																					3
ポリオウイルス3型		2																					2
ライノウイルス	6	4		3	1				1														15
インフルエンザAH1型		1	3	5	5	1	1	4	4	4	2						1	7	3	2	2		45
インフルエンザAH3型	2	6	5	2	4	1	2		2	3		1			1			11	4		5	18	67
インフルエンザB型		4	1	1	3	1	1	2	3	4	1			1	1		1	1				4	29
パラインフルエンザ2型	1																						1
RS ウイルス	2	2																					4
ムンプスウイルス				1																			1
麻疹ウイルス		2													1								3
ヒトメタニューモウイルス	3	11	5	1	1	1	1	2															25
レオウイルス		1																					
ロタウイルス (A群)			1				1																
ノロウイルスG2群	9	7	3	2				1	1		1				1		1						
アストロウイルス		1		1																			
小型球形ウイルス (SRSV)		1																					
アデノウイルス1型	3	4	1	1																			9
アデノウイルス2型	3	4	2	1			1																
アデノウイルス3型	1	2	2		2	1							1										1
アデノウイルス5型	4	7		2		1																	
アデノウイルス7型				1																			
アデノウイルス31型	1		1																				
アデノウイルス41型	1																						
単純ヘルペスウイルス1型								1	1					1									3
計	79	65	28	25	19	10	8	13	13	11	4	1	1	5	3	0	3	19	7	2	7	23	346
陽性数	78	63	27	25	19	10	8	13	13	11	4	1	1	5	3		3	19	7	2	7	23	342
検査数	258	159	65	69	59	34	29	24	29	19	11	8	10	11	9	3	9	24	10	3	8	29	880

表6 検体別病原体検出数

病原体名 \ 検体名	糞便	咽頭ぬぐい液	髄液	皮膚病巣	尿	血液	気管吸引液	その他	計
コクサッキーウイルスA6型	3	1							4
コクサッキーウイルスA9型	1								1
コクサッキーウイルスA10型	1								1
コクサッキーウイルスA16型	2	1							3
コクサッキーウイルスB2型	2	2							4
コクサッキーウイルスB4型		1							1
コクサッキーウイルスB5型	16	16	6		1				39
エコーウイルス5型	1	1							2
エコーウイルス18型	1	1							2
エコーウイルス25型	2	1							3
エコーウイルス30型	4	3	3						10
パレコウイルス1型		1							1
パレコウイルス未型別	6								6
エンテロウイルス未型別	1	2							3
エンテロウイルス68型		1							1
エンテロウイルス71型	1	2							3
ポリオウイルス1型	3	2							5
ポリオウイルス2型	2	2							4
ポリオウイルス3型	2								2
ライノウイルス	1	15							16
インフルエンザAH1型		45							45
インフルエンザAH3型		67							67
インフルエンザB型		29							29
パラインフルエンザ2型		1							1
RS ウイルス		4							4
ムンプスウイルス			1						1
麻疹ウイルス	1	4			2				7
ヒトメタニューモウイルス		25							25
レオウイルス	1								1
ロタウイルス (A群)	2								2
ノロウイルスG2群	26								26
アストロウイルス	2								2
小型球形ウイルス (SRSV)	1								1
アデノウイルス1型	2	8			1				11
アデノウイルス2型	5	6							11
アデノウイルス3型	2	8							10
アデノウイルス5型	10	7							17
アデノウイルス7型	1								1
アデノウイルス31型	2								2
アデノウイルス41型	1								1
単純ヘルペスウイルス1型		3							3
計	105	259	10	0	4	0	0	0	378
陽性数	102	258	10		4				374
検査数	275	739	128	3	46	2	4	4	1,201

参考資料

表7 全国の月別病原体検出数(平成19年)

表8 広島市の年別病原体検出数(平成6年～平成18年)

表7-1 全国の月別病原体検出数（平成19年）

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
エンテロウイルス NT		2	4	1	5	8	18	3	2	9	14	9	75
コクサッキーウイルス A2							8	5	6	1	1	6	27
コクサッキーウイルス A3						6	14	5	3	2			30
コクサッキーウイルス A4	1					1	4	2				4	12
コクサッキーウイルス A5	1			1	1	9	39	18	11				80
コクサッキーウイルス A6		2	3	8	11	63	105	29	21	7	5	2	256
コクサッキーウイルス A8					1	2	1	1					5
コクサッキーウイルス A9	1		1				3	2					7
コクサッキーウイルス A10				1	1	10	41	31	27	13	7	5	136
コクサッキーウイルス A16	7	4	6	6	17	27	109	42	39	43	32	15	347
コクサッキーウイルス A24									5				5
コクサッキーウイルス B1					1	1	1	2	1	2		2	10
コクサッキーウイルス B2	7	2	5	4	3	3	5	6	8	7	1	2	53
コクサッキーウイルス B3							1	3	1	4	1		10
コクサッキーウイルス B4	3	1	1	1	1	1	16	8	7	3	2		44
コクサッキーウイルス B5	8	1	2	8	8	31	87	76	70	55	43	20	409
エコーウイルス NT				1	1								2
エコーウイルス 5	1							3	6	1	1	1	13
エコーウイルス 6						1	1	1	3	2	2		10
エコーウイルス 9							2	38	1		1		42
エコーウイルス 11						1	1				4	1	7
エコーウイルス 16								1					1
エコーウイルス 18	2					2	5	11	6	1	1		28
エコーウイルス 25		1	1			2	5	8	8	9	7	4	45
エコーウイルス 30	1	2	2	2	1	9	27	77	54	26	13	6	220
エコーウイルス 33								1					1
ポリオウイルス NT					1							1	2
ポリオウイルス 1				11	12	9	1			8	8	5	54
ポリオウイルス 2	1		1	7	11	7	5		4	12	8	8	64
ポリオウイルス 3	2	1		3	9	5	1		1	8	9	5	44
エンテロウイルス 68									2	4	1		7
エンテロウイルス 71	13	6	1	2	12	18	41	19	12	4	7	3	138
パレコウイルス NT									1	1			2
パレコウイルス 1					1		3	3	10	3	5		25
パレコウイルス 3										1			1
ライノウイルス	4	7	9	21	14	18	23	6	9	21	16	12	160
インフルエンザウイルス A H1 NT	34	129	173	98	75	21	20	11	9	82	291	780	1,723
インフルエンザウイルス A H1 N1	10	15	18	14	1					5	68	175	306
インフルエンザウイルス A H3 NT	382	814	653	220	53	3	1	2	2	1	41	66	2,238
インフルエンザウイルス A H3 N2	57	97	63	17	3		1			9		1	248
インフルエンザウイルス B	220	681	830	160	85	9				2	8	9	2,004
インフルエンザウイルス C	2		2				2						6
パラインフルエンザウイルス 1		1	1	1	3	5	29	10	7	8	8	5	78
パラインフルエンザウイルス 2	2	2	2	1			3			2	2	1	15
パラインフルエンザウイルス 3				4	18	33	27	3		2			87
パラインフルエンザウイルス 4										1			1
R Sウイルス	90	28	21	14	9	5	6	8	15	25	73	126	420
ヒトメタニューモウイルス	4	2	20	37	60	37	29	12	8	9	16	46	280
ムンプスウイルス	14	3	6	4	3	4	8	4	1	4	2	4	57
麻疹ウイルス genotype NT		1	2	5	61	30	13	9	4	9	5	2	141
麻疹ウイルス genotype A			1	1	2	7	2	1					14
麻疹ウイルス genotype D5		4	6	21	131	87	18	25	6	7	12	9	326
麻疹ウイルス genotype H1					1								1
風疹ウイルス									2				2
レオウイルス NT									1		1		2
ロタウイルス群不明	1		1	1	1								4
ロタウイルス A群 NT	24	67	108	159	76	18	2		1	1	7	4	467
ロタウイルス A群 G1	1	3	13	28	16	1						2	64
ロタウイルス A群 G2		6	15	16	8	2							47
ロタウイルス A群 G3	2	12	14	15	5	3						1	52
ロタウイルス A群 G9		12	6	16	3	2							39

次頁へ続く

表7-2 全国の月別病原体検出数(平成19年) - 続き -

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
ロタウイルスC群				2	1	1							4
アストロウイルス NT	2	1	3	7	9	3	1	1			2	1	30
アストロウイルス 1	2	8	4	4	8	1							27
アストロウイルス 5				6									6
小型球形ウイルス様粒子				1				2		1	1	3	8
ノロウイルス遺伝子群不明	15	6	3	6	2	1			1		15	48	97
ノロウイルス GI NT	13	10	5	1	9	3	5				5	14	65
ノロウイルス GI/1	1												1
ノロウイルス GI/3	1			2									3
ノロウイルス GI/4	2	8		1	1	2				1	1	20	36
ノロウイルス GI/7		1										1	2
ノロウイルス GI/8		4	1							1			6
ノロウイルス GI/12				1									1
ノロウイルス GI/14		1			2								3
ノロウイルス GII NT	289	186	90	106	49	37	37	14	6	52	344	633	1,843
ノロウイルス GII/2	2	1		1	1						1		6
ノロウイルス GII/3	1		2	1		2				6	15	27	54
ノロウイルス GII/4	119	75	32	28	8	6	9	6	1	11	81	218	594
ノロウイルス GII/6	1												1
ノロウイルス GII/7												1	1
ノロウイルス GII/13	3	5	3	10	3	6					12	1	43
サポウイルス遺伝子群不明	9	6	9	6	17	18	14	12	4	24	37	27	183
サポウイルス遺伝子群 I				2	2	1					1	1	7
サポウイルス遺伝子群 IV					2	2			2	12	43	31	92
サポウイルス遺伝子群 V		1	1										2
アデノウイルス NT	15	11	16	7	16	8	5	10	2	14	20	39	163
アデノウイルス 1	20	12	13	22	32	31	23	11	10	10	9	24	217
アデノウイルス 2	35	25	35	37	55	69	45	20	14	15	40	37	427
アデノウイルス 3	39	31	25	29	39	35	34	19	12	11	18	22	314
アデノウイルス 4		1	4	3	4	2	1	3	3	3	3	1	28
アデノウイルス 5	12	17	10	19	16	10	8	13	7	9	12	8	141
アデノウイルス 6		3	5	4	3	4			1		2	1	23
アデノウイルス 7			2		2	1	2	1			1	3	12
アデノウイルス 8	3	1	6	1				2	3		1	1	18
アデノウイルス 11	1		2		1	3	1	3	1				12
アデノウイルス 13										1			1
アデノウイルス 15				1									1
アデノウイルス 19	1		3	1									5
アデノウイルス 31			1	2		1	3	1		1			9
アデノウイルス 37	4	4	3	7	4	5	2	8	10	5	1	3	56
アデノウイルス 40/41	4	5	6	1	2	11	5	3	2	3	6	6	54
アデノウイルス 41	1	2	2	1	1	6	1	1	3	3	1	3	25
デングウイルス NT										2			2
デングウイルス 1									1				1
デングウイルス 2						1			1				2
デングウイルス 3						1		1					2
デングウイルス 4						1							1
単純ヘルペスウイルス NT	3	3	4		3	1	3	3	3	6	3	1	33
単純ヘルペスウイルス 1	8	6	6	10	11	7	6	4	3	13	8	14	96
単純ヘルペスウイルス 2	1	2			1			1			4	1	10
水痘 帯状疱疹ウイルス	1	1			1	4		3	1	1	2	4	18
サイトメガロウイルス	4	2	4	6	6	2	3	8	11	10	13	9	78
ヒトヘルペスウイルス 6	10	10	14	17	18	16	11	16	12	7	6	7	144
ヒトヘルペスウイルス 7	1	3	5	2	1		3	3	2	5			25
E - Bウイルス	6	4	7	6	10	6	5	4	7	5	2	5	67
ヒトパピローマウイルス											3	3	6
C型肝炎ウイルス													0
E型肝炎ウイルス													0
B19 ウイルス	3	1		3	1	2	1		1		1		13
Chlamydia psittaci					1								1
Orientia tsutsugamushi										6	18	3	27
Rickettsia japonica						2	2	1	6	7	2		20
計	1,527	2,363	2,317	1,273	1,067	816	955	660	504	659	1,457	2,563	16,161

出典：国立感染症研究所・感染症情報センター・ホームページから引用(平成20年11月26日現在)

表8-1 広島市の年別病原体検出数(平成6年～平成18年)

検出病原体	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	計
コクサッキーウイルスA2型				17		9	1	4			8			39
コクサッキーウイルスA3型	1			7	3	1								12
コクサッキーウイルスA4型		6		3	12	1	11		2		3			38
コクサッキーウイルスA5型	3		2	2			1							8
コクサッキーウイルスA6型	2		9	3		5		2	2		1			24
コクサッキーウイルスA8型							2	5		1				8
コクサッキーウイルスA9型	2	1	1	2	4		1	8				2	3	24
コクサッキーウイルスA10型		3	7			1	1			2				14
コクサッキーウイルスA16型		14	3	2	3			3	2			6	1	34
コクサッキーウイルスB1型		2	9						2	18				31
コクサッキーウイルスB2型	5		4	2	4	2			5	5			2	29
コクサッキーウイルスB3型	5	4		2	8	1	16	1	10	2		2		51
コクサッキーウイルスB4型	1	3	5			4		5		1	4	7	1	31
コクサッキーウイルスB5型	3	1		6	2	2	9	3	4	1	1	5		37
コクサッキーウイルスB6型	1													1
エコーウイルス3型							7				1	1		9
エコーウイルス4型						1					1			2
エコーウイルス5型				1								1		2
エコーウイルス6型			1	1		3	3				43			51
エコーウイルス7型	1	19								5				25
エコーウイルス9型	7	2		29	1		14		4	7			2	66
エコーウイルス11型	1	4		1	6			33						45
エコーウイルス12型								1						1
エコーウイルス13型									183					183
エコーウイルス14型						1		1				1		3
エコーウイルス16型			3		3									6
エコーウイルス17型					43									43
エコーウイルス18型	3			3	7	14					9	4	90	130
エコーウイルス24型	2				1					1				4
エコーウイルス25型	1	2	10	1	1		4		1	1			1	22
エコーウイルス30型				52	155	2			1	22				232
パレコウイルス未型別												1	2	3
パレコウイルス1型		1			3			2		5	4	4	5	24
パレコウイルス3型											1	2	26	29
エンテロウイルス未型別													8	8
エンテロウイルス71型				3		2	5	1		39				50
ポリオウイルス1型	3	2	4	5	3	3	1	1	3	1	1		5	32
ポリオウイルス2型	1	1	2	2	1	1	3	1	1	2	1		2	18
ポリオウイルス3型		2	1	3			1		3				2	12
インフルエンザA(H1)型		11	10				52	23	25				3	124
インフルエンザA(H3)型	8	18	7	64	149	100	40	11	23	16	24	9	2	471
インフルエンザB型		16		13	3	66		20	23	2	6	5	2	156
パラインフルエンザ2型			5		6	8	2	4	5		2		1	33
R Sウイルス				10	11	2	10	1				3	2	39
ムンプスウイルス	4	11	12	11	6	8	7	8	9	2	2	21	2	103
麻疹ウイルス	1	1	3	6			2	4					1	18

次頁へ続く

表8-2 広島市の年別病原体検出数(平成6年～平成18年) - 続き -

検出病原体	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	計
ヒトメタニューモウイルス													41	41
レオウイルス1型				1										1
レオウイルス2型			1	2	1									4
ロタウイルス未型別	3		2	1	2	1				1	1			8
ロタウイルス(A群)	8	15	10	26	24	10	40	8	9	11	8	7	2	170
ロタウイルス(C群)					1	1	2	1						5
サボウイルス			1	1										2
ノロウイルス未型別				1	2			3						6
ノロウイルスG1群				1							1	1	2	5
ノロウイルスG2群		4	1	4	4	6	8	3	2	8	2	13	68	123
ピコルナ/パルボ様ウイルス	2													0
小型球形ウイルス(SRSV)	1	1	3	1	3	10	6	5	2	2	1	2		36
アデノウイルス未型別					1		1	1						3
アデノウイルス1型	6	5	16	15	33	26	17	14	9	12	9	9	9	174
アデノウイルス2型	9	23	26	36	36	39	43	18	14	24	15	17	9	300
アデノウイルス3型	14	28	17	57	108	54	110	21	38	24	36	23	15	531
アデノウイルス4型	7	1			2	1	1	1						6
アデノウイルス5型	3	4	14	15	8	6	6		2	7	3	2	3	70
アデノウイルス6型	2	1	1	4	2		1	1	1	4	2	2		19
アデノウイルス7型		45	50	24	10	3								132
アデノウイルス8型	1	75	6	2	1			2						86
アデノウイルス11型	1	2	4	2	1				3	1		2		15
アデノウイルス19型				2	2	2	2	2						10
アデノウイルス22型			2		1		3	1	1					8
アデノウイルス34/35型		3		1										4
アデノウイルス31型		2	1	1	1								1	6
アデノウイルス37型		1		1		1	2	3		1				9
アデノウイルス40/41型		3	1	3	4	3	3	1		2		1		21
アデノウイルス41型													1	1
単純ヘルペスウイルス1型	8	9	20	17	19	12	19	9	6	4		3	2	120
サイトメガロウイルス		1		1										2
未同定ウイルス											1	1		2
クラミジア・トラコマチス	22	27	22	26	25	13	4	8	3	5				133
サルモネラ 09	1		2	1										3
溶連菌A群 T-1型	3		1	1										2
溶連菌A群 T-2型				3										3
溶連菌A群 T-3型	1	1												1
溶連菌A群 T-4型	5	1							2					3
溶連菌A群 T-12型			1	1					1					3
溶連菌A群 T-13型					1									1
溶連菌A群 T-28型	1		1											1
溶連菌A群 型別不能		2		2	1									5
溶連菌B群 型別不能	1	2		1										3
溶連菌G群		1												1
淋菌		15	12		25	25	22	22	12					133
インフルエンザ菌					1									1
計	154	396	313	505	754	450	483	266	413	239	191	157	316	4,483
検査数	509	979	1,092	1,518	1,853	1,357	1,301	825	855	831	819	594	1,201	13,225

第5章 結核

第1節 結核の概要

この結核報告は、各保健センターから報告された「結核発生動向調査」を集計したものである。

本市の19年の新登録患者数は、173人、全結核率は、15.1であり、前年に比べ新登録患者は増加した。

第2節 結核による死亡者（表1，図1）

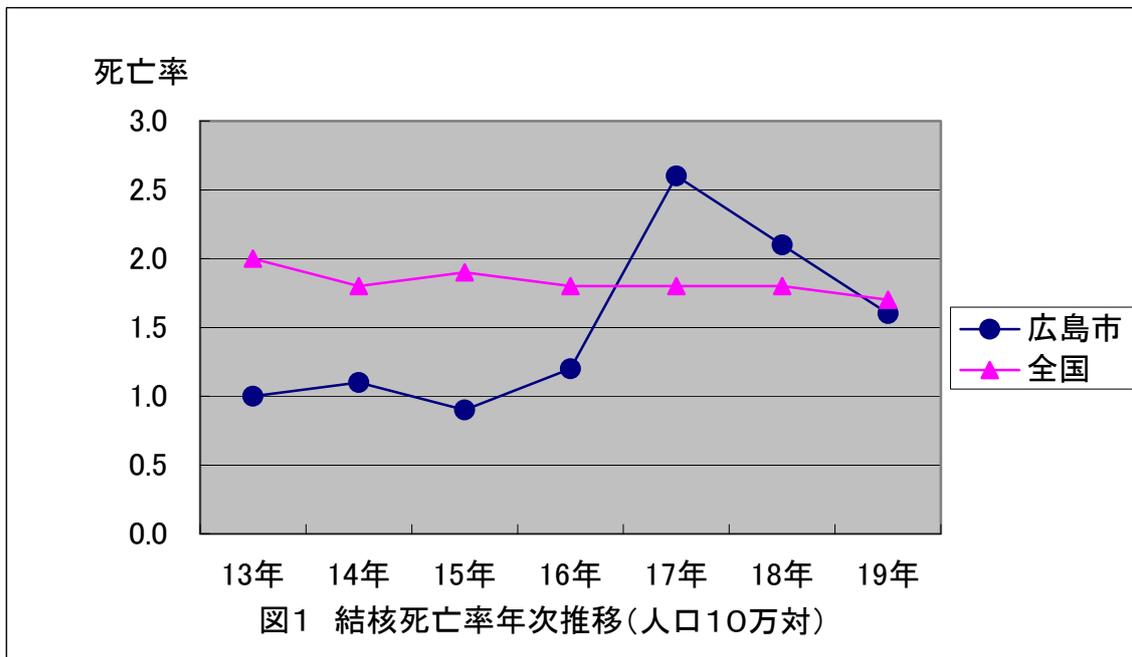
厚生労働省人口動態統計によると、本市の平成19年中の結核死亡者数は18人、死亡率は1.6（人口10万対）である。前年に比べ、死亡者数で6人、死亡率で0.5ポイント減少した。

全国では結核死亡者数は2,194人（前年比73人減）であった。

表1 結核による死亡率及び死亡者数

	区分	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年
死亡率	広島市	1.0	1.1	0.9	1.2	2.6	2.1	1.6
	全国	2.0	1.8	1.9	1.8	1.8	1.8	1.7
死亡者数	広島市	11	13	10	14	30	24	18
	全国	2,488	2,316	2,337	2,328	2,296	2,267	2,194

（厚生労働省人口動態統計）



第3節 新登録患者の状況

(1) 新登録患者数 (図2, 表2)

本市で平成19年中に新たに結核患者として登録された者は173人(前年168人)であった。新登録患者の中に占める「喀痰塗抹陽性肺結核患者」は74人で、新登録患者数全体の42.8%(前年46.4%)を占め、前年に比べ減少した。潜在性結核感染症患者として新たに登録された者の数は33人(前年10人)で前年に比べ23人増加した。

全国では、新登録患者数25,311人(前年26,384人)と前年に比べて減少した。

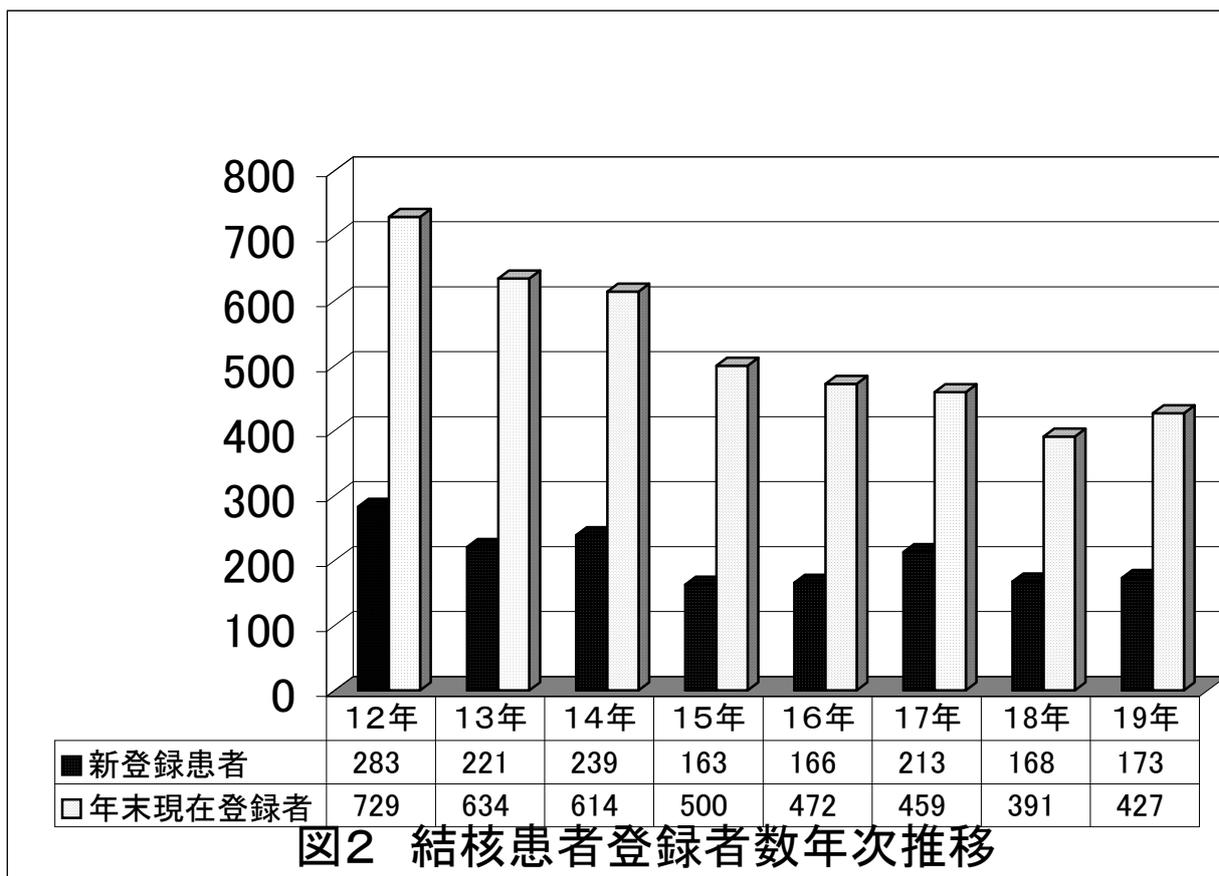


図2 結核患者登録者数年次推移

表2 新登録患者数と活動性分類

(平成19年 単位:人)

区分	活動性結核								潜在性結核感染症 (別掲)
	総数	肺結核活動性			その他結核菌陽性	菌陰性その他	肺外核活動性		
		総数	喀痰塗抹陽性 総数	初回治療 再治療					
全国	25,311	19,893	10,204					5,418	2,959
広島市	173	123	74	71	3	25	24	50	33

(2) 全結核率について（図3、表3）

平成19年は、全結核率は、15.1（前年14.4）と増加したが、の肺結核喀痰塗抹陽性率は6.4（前年6.7）は、減少した。全国の全結核率は19.8（前年20.6）と、平成12年から7年連続して減少した。

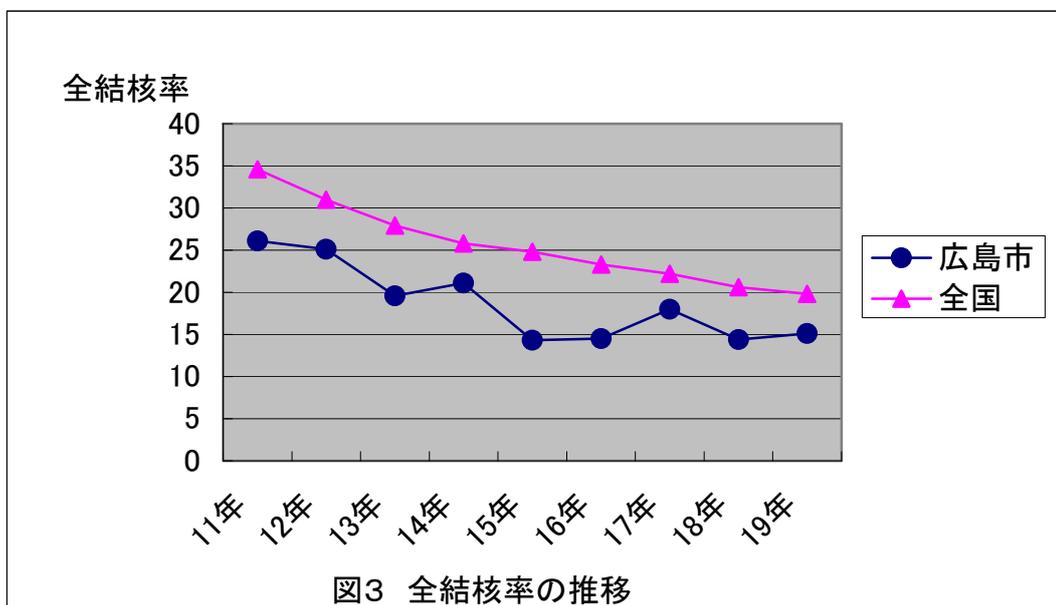


表3 新登録患者数及び全結核率

(単位:人 人口10万人対)

区分	広島市				全国			
	全結核		塗抹陽性肺結核		全結核		塗抹陽性肺結核	
	新登録患者数	全結核率	新登録患者数	陽性率	新登録患者数	全結核率	新登録患者数	陽性率
平成11年	294	25.1	92	8.2	43,818	34.6	14,482	11.4
12	283	25.1	95	8.4	39,384	31.0	13,220	10.4
13	221	19.6	99	8.8	35,489	27.9	12,656	9.9
14	239	21.1	102	9.0	32,828	25.8	11,933	9.4
15	163	14.3	54	4.7	31,638	24.8	11,857	9.3
16	166	14.5	62	5.4	29,736	23.3	11,445	9.0
17	213	18.0	97	8.2	28,319	22.2	11,318	8.9
18	168	14.4	78	6.7	26,319	20.6	10,492	8.2
19	173	15.1	74	6.4	25,311	19.8	10,204	8.0

注1) 全結核率

1年間に発生した患者数を人口10万人あたりの数で示したもの。新たな結核患者を示す指標となる。

全結核率=年間新登録患者数 / 人口×10万人

(3) 性・年齢別患者状況について（表4）

性別の全結核率は、男性19.6、女性10.0と、男性の方が高い。

年齢別では、60歳以上から全体の全結核率を上回るようになり、特に70歳代では50.1、80歳以上では80.1と格段に高くなっている。

第4節 結核登録者の状況（平成19年末現在）

(1) 結核登録者数（表5）

平成19年末現在の結核登録者数は427人（前年391人）で、前年に比べ36人の増加である。このうち、「喀痰塗抹陽性肺結核患者数」は51人である。

表4 性・年齢階級別の新登録患者数

（平成19年 人口10万人対）

区 分	広 島 市		全 国	
	総 数 (人)	全結核率	総 数 (人)	全結核率
総 数	173	14.4	25,311	19.8
男	98	19.6	16,275	26.1
女	75	10.0	9,036	13.8
0～9歳	0	—	66	0.6
10～19歳	1	0.9	227	1.9
20～29歳	11	7.7	1,924	12.8
30～39歳	16	8.5	2,308	12.3
40～49歳	15	10.3	1,935	12.1
50～59歳	13	8.1	3,035	16.4
60～69歳	29	20.7	3,694	22.3
70～79歳	46	50.1	5,659	45.3
80歳～	42	80.1	6,464	90.5

表5 年末現在登録者数と活動性分類

（平成19年末現在 単位：人）

区 分	総数	活 動 性 結 核							肺 外 核 活 動 性	不活動性結核	活動性不明
		総 数	肺 結 核 活 動 性			登 録 時 其 他 の 結 核 菌 陽 性		登 録 時 其 他 の 結 核 菌 陰 性			
			総 数	初回治療	再治療	登 録 時 其 他 の 結 核 菌 陽 性	登 録 時 其 他 の 結 核 菌 陰 性				
全 国	63,556	20,637	16,099	/	/	/	/	/	4,538	31,232	11,687
広 島 市	427	123	87	51	48	3	17	19	36	94	210

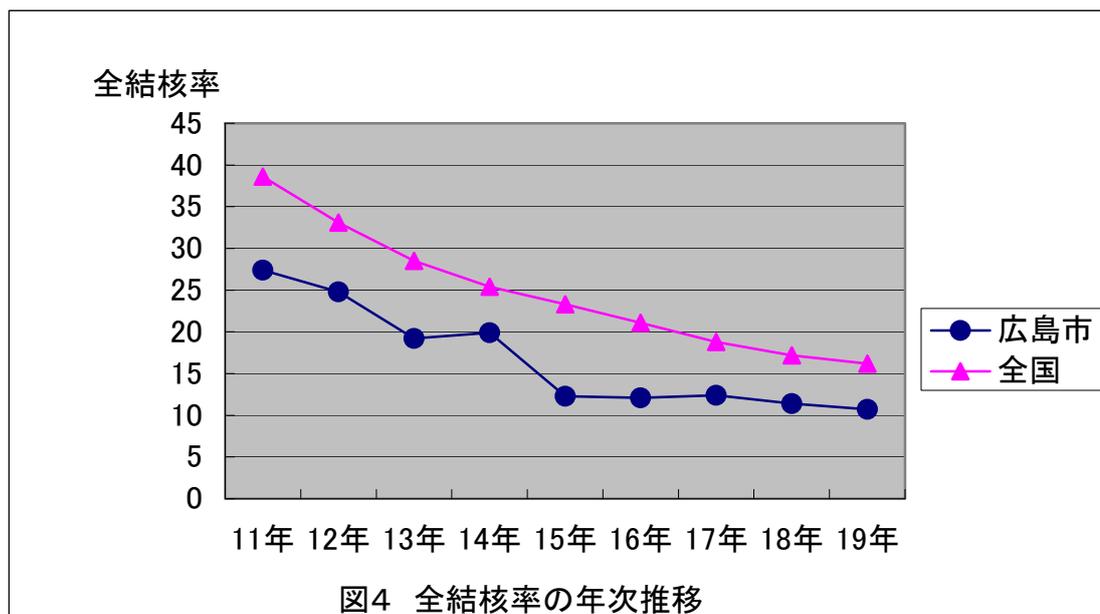
(2) 全結核率について（表6，図4）

活動性結核の患者数は123人、有病率は10.7（前年11.4）で、0.7ポイント減少した。

表6 全結核率の年次推移

区 分	広 島 市		全 国	
	活動性結核患者数	全結核率	活動性結核患者数	全結核率
平成11年	309	27.4	48,888	38.6
12	279	24.8	41,971	33.1
13	217	19.2	36,288	28.5
14	226	19.9	32,396	25.4
15	140	12.3	29,717	23.3
16	138	12.1	26,945	21.1
17	145	12.4	23,969	18.8
18	112	11.4	21,976	17.2
19	123	10.7	20,637	16.2

（全結核率＝活動性結核患者数／人口＊10万人）



(3) 性・年齢別患者状況について（表7）

性別の全結核率は、男性が13.5、女性が8.1で、男性の値が高かった。年齢別の有病率は、60歳以上から全体の有病率を上回るようになり、特に70歳代では34.9、80歳以上では53.4と格段に高くなった。

(4) 登録者の受療状況（表8）

登録者のうち、治療を受けている者は116人（「入院」44人、「外来治療」72人）で、登録者の27.2%にあたり、「治療なし」は277人で64.9%であった。「不明」は34人で、登録者の8.0%であった。

表7 性・年齢別全結核率

(人口10万人対)

区 分	広 島 市		
	登録者総数 (人)	活動性結核 (人)	活動性結核 全結核率
総 数	427	123	10.7
男	260	75	13.5
女	167	48	8.1
0～9歳	0	0	0.0
10～19歳	2	0	0.0
20～29歳	23	8	5.6
30～39歳	56	12	6.3
40～49歳	40	13	8.9
50～59歳	47	10	6.3
60～69歳	76	20	14.3
70～79歳	91	32	34.9
80歳～	92	28	53.4

(全結核率=活動性結核患者数/人口*10万人)

表8 結核登録者受療状況

単位:人

区分	総数					活動性肺結核				
	計	入院 中	外来 治療中	治療 なし	不明	計	入院 中	外来 治療中	治療 なし	不明
平成										
11	756	94	213	430	19	309	94	207	0	8
12	729	90	190	439	10	279	90	184	2	3
13	634	66	150	407	11	217	66	142	4	5
14	614	69	152	381	12	226	69	151	1	5
15	500	43	92	359	6	140	43	92	2	3
16	472	39	97	328	8	138	39	97	0	2
17	459	38	100	309	12	109	29	74	3	3
18	391	41	74	268	8	120	41	74	0	5
19	427	44	72	277	34	123	44	67	0	12

参考資料 「結核の統計2007」, 財団法人結核予防会